付属品

●イヤホン・ヘッドホン、DVDレコーダーなどの接続コード類、アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは別売です。

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)

ID番号	78ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)
		デコーダーID

愛情点検 長年ご使用のテレビの点検を！ テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

こんな症状はありませんか
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ジージー・パチパチと異常な音がする。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいで テレビの安全

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品番	TH-L17F1
	販売店名	☎(　)　―	お客様ご相談窓口	☎(　)　―

廃棄時にご注意願います！ 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571−8504　大阪府門真市松生町1番15号

S0209-1029

Panasonic®

取扱説明書(テレビ編)
地上デジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-L17F1(17V型)

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ご愛用者登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。
http://club.panasonic.jp/(携帯電話からは、http://mobile.club.panasonic.jp/)

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」、「ネットワーク編」)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」(130〜135ページ)を必ずお読みください。**
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
●製造番号は、安全確保上重要なものです。
　お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

TQBA0676-1

もくじ

基本の流れ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 130～135ページ）

●この取扱説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

こんなことがしたい ＞ 設置/接続 ＞ 設定 ＞ 使うとき

テレビを見たい

地上デジタル放送の番組表※1を使いたい

見たい番組の
チャンネルが一目で
わかるわ

DVDレコーダーやビデオデッキなどを使いたい

ビエラリンク(HDMI)
を使うとかんたんに
録画設定ができます

ビエラリンク（HDMI）かんたん説明（☞ 6、7ページ）

写真を見たい（SDメモリーカード）

SDメモリー
カードを
入れて

アクトビラを使う くらし機器を使う

デジタルカメラなどで撮影して保存した
SDメモリーカードの写真が見られます。

インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。光ファイバー（FTTH）などのブロードバンド環境が必要です。

※1 本機の番組表は、Gガイドを使用しています。（ワンセグ放送ではご利用になれません。）
※2 内蔵アンテナを使って地上デジタル放送の受信も行えます。

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 130～135ページ）

ふだん使うとき

●「設置／接続、設定」はお済みですか？
（☞ 2～3ページ）

●ビエラリンク（HDMI）かんたん説明
（☞ 6～7ページ）

テレビを見る

地上デジタル放送の 番組を探す

録画予約する

お好みに調整する

接続した機器で楽しむ

いろいろな 情報を見る

接続と設定について

●引っ越しなどで受信地域が変わるときは（初期スキャン）（番組表設定／地域設定）
●内蔵アンテナの受信チャンネルを再設定したいときは（再スキャン）
●番組表が映らないときは（番組表設定）
●アンテナを調整するときは（受信設定）

受信のための接続・設定など

外部機器の接続・設定

放送チャンネルなどの一覧表

必要なとき

ビエラリンク(HDMI)かんたん説明

エッチディーエムアイ

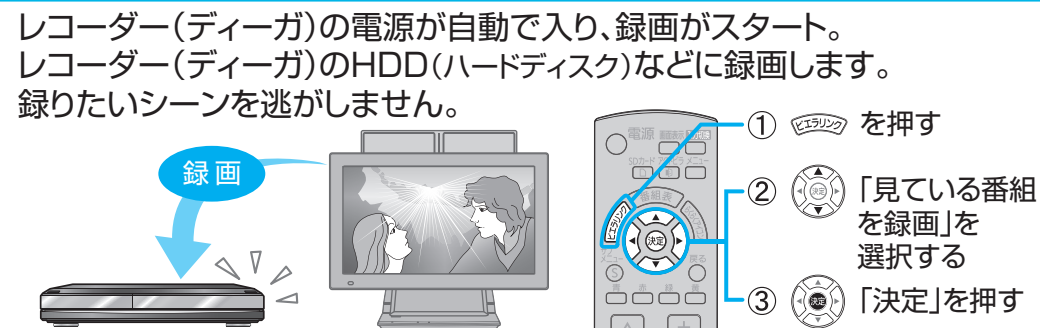
■ビエラリンク(HDMI)とは

リモコン1つでここまでできる

見ている番組を 録画

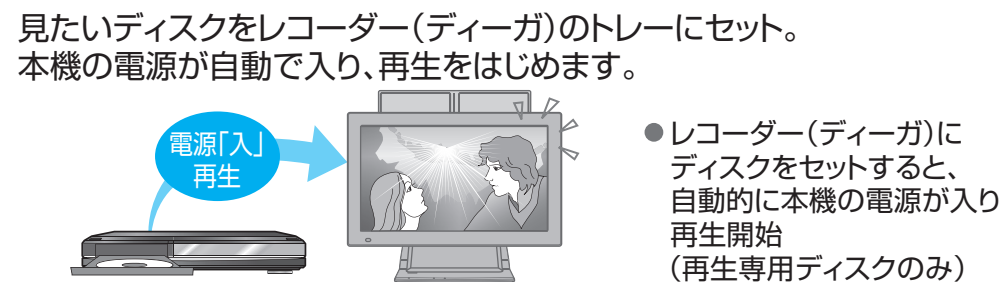
(詳しくは ☞72ページ)

レコーダー(ディーガ)の電源が自動で入り、録画がスタート。
レコーダー(ディーガ)のHDD(ハードディスク)などに録画します。
録りたいシーンを逃がしません。

①ビエラリンク を押す
②「見ている番組を録画」を選択する
③「決定」を押す

ディスクを すぐ再生

詳しくは102ページおよびレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。

見たいディスクをレコーダー(ディーガ)のトレーにセット。
本機の電源が自動で入り、再生をはじめます。

●レコーダー(ディーガ)にディスクをセットすると、自動的に本機の電源が入り再生開始
(再生専用ディスクのみ)

接続した機器を 本機リモコンで操作する

レコーダー(ディーガ)
CATVデジタルSTB(セットトップボックス)
デジタルビデオカメラ
デジタルカメラ(ルミックス)

詳しくは、72～77ページ、および各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

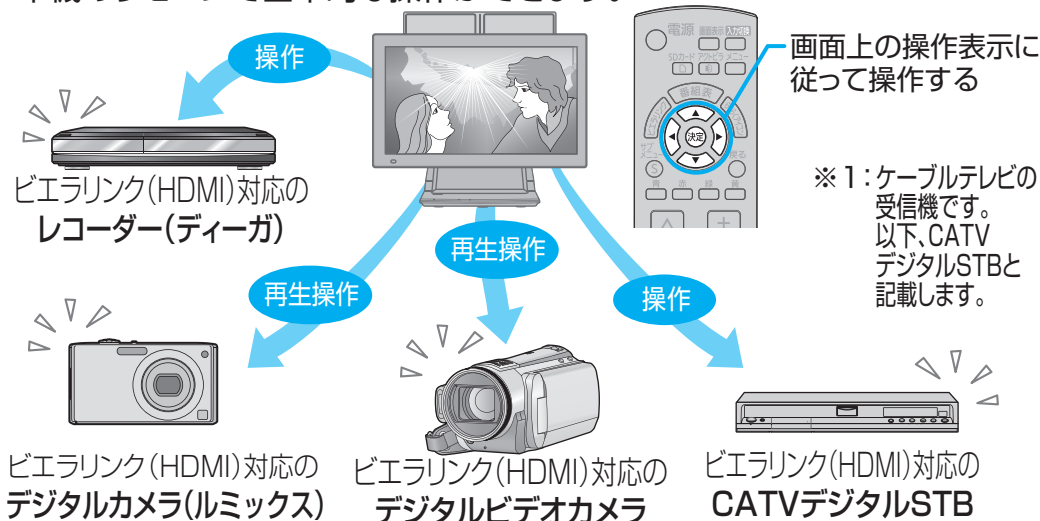
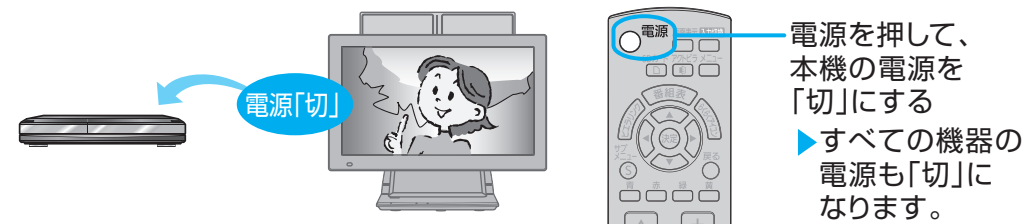
レコーダー(ディーガ)、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ(ルミックス)、CATVデジタルセットトップボックス※1を本機に接続すると、本機のリモコンで基本的な操作ができます。

※1:ケーブルテレビの受信機です。以下、CATVデジタルSTBと記載します。

ボタン1つで 電源一斉「切」

(詳しくは ☞102ページ)

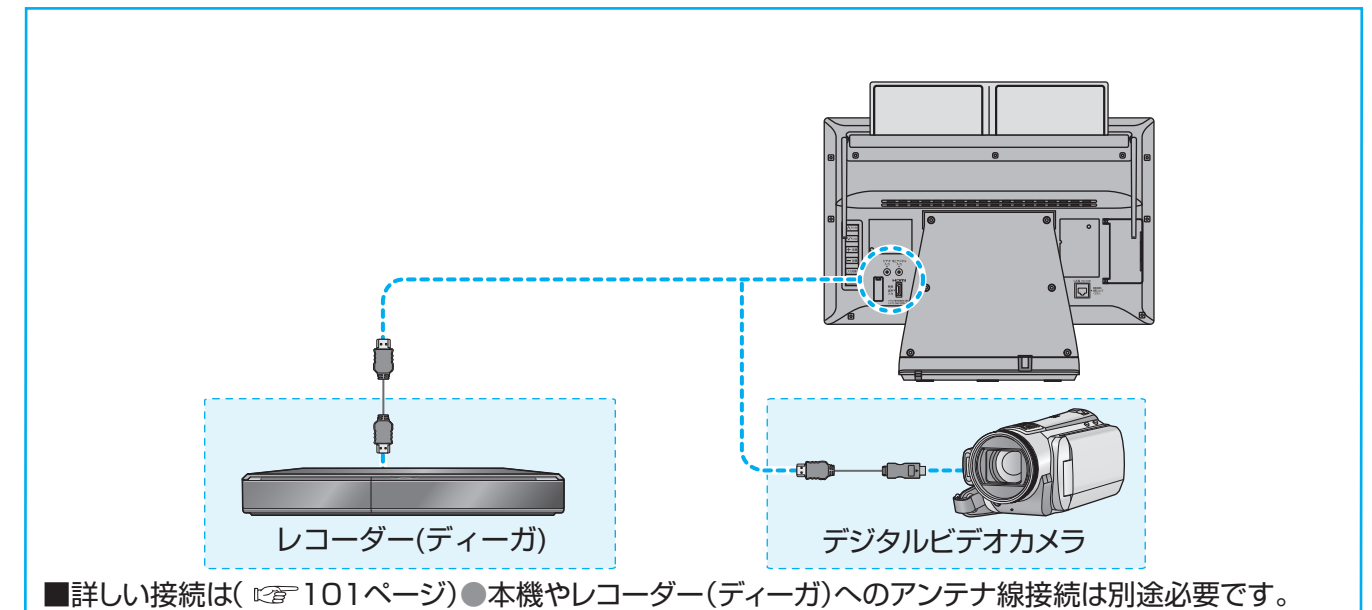
本機、レコーダー(ディーガ)を使用中、本機の電源を「切」にすると同時に、すべての機器の電源も「切」になり消し忘れを防ぎます。

電源を押して、本機の電源を「切」にする
▶すべての機器の電源も「切」になります。

また、使っていない機器の電源を自動で「切」にしたり(こまめにオフ)、待機電力最小モードに自動で切り換えること(ECOスタンバイ)※2もできます。

※2:どのモードに切り換わるかは、接続機器側の設定によります。ビエラリンク(HDMI)Ver.4に対応している機種のみ対応。

■ビエラリンク(HDMI)の接続

接続例

■詳しい接続は(☞101ページ)●本機やレコーダー(ディーガ)へのアンテナ線接続は別途必要です。

■ビエラリンク(HDMI)の設定

ビエラリンク(HDMI)を使うには、本機や接続機器の設定が必要です

本機の設定

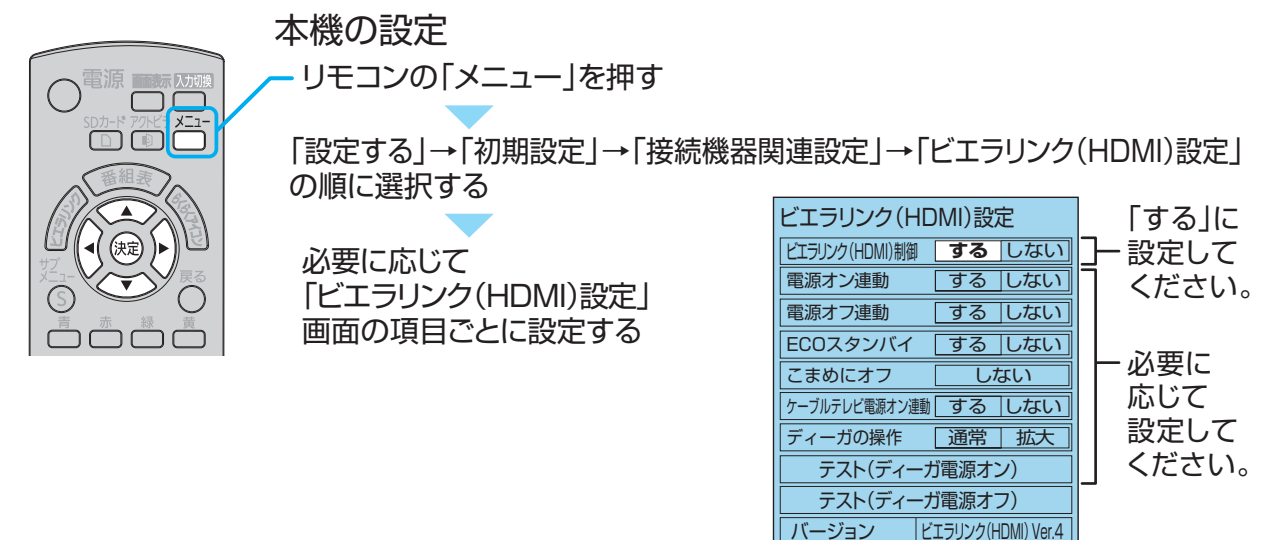
リモコンの「メニュー」を押す

「設定する」→「初期設定」→「接続機器関連設定」→「ビエラリンク(HDMI)設定」の順に選択する

必要に応じて「ビエラリンク(HDMI)設定」画面の項目ごとに設定する

ビエラリンク(HDMI)設定		
ビエラリンク(HDMI)制御	する	しない
電源オン連動	する	しない
電源オフ連動	する	しない
ECOスタンバイ	する	しない
こまめにオフ	しない	
ケーブルテレビ電源オン連動	する	しない
ディーガの操作	通常	拡大
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		
バージョン	ビエラリンク(HDMI) Ver.4	

「する」に設定してください。

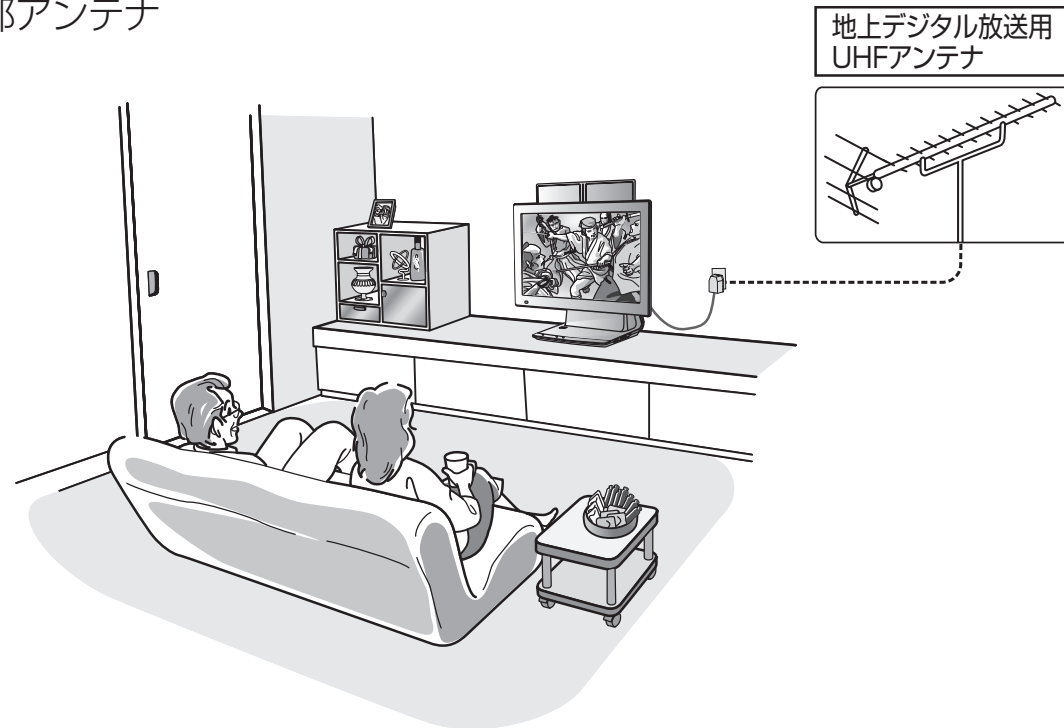
必要に応じて設定してください。

詳しい説明は(☞102ページ)
接続機器の設定は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

■ビエラリンクのQ&A (☞120ページ)

ビエラリンク(HDMI)を使うときの参考、疑問などについて記載

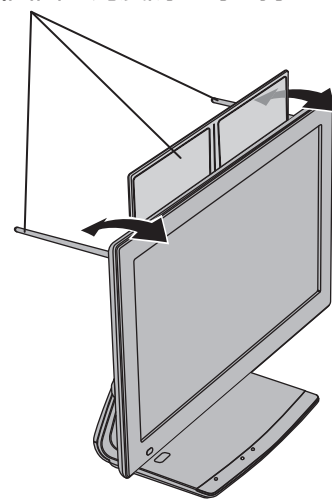
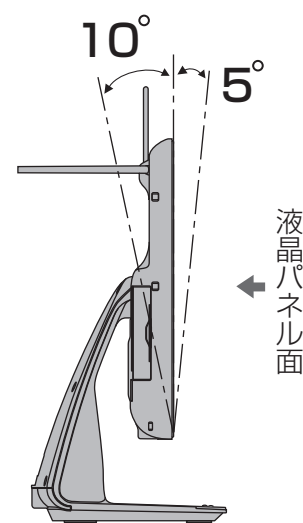
設置について

■本機の設置

●外部アンテナ

お知らせ

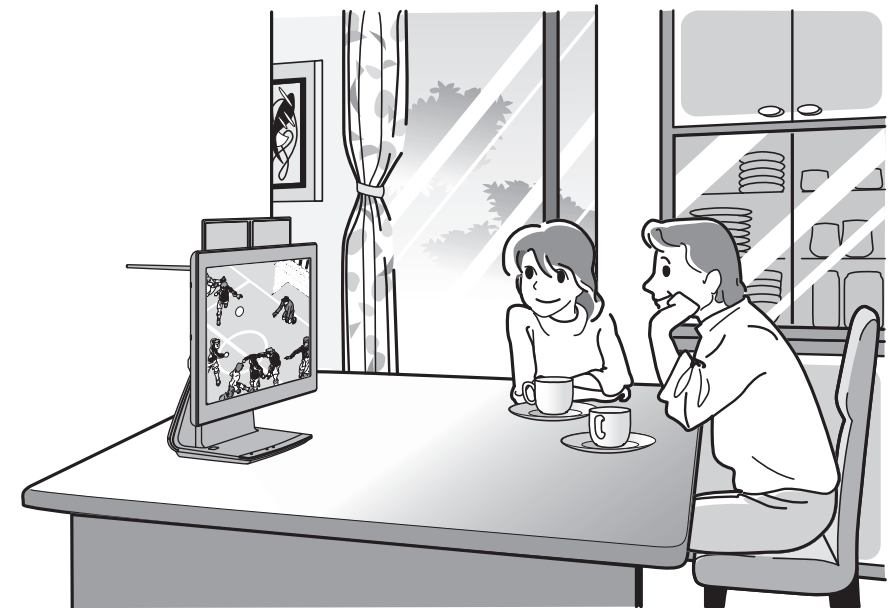
●外部アンテナではワンセグ放送は視聴できません。

■画面の角度調整について

ローボードや棚、ラックなどに設置した後でも、上向きや下向きに角度を変えられます。
見やすい角度に合わせてお使いください。

お願い

●内蔵アンテナに無理な力を加えると破損するおそれがありますので、画面の角度調整の際は、内蔵アンテナを持たないよう本体側面部を持って行ってください。

●内蔵アンテナ

外部アンテナが接続できない場所でも、本機の内蔵アンテナで地上デジタル放送が楽しめます。

本機は防水、防滴、防塵タイプではありません。
お風呂場や台所の水のかかる場所ではお使いにならないでください。

お知らせ

●電波状況が悪く内蔵アンテナで地上デジタル放送が受信できないときでも、ワンセグ放送で受信できる場合があります。（ワンセグ放送では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。）
●設置場所の注意点については安全上のご注意（☞ 130～135ページ）をご覧ください。
●内蔵アンテナで受信時は、電子レンジ、電磁（IH）調理器、携帯電話など電波を発する機器を本機の近くで使用すると、画像が乱れたり音声が途切れたりする場合があります。
●電波状況が悪い場合、映像や音声が止まったり乱れたりします。
本機の設置場所を変えたり、内蔵アンテナの向きを調整してください。

■内蔵アンテナの調整方法

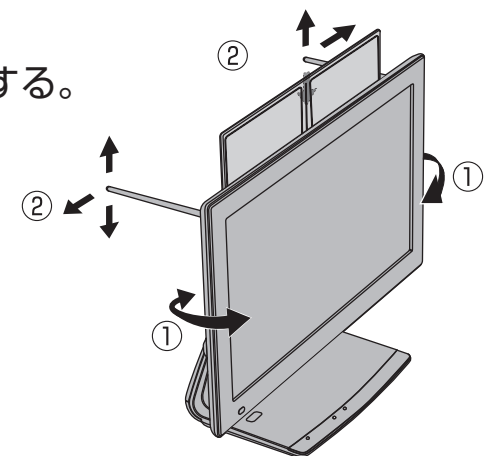
①本機の向きを受信状況が良好な方向に調整する。

●本体全体を動かして向きを調整してください。
（液晶パネル面だけを左右に動かすことはできません。）

②内蔵アンテナで微調整する。

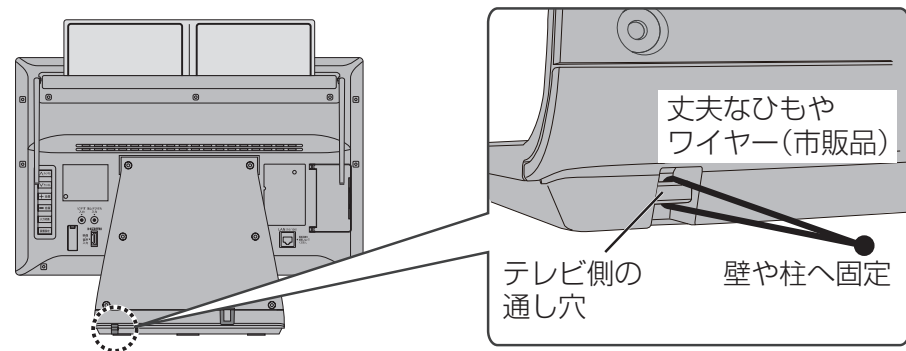
●内蔵アンテナは内側へは動かせません。

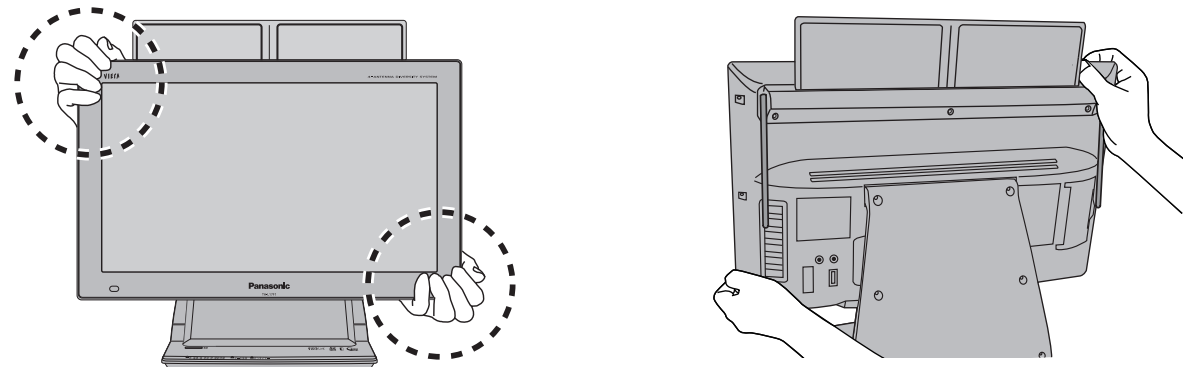
お知らせ

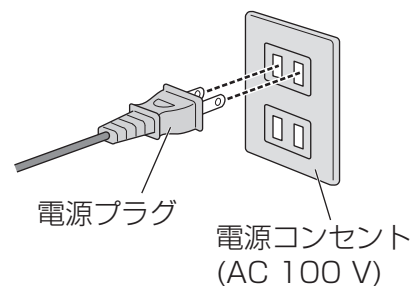
●受信電波状況の確認は、内蔵アンテナのアンテナレベル（☞ 94ページ）をご覧ください。

ご使用の前に

安全のため、転倒・落下防止処置をしてください

地震の場合などに倒れる恐れがあります。本機を1ヵ所に据え置いてご利用の場合は、転倒・落下防止処置をしてください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
転倒・落下防止の取り付け方法は、下記をご覧ください。

丈夫なひもや
ワイヤー（市販品）
テレビ側の
通し穴
壁や柱へ固定

移動時の注意事項

持ち運びの際は本体下部と上部を図のように持ってください。
※液晶パネル面には触れないように持ってください。
また、内蔵アンテナ部を持って運ばないでください。内蔵アンテナ部に無理な力を加えると破損するおそれがあります。（持ち運びの際は左右のアンテナを下方向に折りたたんでください。）

電源プラグについて

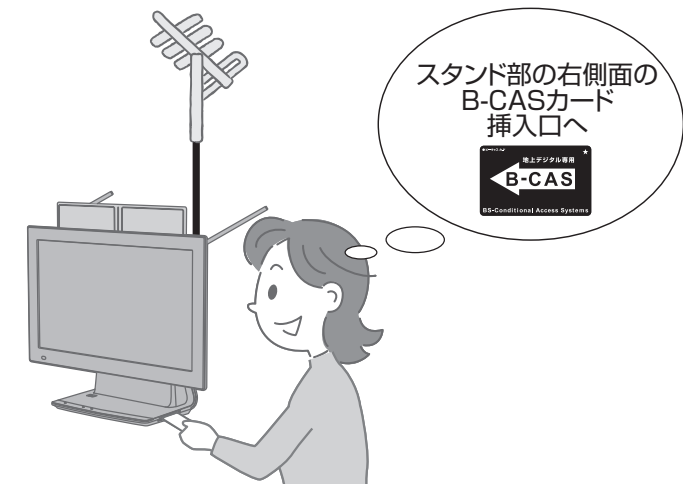
本機にアンテナ線や外部機器をすべて接続した後、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

ご使用の前に（その他の項目）

デジタル放送を見るためには

☞ 80ページ

受信するためには、地上デジタルの送出局に向けて外部アンテナを設置する必要があります。外部アンテナが接続できない場合でも、内蔵アンテナで地上デジタル放送がご覧になれます。

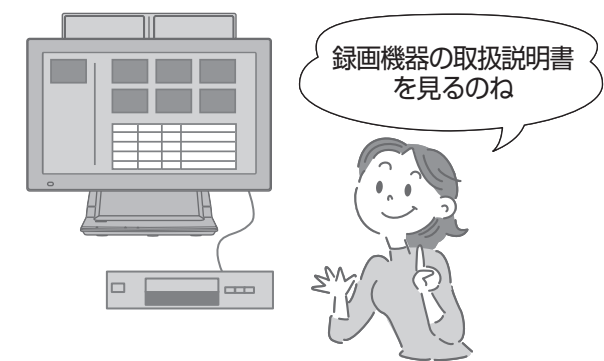
B-CASカード（付属品）の挿入が必要です。
※カードの矢印表示面を表にして、挿入してください。（☞ 81ページ）

スタンド部の右側面の
B-CASカード
挿入口へ

お知らせ

- B-CASカードを未挿入でも、ワンセグ放送は視聴できます。
- 地上アナログ、BSデジタル、110度CSデジタル放送は受信できません。
- 地上デジタル放送の放送エリアの最新情報は、下記ホームページをご覧ください。
  社団法人　デジタル放送推進協会
  http://www.dpa.or.jp/
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周辺の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。

デジタル放送のデジタル録画は

☞ 39,128ページ

詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

テレビを見終わったら
リモコンで電源を切る

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。（☞ 98、118ページ）

各部のはたらき

お願い

- ●リモコンに液状のものをかけないでください。
- ●リモコンを落とさないでください。
- ●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- ●本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

■リモコンに電池を入れる

①ふたを開ける。 ②電池を⊖側から入れ、ふたを閉める。

単3形乾電池（付属品）

■「らくらくアイコン」を表示する

左右で選び、「決定」を押す

ディーガ録画一覧	ビエラリンクで接続したレコーダー（ディーガ）の録画一覧を表示します。ビエラリンク（HDMI）Ver.3以前のレコーダー（ディーガ）を接続したときは「ディーガ操作一覧」と表示します。
ジャンル検索	ジャンル検索の画面を表示します。（☞28ページ）（ワンセグ放送では対応していません。）
注目番組	放送局おすすめの注目番組一覧を表示します。（☞30ページ）（ワンセグ放送では対応していません。）
スライドショー	SDメモリーカード内の静止画を順番に表示します。（☞66ページ）
タイマー	オンタイマー、オフタイマーを設定します。（☞20ページ）

本機で楽しめる放送

B-CASカードを挿入しないと地上デジタル放送は映りません。

（B-CASカードを未挿入でも、ワンセグ放送は視聴できます。）

地上デジタル放送

- UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。（2009年1月現在）

（お問い合わせ先）

- 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
  0570－07－0101（ナビダイヤル）（PHS・IP/ひかり電話のかたは**03－4334－1111**）
  受付時間 月～金/9：00 ～21：00、土・日・祝/9：00～18：00

ワンセグ放送

- 本機では、ワンセグ放送も受信できます。（内蔵アンテナでご使用の場合）
  「ワンセグ」とは、携帯電話など移動端末向け地上デジタル放送サービスの名称です。
  地上デジタル放送では、ひとつのチャンネルをHDTV放送時は12セグメントを使用し、残りの1セグメントを移動端末用に使うため、このように命名されました。
- ワンセグ放送では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。

デジタル放送には2種類の放送（サービス）があります

テレビ放送

従来からのテレビ放送です。

データ放送

テレビ放送が表示されることもあります

お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。
（本機ではワンセグ放送のデータ放送はご利用できません。）

- 地上デジタル放送で データ を押すと、データ放送を表示できる場合があります。この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
- 番組表からの選局やチャンネル選局で、ご覧いただけるデータ放送では データ の操作は不要です。

基本的な画面操作について

画面上で選ぶとき

中央の「決定」を押すと、次の画面になります

※上記のように取扱説明書上では、押すボタンを強調しています。

■やり直すとき

戻る

一つ前の画面に戻る

元の画面

テレビ放送の画面に戻る

■数字などを入力するとき

リモコンボタン	入力文字（表示内容）
1 ～ 9 、10	1～9、0
11	＊
12	♯

※この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

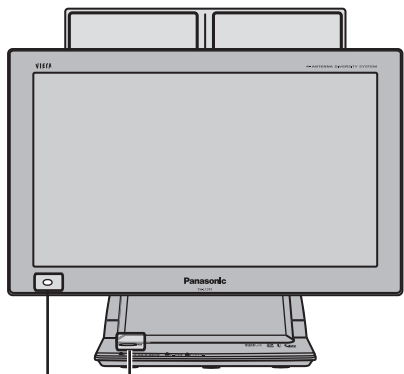
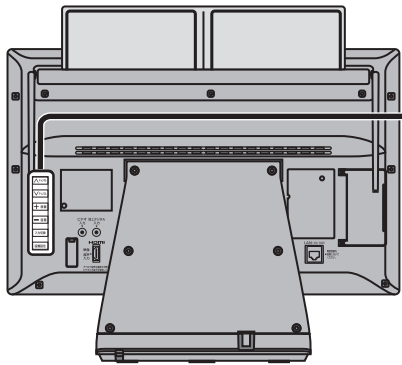
画面上で灰色表示されている項目の設定や選択はできません。取扱説明書の説明用画面イラストでは灰色表示の区別はしていません。

例）「ビエラリンク」画面の場合

実際の画面では灰色表示（レコーダー（ディーガ）を接続しないと設定できない項目です）

VIERA Link ビエラリンク
ディーガの操作一覧
見ている番組を録画
録画を停止する
番組キープ/再生
ケーブルテレビを見る

テレビを見る（地上デジタル放送／ワンセグ放送）

（順送り選局）（ボタン選局）（受信モード）（アンテナ切換）

■内蔵アンテナ／外部アンテナを切り換える

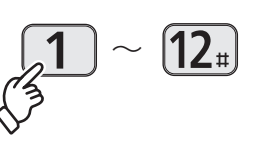
① 内蔵/外部 アンテナ を押す。

② 「はい」を選び、「決定」を押す。

- 前回選んだチャンネルを記憶しています。

■地上デジタル放送／ワンセグ放送を切り換える

地上D/ワンセグ 受信モード を押す。

- 外部アンテナで受信中は、ワンセグ放送には切り換わりません。

（お知らせ）

- 電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
- 番組表から探して選局できます。（☞ 26ページ）
  ※ワンセグ放送の番組表は表示されません。
- 順送りで選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」を変更します。（☞ 60ページ）
- 外部アンテナと内蔵アンテナを切り換えたとき、前回にそのアンテナで視聴していたチャンネルに切り換わります。
- チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには（☞ 60ページ）
- リモコンのボタン番号（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞ 88ページ）
- チャンネル設定をやり直したいときは、サブメニュー(S) を押して再スキャンしてください。（☞ 22ページ）

ビデオやDVDなどを楽しむ

（ディーブイディー）

入力切換

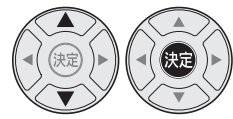
ビデオデッキやDVDプレーヤーなどをつなぐ
（☞ 100、108ページ）

ビデオやDVD／ゲームなどを楽しむ

入力切換

1 「入力切換」を押す

入力切換

2 切り換えたい入力を選び、「決定」を押す

入力切換	
1	テレビ
2	ビデオ
3	HDMI

●「入力切換」を数回押して切り換えることもできます。（☞ 下記）（数秒後、自動的に一覧表示が消えます）

● 1 ～ 3 を押しても入力切り換えができます。

3 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する

■「入力切換」だけで切り換えることもできます。

入力切換 押すたびに入力が切り換わります

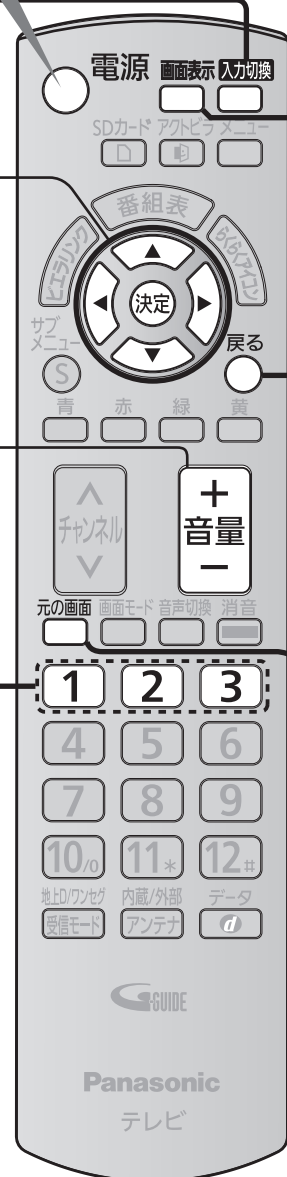
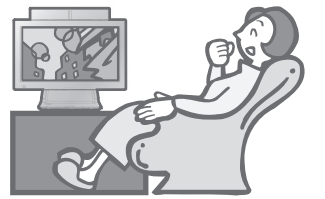
●本体背面の「入力切換」を押しても切り換えることができます。

お知らせ

●「入力切換」を押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。（☞ 109ページ）

画面表示／戻る／元の画面

画面表示　戻る　元の画面

見ている番組のタイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

画面表示 ●数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。

（例：内蔵アンテナのとき）

① 地上D 011

●内蔵アンテナ受信感度　弱—強　※表示は目安です。

●放送の種類
地上D：地上デジタル放送
ワンセグ：ワンセグ放送

● ①～⑫リモコンのチャンネル番号1～12に割り当てられているときに表示。それ以外のときは空白

●放送のチャンネル番号
※チャンネル番号を表示します。
※地上デジタル放送の枝番(－1)などが表示される場合もあります。

●読んでいない放送メールがあるときに ✉ を表示（☞ 78ページ）

●現在時刻（自動で取得されます）

●受信中のアンテナ
内蔵：内蔵アンテナ
外部：外部アンテナ

●オフタイマー（☞ 21ページ）（設定時のみ残り時間〈分後〉を表示）

●画面モード（☞ 48ページ）

●音声メニュー（☞ 58ページ）

●字幕（☞ 60ページ）

●音声（☞ 58ページ）（放送によって表示される内容は異なります）

●おすすめ番組があるときに表示（☞ 32ページ）

12:00 プロジェクトM「混乱の中から希望を創造せよ～ロケットを生み出した男たち」 13:00 地上D 011 12:10
次の番組:○○○○○○○○○○○○

アンテナ	外部
オフタイマー	10分後
画面モード	フル
音声メニュー	スタンダード
字幕	オフ
音声切換	ステレオ
おすすめ	「決定」で詳細

地上Dが受信できます。

●ワンセグ受信時に受信感度が改善したときに「地上Dが受信できます。」と数秒間表示されます。（チャンネル切り換え時にも表示）

●次の番組の紹介（その番組の開始3分前から表示）

●タイトル表示部

■画面表示を消すとき ➡ 画面表示 を数回押す

一つ前の画面に戻る

戻る

戻る を押す

●一つ前の画面に戻ります。

テレビ放送の画面に戻る

元の画面

元の画面 を押す

●メニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

地上デジタル放送の

番組の内容を見る

番組内容

番組内の映像を

／切り換える

信号切換

サブメニュー

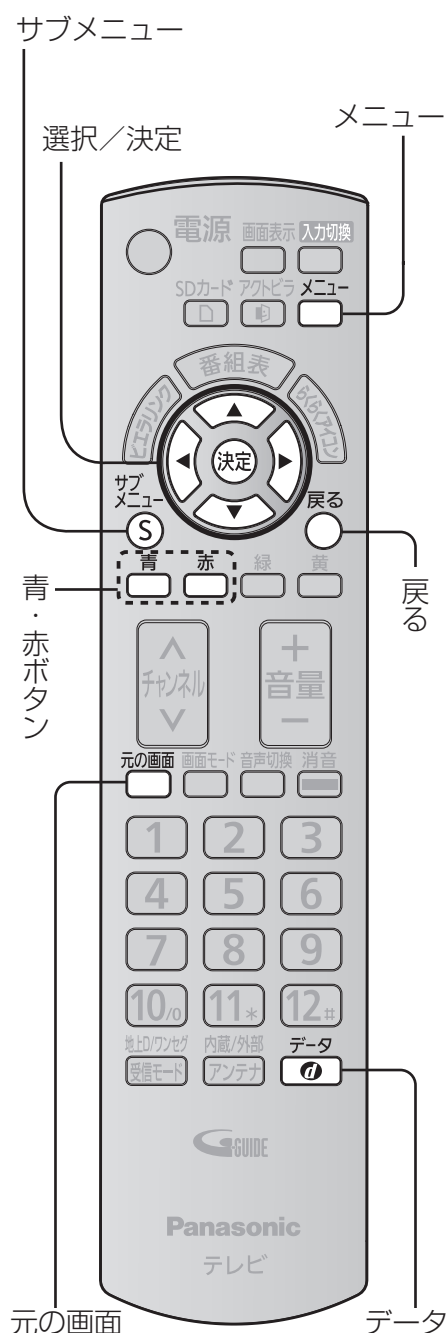
選択／決定

メニュー

青・赤ボタン

戻る

元の画面

データ

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

番組内容

※ワンセグ放送では対応していません。

番組を見ているときに…

1 「メニュー」を押す

2 「番組の内容を見る」を選び、「決定」を押す

番組の特徴を表すアイコン（☞ 112ページ）

番組のタイトル

番組の内容

番組の内容が表示されます

■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性など）を見たいときは

➡ 赤（赤ボタン）を押す。

青（青ボタン）で番組の内容に戻る。

（確認したら 戻る を押す）

地上デジタル放送を見ているときに番組内の映像を切り換える

信号切換

①「サブメニュー」を押す

②▲▼で「信号切換」を選び、「決定」を押す

③▲▼で項目を選び、◀ ▶で設定する

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが、2009年1月現在行われておりません。

●信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。

データ放送を見る/ネットで使い方ガイドを使う

データ放送　ネットで使い方ガイド

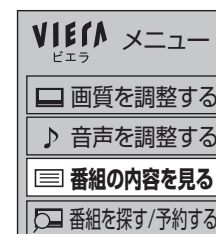
■データ放送の番組では…

●地上デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送のある番組かを確認する

※ワンセグ放送では対応していません。

1 地上デジタル放送を見ているときに…

「メニュー」を押して、「番組の内容を見る」を選び、「決定」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります）

●確認したら、元の画面 を押す。

番組連動 データ放送を見る

データ放送

※ワンセグ放送では対応していません。

1 地上デジタル放送を見ているときに…

「データ」を押す　（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、「決定」を押す

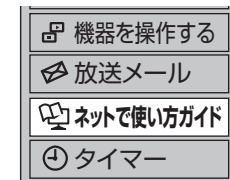
●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■テレビ放送に戻るときは ➡ を押す。

ビエラリンク接続のレコーダー（ディーガ）など、またルミックスなどのお役立ち情報を見る

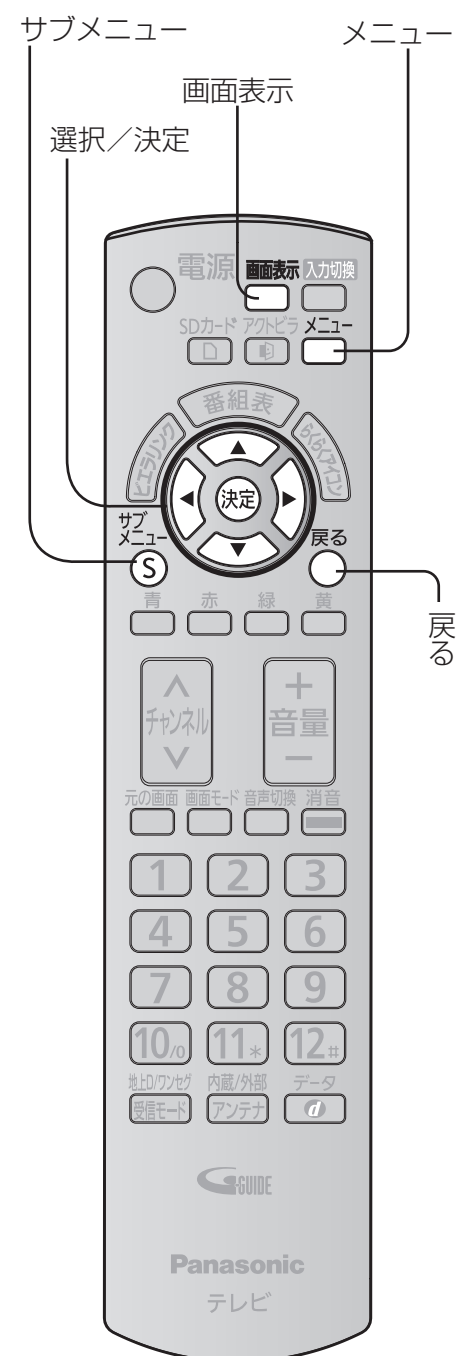
ネットで使い方ガイド

「ネットで使い方ガイド」では、ビエラリンク（HDMI）対応の接続機器や記録されたSDメモリーカードから機器の品番情報などを取得し、それに基づいてインターネットから当社製機器の使いかたなどのお役立ち情報がご覧になれます。
※すべての関連商品が対象ではありません。（2009年1月現在）

1 「メニュー」を押して、「ネットで使い方ガイド」を選び、「決定」を押す

●「ネットで使い方ガイド」をご覧になるには、ブロードバンド環境が必要です。詳しくはネットワーク編をご覧ください。

オンタイマー／オフタイマー

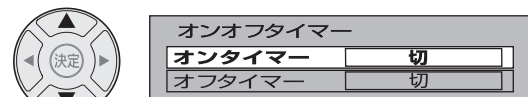
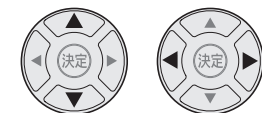
オンタイマー

サブメニュー　メニュー　画面表示　選択／決定　戻る

タイマーで
自動的に電源を入れる
オンタイマー

●オンタイマー機能をご利用になるには、デジタル放送用アンテナの接続とチャンネルの設定が必要です。
(☞80、88ページ)

※内蔵アンテナでご使用の場合は、受信可能な状態にアンテナを調整してください。
(☞9ページ)

1 メニューを押し、「タイマー」を選んで「決定」を押す

2 「オンタイマー」を選び、「決定」を押す

3 各項目を設定する
（オンタイマーが「切」のときに設定できます）

●電源が入ったときの音量を設定する

●電源を入れる時刻を設定する
※長押しすると15分ずつ変わります

（例）外部アンテナで受信中の場合

オンタイマー	外部アンテナ
オンタイマー	切　入
時刻	0:00
音量	16
放送/入力	地上D
チャンネル	007
チャンネル名	○○テレビ

設定したチャンネル名を表示

●受信したいチャンネルを選ぶ

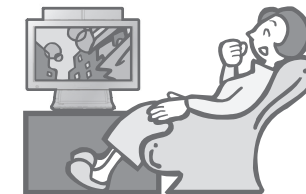
●電源が入ったときの放送や入力を設定する
設定しない（最後に見ていた放送）
テレビ放送（地上D）、ビデオ、HDMI

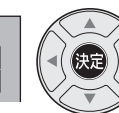
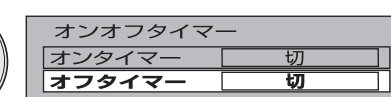
4 「オンタイマー」を選び、「入」を選ぶ

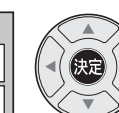
（例）外部アンテナで受信中の場合

オンタイマー	外部アンテナ
オンタイマー	切　入
時刻	0:00
音量	16

●終わったら 戻る を押し、リモコンで電源を「切」にする。本体前面のオンタイマーランプが点灯します。

オフタイマー

タイマーで
自動的に電源を切る
オフタイマー

1 メニューを押し、「タイマー」を選んで「決定」を押す

2 「オフタイマー」を選び、「決定」を押す

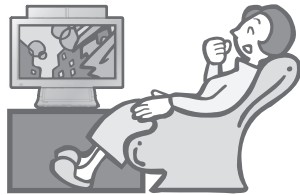
3 電源を切りたい時間を選び、「決定」を押す

●電源が切れる3分前から、3分後、2分後、1分後と点滅表示します。
●「切」を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

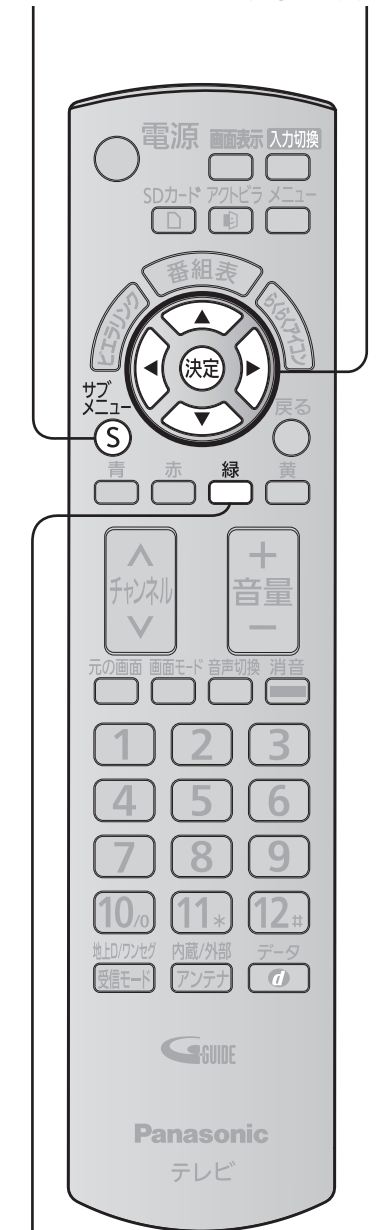
残り時間を知りたいときは

（終わったら 戻る を押す）

お知らせ

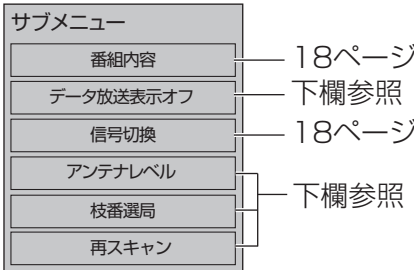
●らくらくアイコンで「タイマー」を選び、決定ボタンを押してもオンタイマーとオフタイマーの設定ができます。
●オンタイマーが設定されているときに、アンテナ入力を切り換えると、オンタイマーは解除されます。
●オンタイマーで電源が入ると、自動的に60分のオフタイマーが働きます。
引き続きご覧になる場合は、オフタイマーを「切」にしてください。
●オンタイマーの「放送/入力」で「ビデオ」「HDMI」を選んだときは、接続しているビデオやHDMI対応機器の電源を「入」にしておいてください。（「HDMI」を選んだとき、HDMIにディーガを接続している場合は、連動して電源を「入」にすることができます。）
●本体電源が「切」の場合は、オンタイマーは動作しません。
●設定した時刻を過ぎると、オンタイマーは「切」になります。

サブメニュー （サブメニュー）

●「サブメニュー」を押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。
※すべての画面でサブメニューが表示されるものではありません。
●「サブメニュー」を押す前の画面によって、表示する項目は変わります。
●本機はワンセグ放送の番組表に対応しておりません。ワンセグ放送では表示されないサブメニューがあります。

サブメニュー　選択／決定

緑ボタン

ワンタッチで機能を呼び出す サブメニュー

1 「サブメニュー」を押す

サブメニュー S

地上デジタル放送視聴中の表示例

（地上デジタル放送視聴中以外の表示例は、右ページ）

2 項目を選び、「決定」を押す

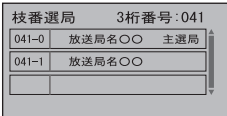
選んだ機能の画面に変わります。
詳しくは各機能の説明ページをご覧ください。

■データ放送表示オフ
●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

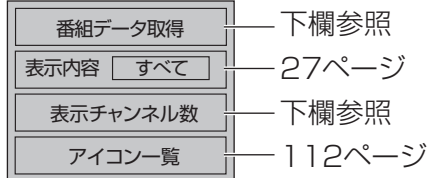
■アンテナレベル
●アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。（☞92、94ページ）

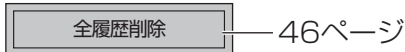
■枝番選局
●地上デジタル放送やワンセグ放送を見ているときに表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで「決定」を押してください。

枝番選局	3桁番号：041	
041–0	放送局名○○	主選局
041–1	放送局名○○	

●緑（緑ボタン）を押すと、選択中の放送局に「主選局」が表示されます。
※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。（詳しくは☞87ページ）

■再スキャン
●受信チャンネルを再設定したいときや、受信状況が変わったときなど、受信できる局を自動で追加します。（☞89ページ）

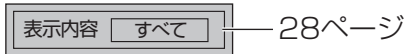
■地上デジタル放送番組表を出しているときの表示例

番組を選んでいるとき

■予約一覧表を出しているときの表示例

—46ページ

■おすすめ一覧を出しているときの表示例

—32ページ

■ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面での表示例

—28ページ

■裏番組表を出しているときの表示例

■DPOFプリント設定のときの表示例

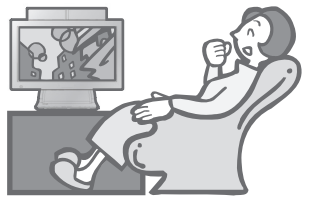
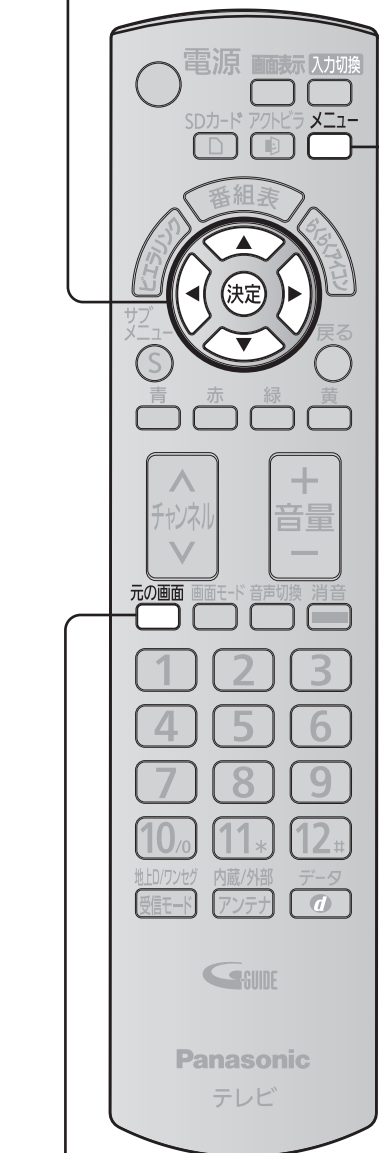
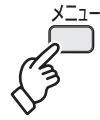
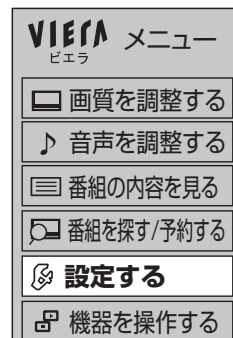
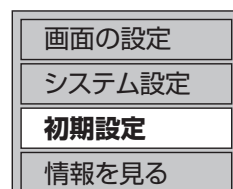
（☞ 71ページ）

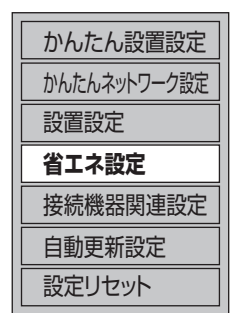
枚数設定
全選択
全選択解除

■アクトビラのブラウザ画面での表示例（ネットワーク編☞7ページ）

■番組データ取得
●番組表に番組が表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、「サブメニュー」を押して「番組データ取得」を選び、「決定」を押すと、その局の番組情報を受信して表示します。（表示には数分かかることもあります）

■表示チャンネル数
●地上デジタル放送の番組表に表示するチャンネル数を変えることができます。
①番組表が表示されているときに、「サブメニュー」を押して「表示チャンネル数」を選び、「決定」を押す。
②「3／5／7／9チャンネル表示」を選び、「決定」を押す。

省エネ設定 （無信号自動オフ） （無操作自動オフ） （消費電力）

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

4 「省エネ設定」を選び、「決定」を押す

（右ページへ続く☞）

ビデオやDVDなどを見終わり10分間無信号状態が続いたとき

自動的に電源を切る

無信号自動オフ

5 「無信号自動オフ」を選ぶ

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減

6 設定する

無信号自動オフ	切	入

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

●ビデオがブルーバックのときは働きません。
●「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

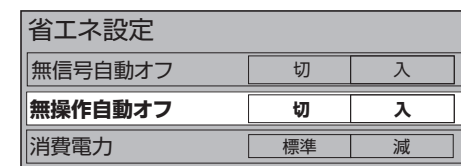
（終わったら 元の画面 を押す）

約3時間以上、本機の操作をしないとき

自動的に電源を切る

無操作自動オフ

5 「無操作自動オフ」を選ぶ

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減

6 設定する

無操作自動オフ	切	入

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

●「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面の明るさを抑えて

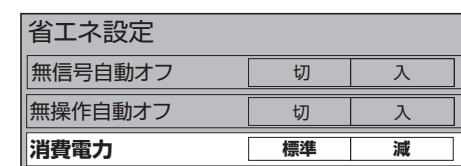
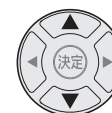
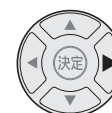
消費電力を低減する

消費電力

5 「消費電力」を選ぶ

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減

6 設定する

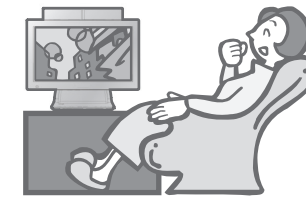
消費電力	標準	減

画面の明るさを抑えて消費電力を低減するときは→「減」

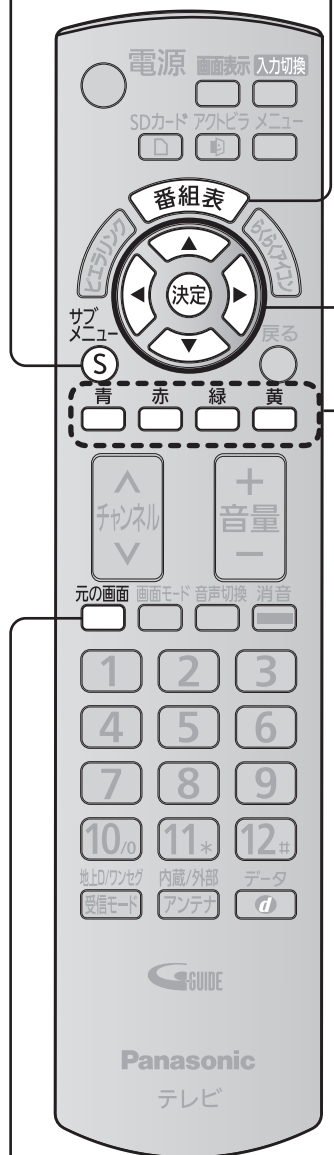
●映像メニューがシネマのときは、消費電力「減」の効果が少なくなります。

（終わったら を押す）

地上デジタル放送を

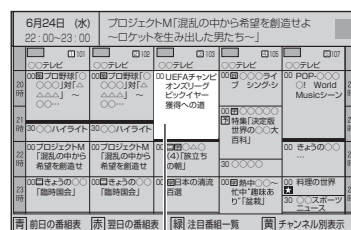
番組表から見る　今すぐ見る　見るだけ予約

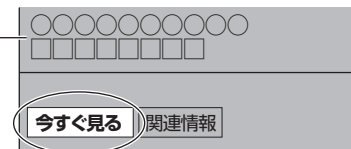
※ワンセグ放送では対応していません。

■最新の番組表をお使いになるために…
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

サブメニュー　選択／決定　番組表

青、赤、緑、黄ボタン（番組表を見ているとき）

元の画面

1 「番組表」を押す

2 番組表から、見たい番組を選び、「決定」を押す

番組表　選んでいる番組が黄色になる

3 番組内容と選択ボタンが表示される

放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します

番組の内容を紹介

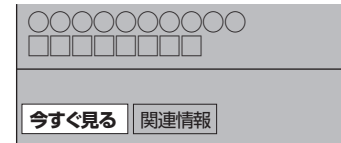
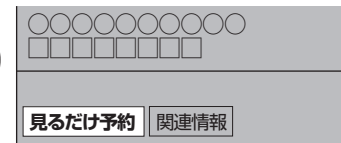
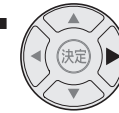
（右ページへ続く☞）

今、放送中の番組を見る　今すぐ見る

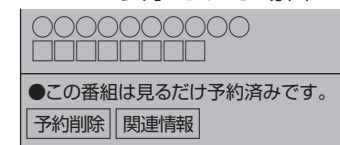
4 「今すぐ見る」を選び、「決定」を押す

選んだ番組が映る

放送予定の番組を見る　見るだけ予約

●電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

4 「見るだけ予約」を選び、「決定」を押す

「予約が完了しました。（外部アンテナ※）」と約10秒間表示した後、番組内容画面に戻ります。

※内蔵アンテナで受信中は「内蔵アンテナ」と表示されます。

●予約設定の状態によっては追加のメッセージが表示される場合があります。

（終わったら を押す）

お知らせ

●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約したアンテナ入力（外部または内蔵）での予約番組に切り換わります。（アクトビラ中を除く）

番組表の見かた

テレビ放送から取得された現在時刻

日付

前に見ていた画面

受信中のアンテナ／放送の種類

映像などによるパネル広告

データ　番組表に広告が表示されているときに押す
→広告の詳細を表示します

番組表の表示範囲（サブメニューを押して「すべて」「テレビ」「設定チャンネル」に変更できます。）

Gガイドデータ送信局

テキスト（文字）広告

選択中の番組の紹介

リモコンのチャンネルボタン番号

放送のチャンネル番号

番組表から予約された番組（青色：見るだけ）

選択中の番組

★ おすすめアイコン（予約時は表示されません）
●おすすめ番組があるときに表示されます。

青線部分には、短い番組が存在します。
カーソルを合わせると番組を表示します。

■広告を切り換えるには
→上下ボタンで選ぶ

■広告のページを送りたいとき
→決定を押して上下ボタンで送る

●パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

■別の日の放送の番組表を見たいとき

➡青（青ボタン）で前日の番組表を表示。

赤（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■注目番組一覧表を表示させる

➡緑（緑ボタン）で表示。

■1つのチャンネルの番組表を表示させる

➡黄（黄ボタン）で表示。

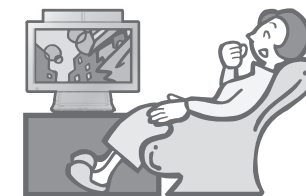
お知らせ

●Gガイドのロゴとパネル広告は表示されない場合があります。
●番組データの取得は、リモコンで電源を「切」にしたとき、行われます。
●表示されない放送局がある場合は（番組データ取得 ☞23ページ）
●「通信によるGガイド受信」を「オン」に設定すると、インターネットを利用して番組データが取得できます。（☞ 90ページ）

地上デジタル放送の

お好みの番組を探す

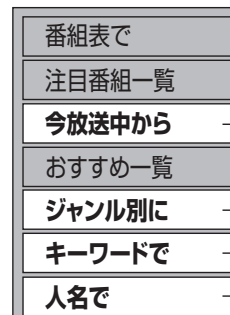
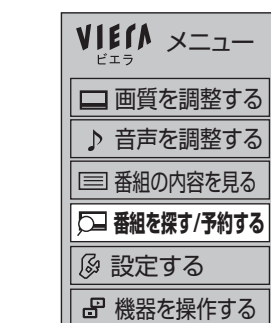
今放送中から　ジャンル別に　キーワードで　人名で

※ワンセグ放送では対応していません。

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目(キーワードや人名など)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

選択／決定　サブメニュー　メニュー　青、赤ボタン　戻る

1 「メニュー」を押す

2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す

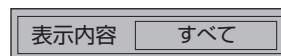
3 探す項目を選び、「決定」を押す

どれか1つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(☞ 26ページ)
●「注目番組一覧」は(☞ 31ページ)
●「おすすめ一覧」は(☞ 32ページ)

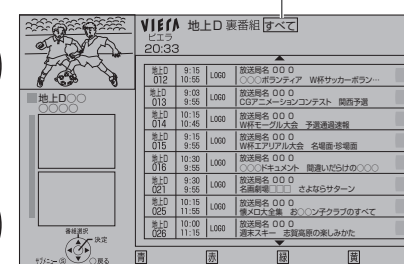
(右ページへ続く ☞)

お知らせ

●右ページ手順**5**の検索結果は、サブメニュー(S)を押すと、表示させる範囲を変更できます。

表示内容　すべて

●番組データの取得は、リモコンで電源を「切」にしたとき、行われます。
●「通信によるGガイド受信」を「オン」に設定すると、インターネットを利用して番組データが取得できます。(☞ 90ページ)

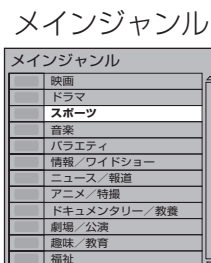
今の時間帯で放送されている番組から探す　今放送中から

4 左ページ手順**3**で「今放送中から」を選んだとき
裏番組から番組を選び、「決定」を押す

●探す範囲
「サブメニュー」を押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「設定チャンネル」に設定できます。

選んだ番組が映ります

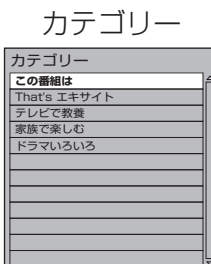
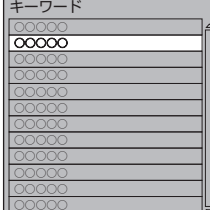
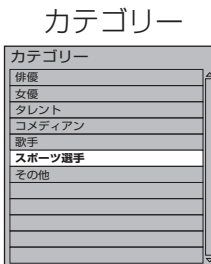
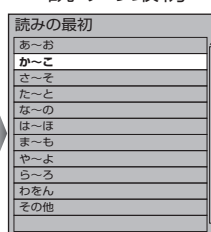
映画やスポーツなど ジャンルで探す　ジャンル別に

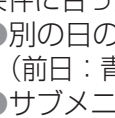
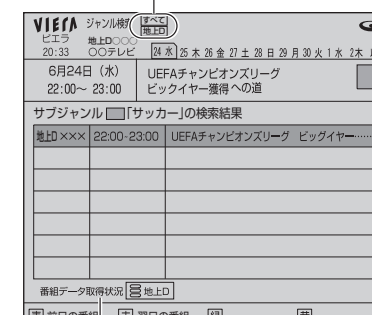
4 左ページ手順**3**で「ジャンル別に」を選んだとき
メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、「決定」を押す

メインジャンル　サブジャンル

キーワードで探す　キーワードで

4 左ページ手順**3**で「キーワードで」を選んだとき
カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、「決定」を押す

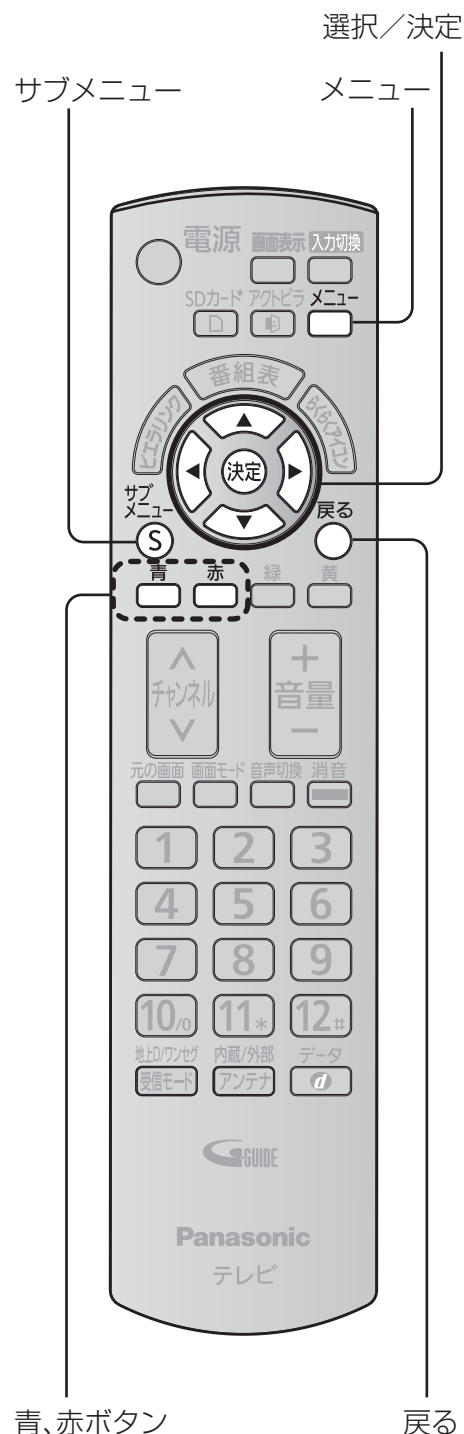
カテゴリー　キーワード

出演者など人名で探す　人名で

4 左ページ手順**3**で「人名で」を選んだとき
カテゴリー、読みの最初、名前の順に選択、「決定」をくり返し押す

カテゴリー　読みの最初　名前

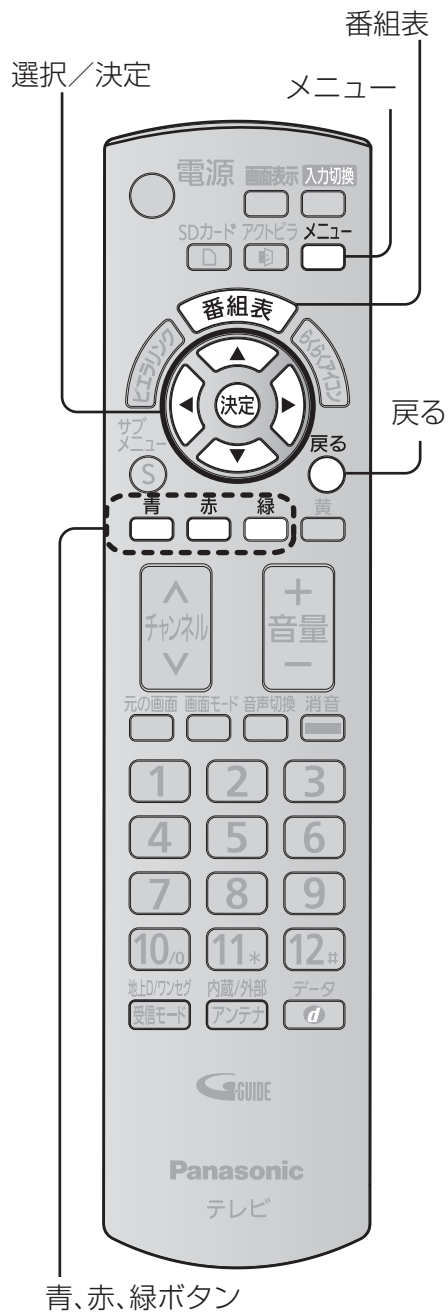
5 検索結果から…
番組を選び、「決定」を押す

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは(前日：青ボタン、翌日：赤ボタン)
●サブメニューボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。(☞ 左ページのお知らせ)

例：ジャンル検索の結果
番組データ取得状況の目安(≡ 取得完了)

●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは(☞ 26ページ手順**3**)
●番組を録画したいときは(☞ 40ページ手順**3**)

地上デジタル放送の

お好みの番組を探す

※ワンセグ放送では対応していません。

関連情報で探す

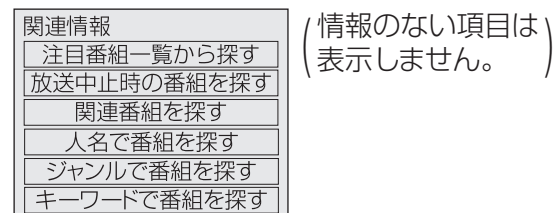
関連情報

「関連情報」メニューからは、地上デジタル放送局から送られてきたデータに基づいて番組が検索できます。データを受信するため、地上デジタルアンテナの接続(☞80ページ)または内蔵アンテナでの受信が必要です。

1 「番組表」を押し、見たい番組を選び、「決定」を押す。(「番組内容」画面が表示)

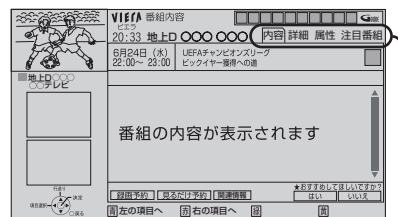
2 「関連情報」を選び、「決定」を押す

関連情報メニューを表示

関連情報
注目番組一覧から探す
放送中止時の番組を探す
関連番組を探す
人名で番組を探す
ジャンルで番組を探す
キーワードで番組を探す

(情報のない項目は表示しません。)

3 探したい項目を選び、「決定」を押す

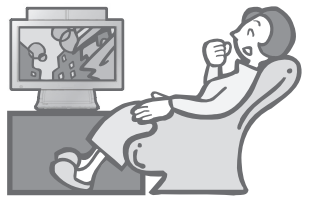
●検索結果画面が表示されたときは、番組を選び、「決定」を押す。

選んだ番組の内容を表示

情報のない項目(タブ)は表示しません。

録画予約したいときは
(選んだ番組の内容が表示されれば、番組表に載っていない番組でも録画予約できます。)

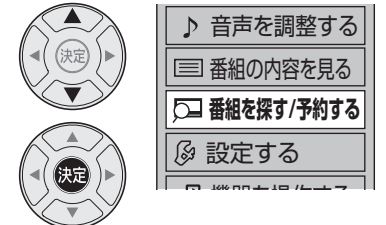
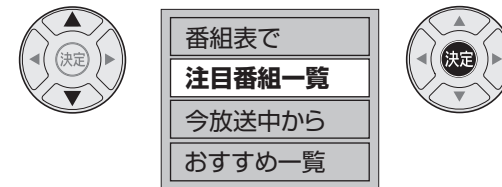
※「注目番組一覧」から探した番組が9日以上先の番組の場合は、予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。

関連情報　注目番組

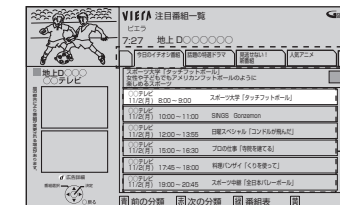
放送局がおすすめする注目番組を探す

注目番組

注目番組とは‥放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する最大1ヵ月先まで番組情報を表示します。

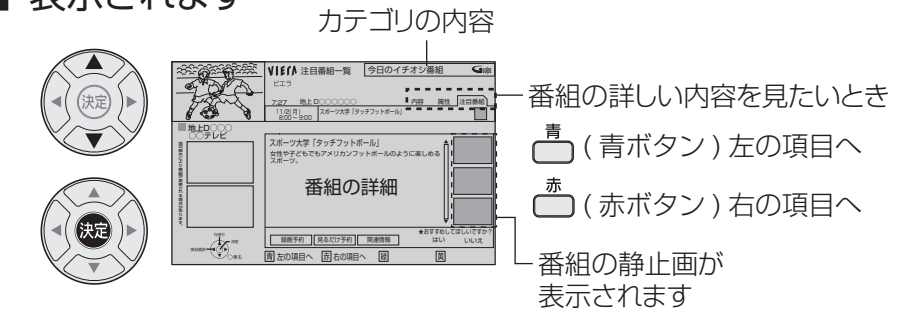
1 「メニュー」を押す

2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す

3 「注目番組一覧」を選び「決定」を押す

注目番組一覧表が表示されます。

「注目番組一覧」は以下のどちらかを表示します。
(表示する2種類の画面はGガイドが運用しています。)

(リスト形式表示)　(サムネイル形式表示)

(青ボタン)前の分類へ

(赤ボタン)次の分類へ

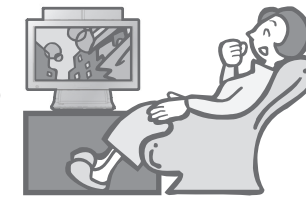
4 番組を選び、「決定」を押すと番組の詳細が表示されます

お知らせ

●「らくらくアイコン」(☞12ページ)の「注目番組」からも注目番組一覧表を表示できます。

(終わったら 戻る を押す)

おすすめ番組機能を使う

（おすすめ通知）（おすすめ一覧）（おすすめ学習）

※ワンセグ放送では対応していません。

■おすすめ番組機能とは

以下の操作をすることにより本機がお客様の好みを学習して、おすすめの番組を一覧に表示したり、番組の開始などを自動でお知らせします。また、その番組を予約したり、ご覧いただくこともできます。
- 番組の視聴や予約操作
- 番組内容画面から番組の好みを登録（☞本ページ）
- 番組に関連する語句の登録（☞36ページ）

■おすすめ通知について

テレビを視聴中、自動的におすすめ番組をお知らせします。
- 使い方は（☞右ページ手順**1**、**2**）
- 設定は（☞34ページの「おすすめ番組の通知を設定する」）

通知されたおすすめ番組を見る

おすすめ通知

●画面表示ボタンを押しても通知の確認ができます。

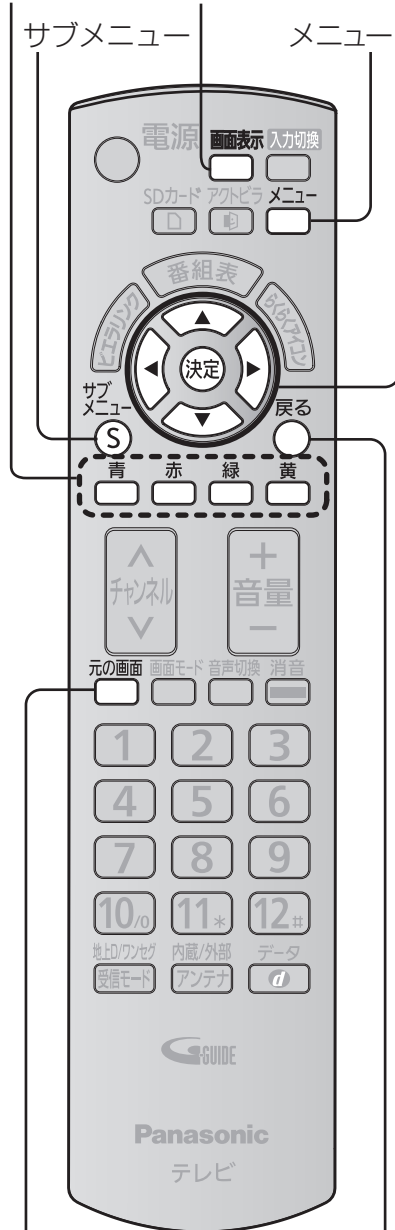
1 おすすめ通知の表示中に「決定」を押す

おすすめ通知

2 おすすめ番組の紹介を表示中に「決定」を押す

おすすめ番組に切り換わる

おすすめ番組の紹介

「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。

おすすめされる番組を一覧で見る

おすすめ一覧

ご購入後、初めて「おすすめ一覧」を選んだときは、おすすめ通知の設定画面が表示されます。

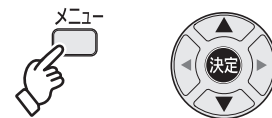
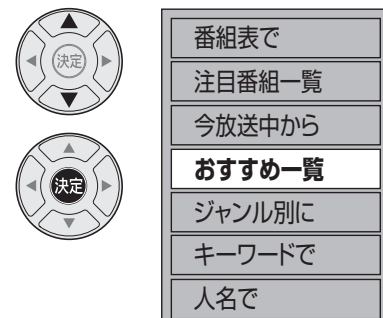
1 「メニュー」を押し、▼▲で「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す

2 「おすすめ一覧」を選び、「決定」を押す

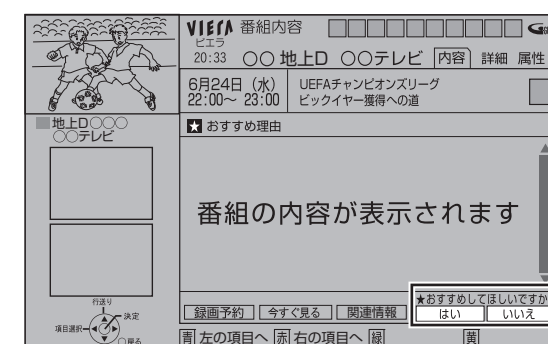
- ●おすすめ番組の表示順序
  「サブメニュー」ボタンを押しても表示させる順序を変更できます。
  表示順序 時間順 ―「時間順」、「おすすめ順」
- 日付
- 選択中の番組紹介
- ●おすすめ理由
  定番（よく見る番組）、「出演者」「ジャンル」など
- ●おすすめアイコン
- おすすめ番組（選択中の番組は黄色）
- ●（黄ボタン）を押すごとに時間順 ↔ おすすめ順に切り換わる。
- ●（緑ボタン）でおすすめ番組設定画面に切り換わる。（確認画面で「はい」を選び、「決定」を押してください。）（☞34ページ）
- ●（青ボタン）で前日、（赤ボタン）で翌日の番組を表示。

選んだ番組の内容を表示
- ●番組を見たいときは（☞26ページ手順**3**）
- ●番組を録画したいときは（☞40ページ手順**3**）
- ●おすすめ学習をするときは（☞下記）

お知らせ

●おすすめは、最大20番組表示できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組内容画面（☞26ページ）から番組の好みを登録するとき

おすすめ学習

「★おすすめしてほしいですか？」の「はい」または「いいえ」を選び、「決定」を押す

「あなたの好みを学習しました」と表示後、番組内容画面に戻ります。

- ●このような番組をおすすめされやすくなる→「はい」
- ●このような番組をおすすめされにくくする→「いいえ」

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組機能の設定を変える

（おすすめ機能）（番組開始時のおすすめ通知）（通知する番組の数）（選局操作時のおすすめ通知）

※ワンセグ放送では対応していません。

選択／決定　メニュー

元の画面

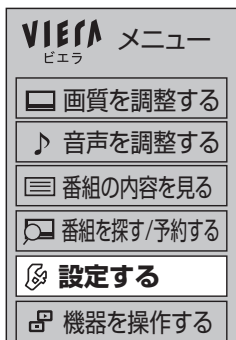
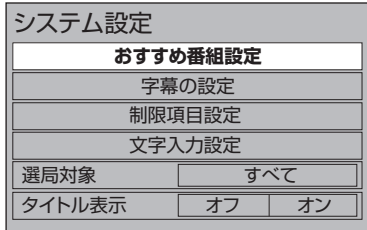
1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

4 「おすすめ番組設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
- おすすめ番組設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- タイトル表示　オフ　オン

（右ページへ続く ☞）

おすすめ番組機能の使用可否の設定をする
おすすめ機能

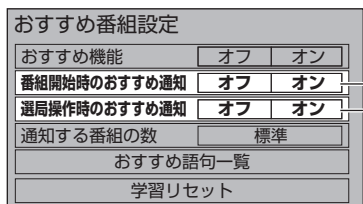
5 「おすすめ機能」を選び、設定する

●おすすめ機能を使用する　→「オン」
●おすすめ機能を使用しない　→「オフ」
「オフ」のときは、好みの学習はされません。

おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に★を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組の通知を設定する
番組開始時のおすすめ通知
選局操作時のおすすめ通知

5 「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、設定する

●視聴中におすすめ番組開始の通知をする →「オン」
しない →「オフ」
●選局時に放送中のおすすめ番組の通知をする →「オン」
しない →「オフ」

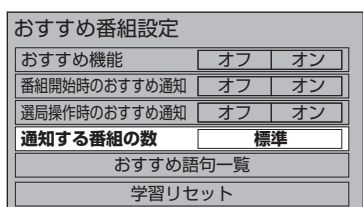
●番組開始時のおすすめ通知を「オン」にしたときは
- おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。
- 電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。

●選局操作時のおすすめ通知を「オン」にしたときは
- おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

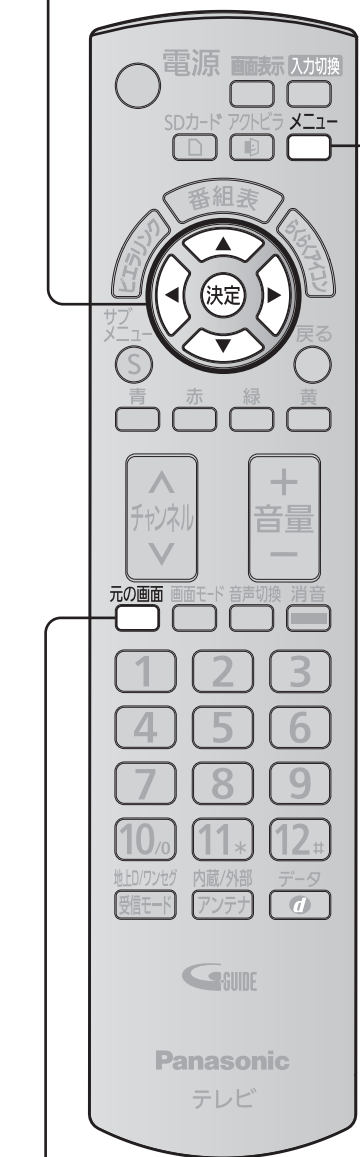
●おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。
●おすすめ一覧（☞32ページ）や番組表（☞26ページ）でのおすすめ（★）はこの設定に関係なく常に行います。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ通知させたい
番組の数を設定する
通知する番組の数

5 「通知する番組の数」を選び、設定する

●「少ない」「標準」「多い」から選ぶ
1日に通知される番組数は以下の通りです。
「少ない」→最大5番組前後まで通知。
「標準」→最大10番組前後まで通知。
「多い」→最大20番組前後まで通知。

（お知らせ）
●通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。

（終わったら 元の画面 を押す）

●おすすめ番組機能の設定を変える

おすすめ番組機能の設定を変える

(おすすめ語句一覧) (学習リセット)

※ワンセグ放送では対応していません。

おすすめ語句の設定を適切にすると、さらにお好みに近い番組をおすすめできます。
(☞右ページ「おすすめ語句の登録」、「おすすめ語句の設定」)
例) ●たまにしか出演しない人や滅多にないジャンルを「おすすめする」に登録する。
●番組数が多いニュース番組を「おすすめしない」に登録する。

選択／決定　メニュー

緑ボタン

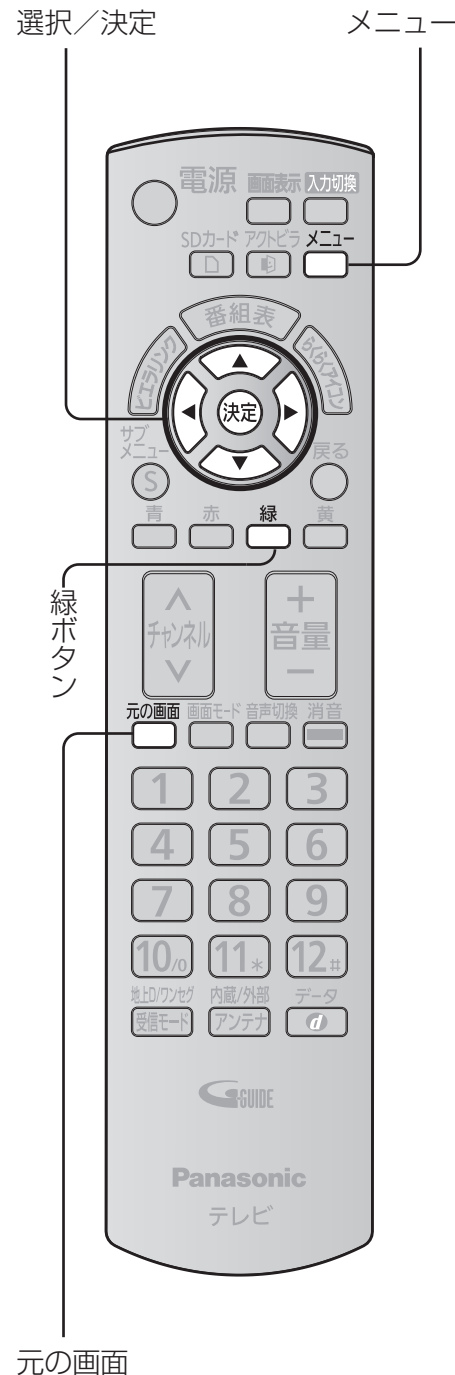
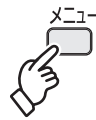
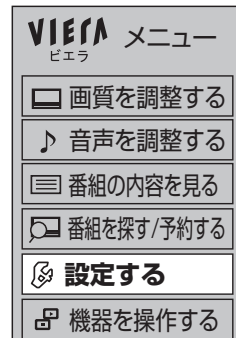
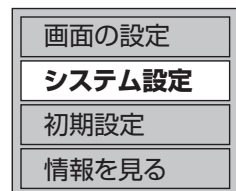
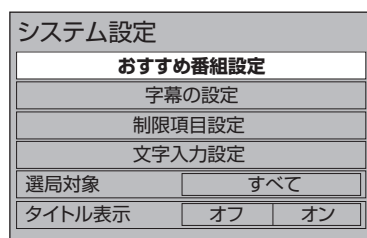
元の画面

電源　画面表示　入力切換　SDカード　アクトビラ　メニュー　番組表　ビエラリンク　らくらくアイコン　決定　サブメニュー　戻る　青　赤　緑　黄　チャンネル　音量　元の画面　画面モード　音声切換　消音　1　2　3　4　5　6　7　8　9　10　11　12　地上D/ワンセグ　内蔵/外部　データ　受信モード　アンテナ　G GUIDE　Panasonic　テレビ

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

4 「おすすめ番組設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
おすすめ番組設定
字幕の設定
制限項目設定
文字入力設定
選局対象　すべて
タイトル表示　オフ　オン

(右ページへ続く ☞)

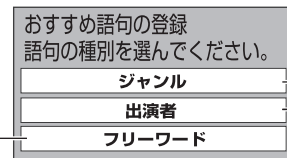
特定の語句を含む番組をおすすめしたいとき

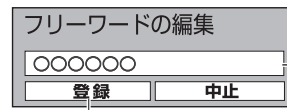
おすすめ語句一覧

おすすめ語句の登録
おすすめ語句の設定
おすすめ語句の編集

5 「おすすめ語句一覧」を選び、「決定」を押す

●「ジャンル」「出演者」「フリーワード」
● おすすめ語句の設定状態
● 登録した語句

(1) 新しい語句を登録する場合
① 緑 (緑ボタン)を押す
② 登録する種別を選び、「決定」を押す

●メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、「決定」を押す
●カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、「決定」を押す

●「ジャンル」や「出演者」のどちらにも該当しない語句を登録するとき

●語句を入力する(文字入力はネットワーク編 ☞14～17ページ)
[最大登録文字数は全角15文字]
●「決定」を押すと、新しい語句として登録します

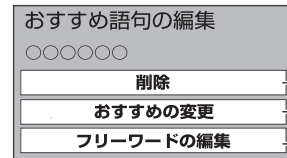
●フリーワードは全角半角の区別はしません。
●語句の登録は最大20件までです。

(2) 登録した語句を含む番組をおすすめ設定する

おすすめ語句の設定
○○○○○○
この語句に関連する番組に対しておすすめの設定をします。「おすすめする」を選択すると、おすすめ一覧に追加し、通知をします。
おすすめする　おすすめしない

●「おすすめする」→
語句を含む番組をおすすめする。
「おすすめしない」→
語句を含む番組をおすすめしない。

■登録した語句を編集する場合

登録した語句から編集したい語句を選び「決定」を押す

●登録した語句を削除する。「決定」を押すと「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。「はい」を選び、「決定」を押す。
●おすすめ語句の設定を変更する[上記の(2)]
●「決定」を押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。「ジャンル」「出演者」の場合は選べません。[上記の(1)]

(終わったら 元の画面 を押す)

これまでの学習内容をリセットし、はじめから学習をやりなおすとき

学習リセット

5 「学習リセット」を選び、「決定」を押す

6 「はい」を選び、「決定」を押す

学習リセット
これまでの学習結果とおすすめ語句一覧に登録した語句を削除します。
おすすめするまで数日かかる場合があります。
実行しますか？
はい　いいえ

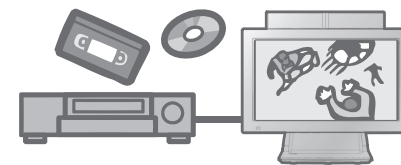
「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。

●学習したお客様の好みとおすすめ語句はすべて削除されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

(お知らせ)
●学習リセット後はテレビはお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

録画予約の注意点 （ビエラリンク(HDMI)で録画予約）

本機から録画機器に予約設定します。（本機に録画機能はありません。）
※ワンセグ放送では対応していません。

予約の方法について

■ 番組表から予約する

● 番組表 を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。（番組表は最大8日分を表示）
●予約には次の方法があります。
HDMIケーブルを使って予約
ビエラリンク(HDMI)で録画予約（☞下記）

■ 日時を指定して予約する（時間指定予約）

●1週間以上先の番組予約もできます。
●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。（☞ 44ページ）

「ビエラリンク(HDMI)で録画予約」対応機器（2009年1月現在）

■ 対応機器…対応機器は以下のとおりです。

予約方式＼対応機器	当社製2006年以降のHDMI端子付レコーダー（ディーガ）	その他のHDMI端子付DVDレコーダー
録画予約	○	×

●ご利用のためには、ビエラリンク(HDMI)(HDAVI Control™)に対応した当社製レコーダー（ディーガ）が必要です。

■ ビエラリンク(HDMI)(HDAVI Control™)とは

●本機とHDMIケーブル（別売品）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
●ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。
他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
●ビエラリンク(HDMI)に対応した他社製品については、その取扱説明書をご覧ください。
●本機はビエラリンク(HDMI)Ver.4に対応しています。
ビエラリンク(HDMI)Ver.4とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。（2008年12月現在）

ビエラリンク(HDMI)／予約の操作手順について

ビエラリンク(HDMI)に対応した
当社製レコーダー（ディーガ）の録画予約設定を本機から行う

ビエラリンク(HDMI)で録画予約

※当社製2006年以降のHDMI端子付レコーダー（ディーガ）以外ではお使いいただけません。

ビエラリンク(HDMI)の接続・設定方法は101～105ページをご覧ください。

番組表

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び、「決定」を押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、「決定」を押す （詳しくは ☞ 40ページ）	機器によっては、録画用のディスクを入れる必要があります。
予約時刻になると		録画が実行されます

●予約した番組はレコーダー（ディーガ）側のチューナーで受信して録画されます。（本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません。）
●録画予約の重複については録画機器側の設定に依存します。
詳しくは、録画機器側の説明書をご覧ください。

録画についてのご注意事項

録画機器の事前設定	●予約の日時、入力（チャンネルなど）以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合、録画機器は電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要な場合があります。お使いの録画機器をご確認ください。
実行中の録画予約の中止	●ビエラリンク(HDMI)での予約は、録画機器側で中止してください。（本機の操作では録画中止できません。）
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、**「1回だけ録画可能」などのコピー制御信号**が加えられ、CPRMに対応したデジタル録画機器と記録メディアの組み合わせにおいてのみ、録画が可能になります。（☞ 128ページ） （ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します） 詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。

●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

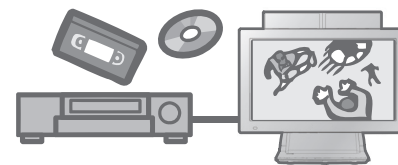
予約時のメッセージ

予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●実行前の予約は64件までです。 「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数(64件)からあらかじめ差し引かれます。 予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。（☞ 46ページ）
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合などに表示されます。

地上デジタル放送を

番組表から録画予約する

予約する　毎週予約する

※ワンセグ放送では対応していません。

まずご確認ください

- 機器の接続・設定はお済みですか？（☞100～109ページ）
- 予約の操作手順（☞38ページ）をご覧ください。

番組表　選択／決定

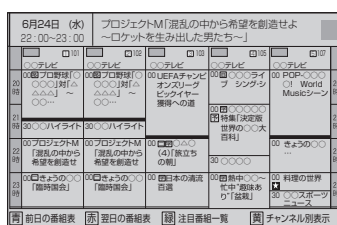
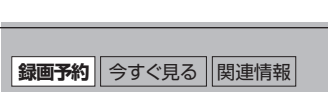
元の画面

1 「番組表」を押す

2 番組表から、予約したい番組を選び、「決定」を押す

番組表

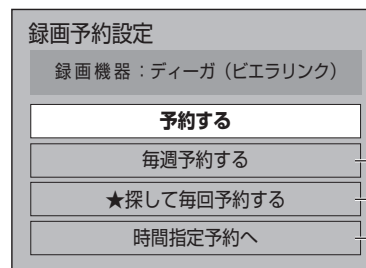
3 番組内容で「録画予約」を選び、「決定」を押す

録画予約　今すぐ見る　関連情報

（右ページへ続く☞）

ビエラリンクを使って録画する

選んでいる番組だけを予約する

予約する

4 「予約する」を選び、「決定」を押す

下記
42ページ
44ページ

「予約が完了しました。」と約10秒間表示します。

- 予約設定時の状態によっては追加メッセージが表示される場合があります。

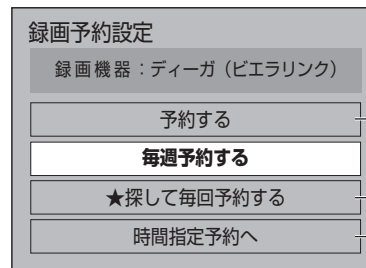
お知らせ

- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

連続ドラマなどを予約する

毎週予約する

4 「毎週予約する」を選び、「決定」を押す

上記
42ページ
44ページ

（同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定）

お知らせ

- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

地上デジタル放送を

番組表から録画予約する(つづき)

※ワンセグ放送では対応していません。

探して毎回予約する

まずご確認ください

- 機器の接続・設定はお済みですか？（☞100〜109ページ）
- 予約の操作手順（☞38ページ）をご覧ください。

番組表　選択／決定　元の画面

1 「番組表」を押す

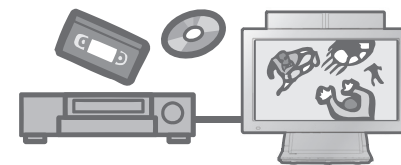
2 番組表から、予約したい番組を選び、「決定」を押す

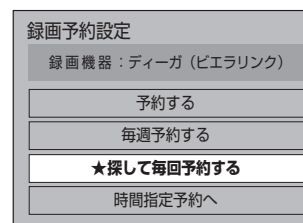
番組表

3 番組内容で「録画予約」を選び、「決定」を押す

録画予約　今すぐ見る　関連情報

※録画予約した番組は本機から変更できません。レコーダー（ディーガ）で変更してください。（探して毎回予約は本機から変更してください。）

（右ページへ続く☞）

探して毎回予約する

4 「★探して毎回予約する」を選び、「決定」を押す

「探して毎回予約登録確認」画面が表示されます。登録するときは「はい」を選び、「決定」を押します。

（終わったら 元の画面 を押す）

「探して毎回予約する」とは…

- 放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、一度「探して毎回予約する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。（番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索）

探して毎回予約 → 放送日 → 予約実行　予約終了　次回の予約設定 → 放送日 → 予約実行

最初だけ設定　自動的に設定　以降■の繰り返し

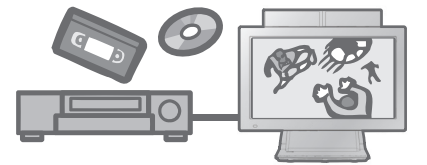
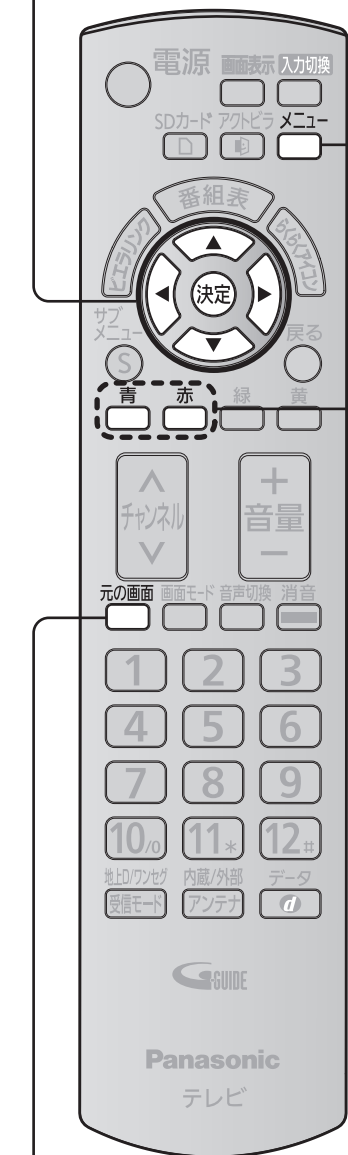
お知らせ

予約時の注意点

- ・「探して毎回予約」は最大24件まで設定できます。
- ・番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。（N、天などの場合は設定できません）
- ・番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- ・1つの「探して毎回予約」からは、1日に1回だけ予約設定されます。（同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1番組だけ予約設定されます。）
- ・録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。（ダビング中、起動／終了処理中など）
- ・次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- ・次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。
- ・予約中、本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。（本体の電源を「切」にすると予約されません）
- ・録画・視聴設定の「探して毎回予約」をオフにすると一時的に次回の検索が停止します。（☞60ページ）

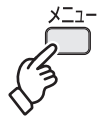
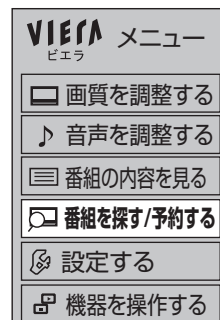
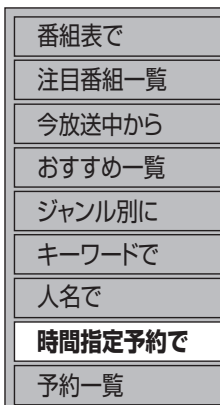
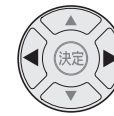
日時を指定して予約する

時間指定予約

※ワンセグ放送では対応していません。

選択／決定

メニュー

青、赤ボタン
（予約の日を設定する時）

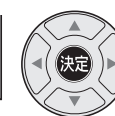
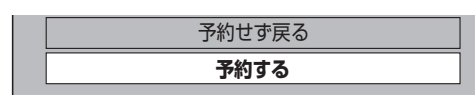
元の画面

1 「メニュー」を押す

2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す

3 「時間指定予約で」を選び、「決定」を押す

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 26ページ）

（右ページへ続く☞）

日時を指定して予約する
時間指定予約

4 各項目ごとに、設定する

5 「予約する」を選び、「決定」を押す

予約せず戻る
予約する

●確認画面またはエラー画面が出た場合、表示内容を確認し操作してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

●日時を指定して予約する

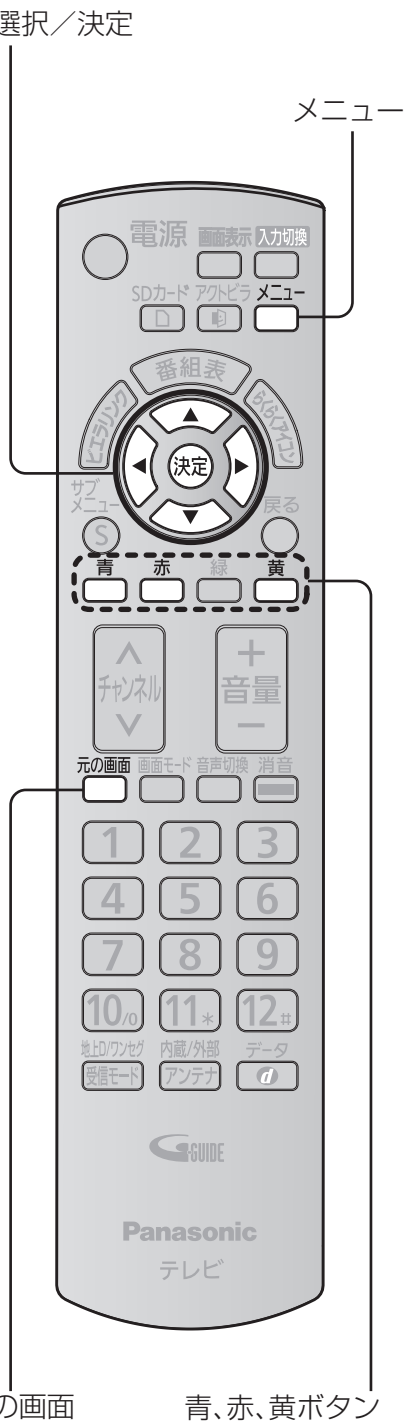
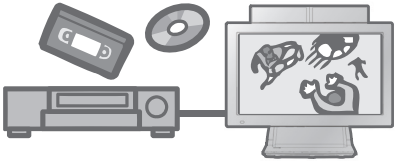
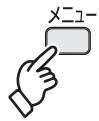
予約の確認・変更・取り消し

予約変更　予約一覧　予約取り消し

※ワンセグ放送では対応していません。

選択／決定

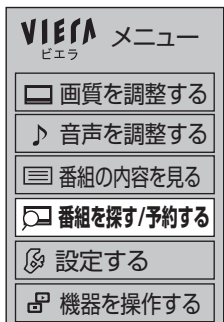
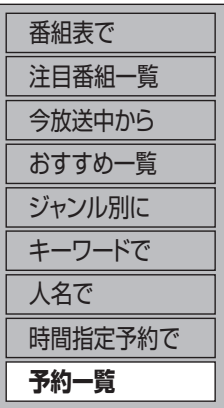
メニュー

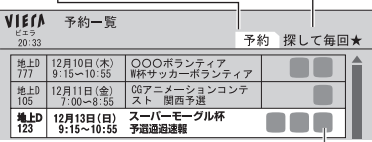
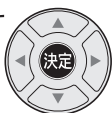
元の画面　青、赤、黄ボタン

1 「メニュー」を押す

2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す

3 「予約一覧」を選び、「決定」を押す

（右ページへ続く☞）

予約の取り消しや確認、変更をする

予約取り消し
予約一覧
予約変更

4 変更や取り消したい予約を選び、「決定」を押す

青ボタンを押す　赤ボタンを押す

予約一覧　予約の状態をアイコン表示（☞ 113ページ）

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件、最大で128件まで表示されます。

■探して毎回予約の取り消し

①赤（赤ボタン）を押して探して毎回予約の一覧を出す。
②取り消したい予約の項目を選び 黄（黄ボタン）を押す。
③「はい」を選び、「決定」を押す。

■予約の確認後は、
元の画面 を押すと、一覧表が消えます。

■番組表で 予 マークが表示されている予約済みの番組を選んで「決定」を押すと、「予約削除」が表示されます。

予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更　予約削除

例：実行前の「時間指定予約」の「見るだけ」予約を選んだとき

■実行前の見るだけ予約は
・「見るだけ予約」の設定変更はできません。取り消すときは「予約削除」を選んで「決定」を押してください。
・「時間指定予約」で「見るだけ」予約をした場合、「設定変更」「予約削除」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します）

■実行中の録画予約は
予約一覧からの、設定変更や取り消しはできません。（実行中の録画予約中止 ☞ 39ページ）

■実行済みの録画予約や送信済みの録画予約は
「履歴削除」を選んで「決定」を押すと、予約一覧から削除できます。

録画予約した番組は本機から変更や取り消しができません。レコーダー（ディーガ）で変更や取り消しの操作が必要です。

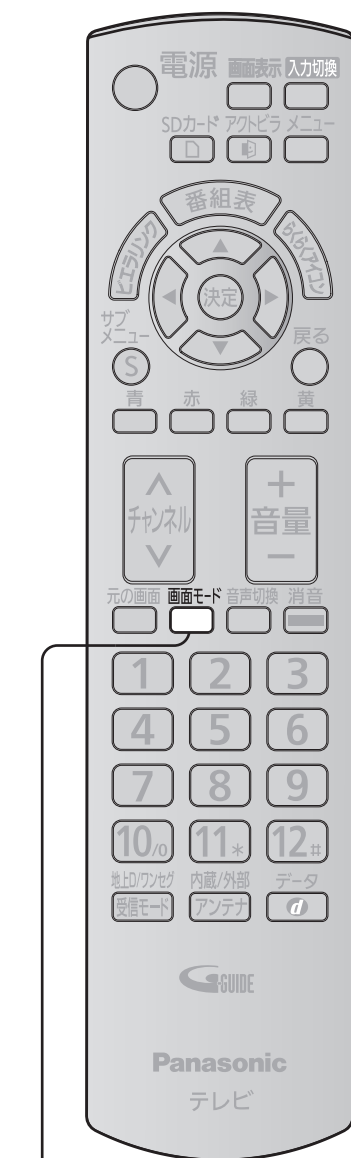
お知らせ

●予約をした場合、予約一覧表に履歴が残ります。
●予約一覧を表示しているときに「サブメニュー」を押すと「全履歴削除」画面が表示されて、履歴を削除することができます。（☞ 23ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

画面のサイズを変える ハイビジョン映像以外のとき

セルフワイド　画面モード

4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。

画面モード

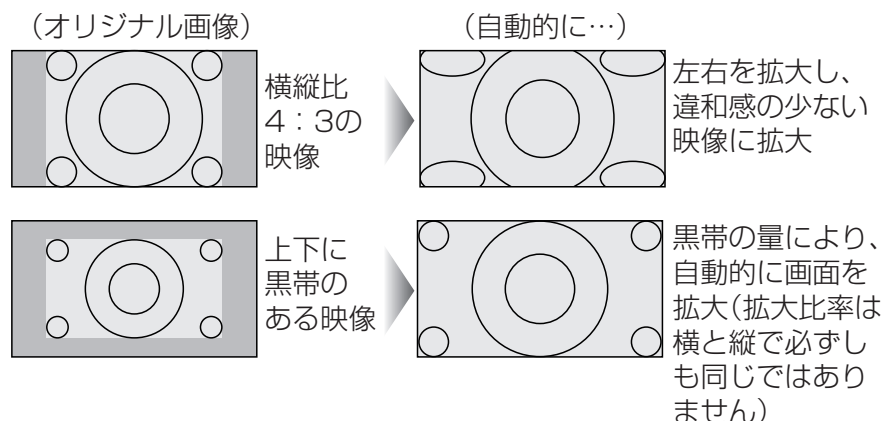
自動で拡大画面にする　セルフワイド

ハイビジョン映像以外のときに

画面モード　1回押すと セルフワイド になります

(オリジナル画像)　(自動的に…)

横縦比4：3の映像 → 左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大

上下に黒帯のある映像 → 黒帯の量により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

お知らせ

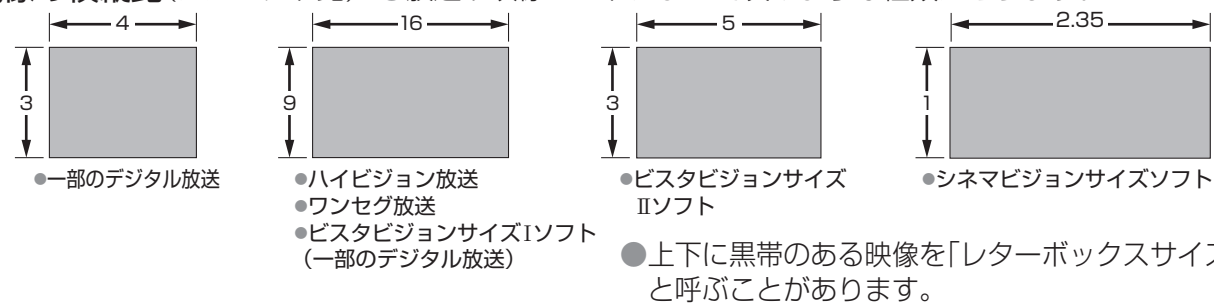
- ●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞54ページ）
- ●DVDレコーダーやHDMIなどの映像信号が480pの場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- ●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞右ページ）
- ●ワンセグ放送で映像の左右に黒帯がある場合、「セルフワイド」で自動的に拡大されません。

■映像信号の種類について

- ●本機で表示できる主な映像信号は次の5種類です。
  480i、480p、720p、1080i、1080p（24 Hz/59.94 Hz/60 Hz）
  このうち720p、1080i、1080pはハイビジョン映像信号です。
  ・数字は映像信号の有効走査線数
  ・英文字は走査線方式の略称を表しています。
  （i：インターレース（飛び越し走査）・p：プログレッシブ（順次走査））
- ●デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号は、横縦比4：3の480i信号です。

■映像の横縦比（アスペクト比）●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。

- 4：3 ●一部のデジタル放送
- 16：9 ●ハイビジョン放送 ●ワンセグ放送 ●ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）
- 5：3 ●ビスタビジョンサイズⅡソフト
- 2.35：1 ●シネマビジョンサイズソフト

●上下に黒帯のある映像を「レターボックスサイズ」と呼ぶことがあります。

手動で画面モードを変える　画面モード

ハイビジョン映像以外のときに

画面モード　画面モードを表示中に

押すたびに切り換わる

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

(オリジナル映像)　(切り換えると…)

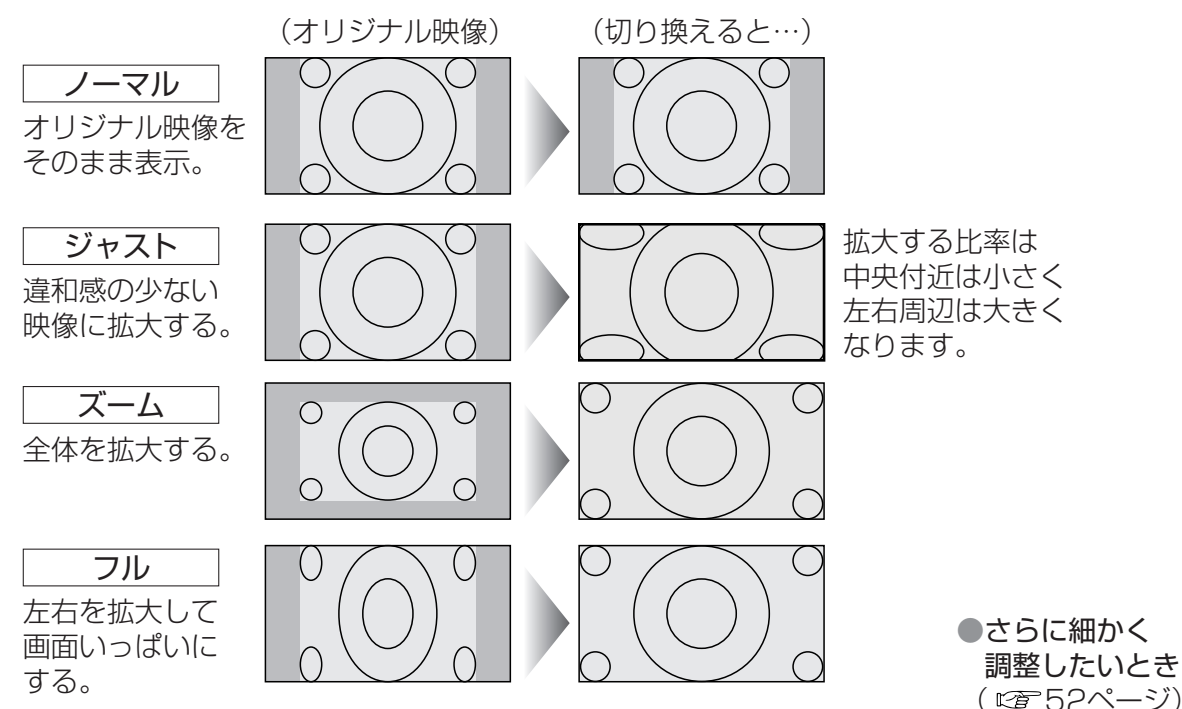
ノーマル　オリジナル映像をそのまま表示。

ジャスト　違和感の少ない映像に拡大する。

拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

ズーム　全体を拡大する。

フル　左右を拡大して画面いっぱいにする。

●さらに細かく調整したいとき（☞52ページ）

- ●画面モードは、放送や入力（ビデオ、HDMI）ごとに、それぞれ480iと480pの信号別に記憶します。（ただし、「サイドカット固定」が「オフ」に設定されている場合、50ページのサイドカットのときは記憶しません）（☞54ページ）
- ●映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。
  ・ID-1検出やED2検出が働いたとき（☞127ページ）

お知らせ

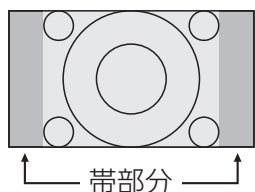
- ●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

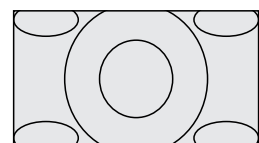
画面のサイズを変える（ハイビジョンのとき）

（サイドカットセルフワイド）（画面モード(サイドカット)）

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。（帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます）

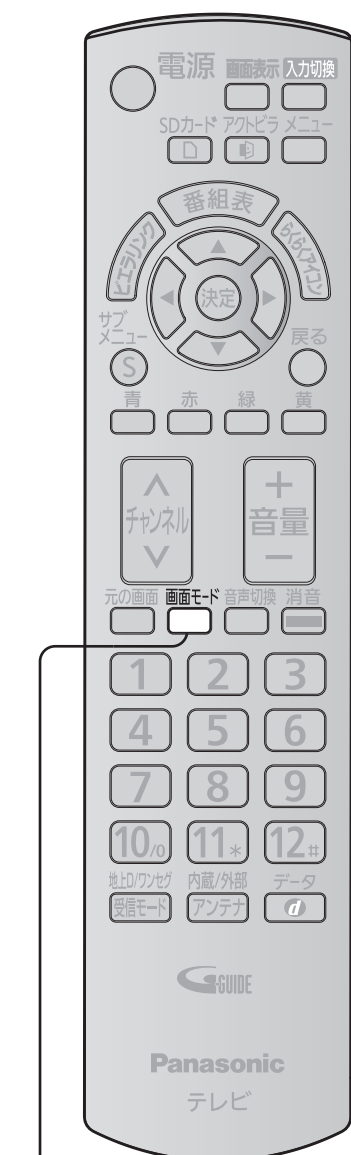
（サイドカットをするとき）

■両端に映像のない帯部分があるとき（4：3の映像）

画面モードボタンを続けて数回押すと

例 サイドカットジャストの画面

ハイビジョンの高画質映像ではありません

（サイドカットが必要ないとき）

■ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき（16：9の映像）

そのままハイビジョン画面をお楽しみください

画面モード

サイドカット画面にする　サイドカットセルフワイド

1 ハイビジョン映像のときに

画面モード　1回押す

（ハイビジョン映像）

2 「フル」表示中に

再度 画面モード 押す

約7秒間メッセージが表示され、サイドカットになります。（HDMI入力時は表示しません）

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（自動的に…）

横縦比4：3の映像

左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大

上下に黒帯のある映像

黒帯の量により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

●サイドカットの状態を固定したいときは（☞ 54ページ）

●「元の画面」「画面モード」のボタン操作で解除します。（チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます）

（お知らせ）

●サイドカットにできる信号は720p、1080i、1080pのときです。

●HDMI入力時はサイドカットセルフワイドには切り換わりません。

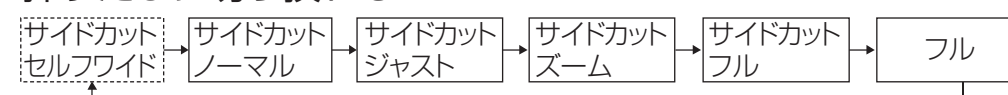
●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）

手動で画面モードを変える　画面モード（サイドカット）

ハイビジョン映像のときに

画面モードを表示中に

押すたびに切り換わる

サイドカットセルフワイド → サイドカットノーマル → サイドカットジャスト → サイドカットズーム → サイドカットフル → フル

●1回押すと「サイドカットセルフワイド」から切り換わります。

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（切り換えると…）

サイドカットノーマル

サイドカット後の映像をそのまま表示。

サイドカットジャスト

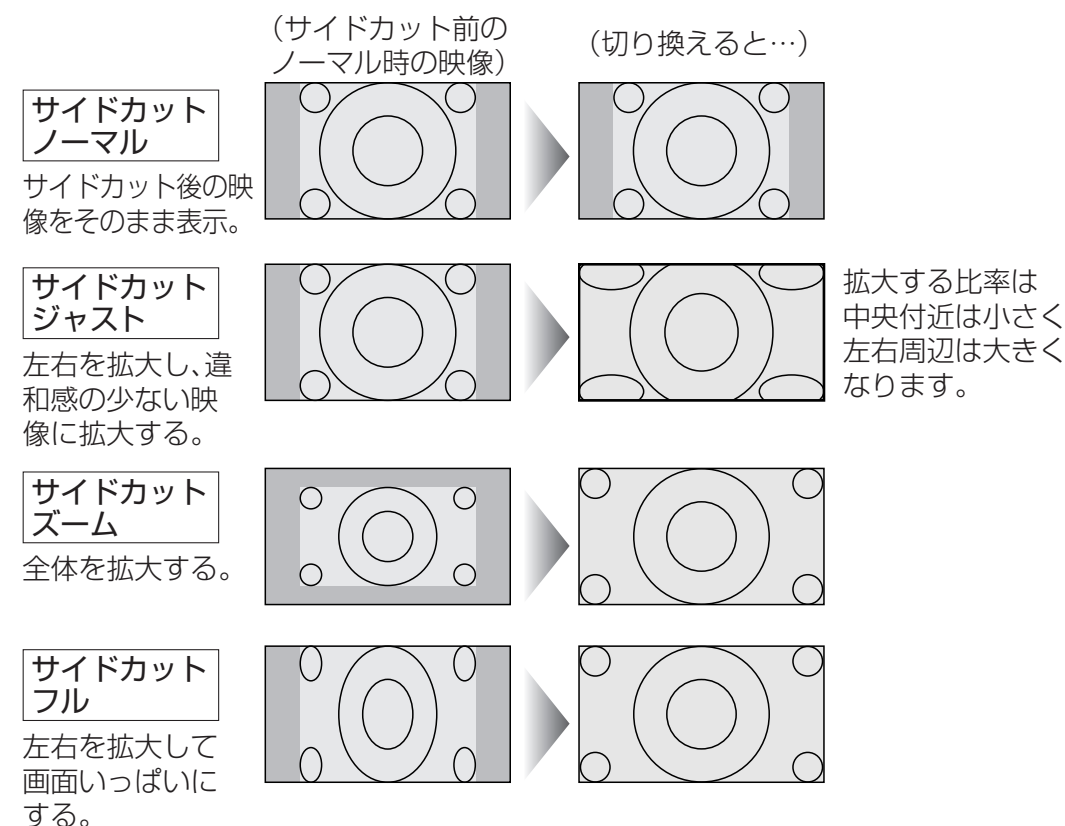
左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大する。

拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

サイドカットズーム

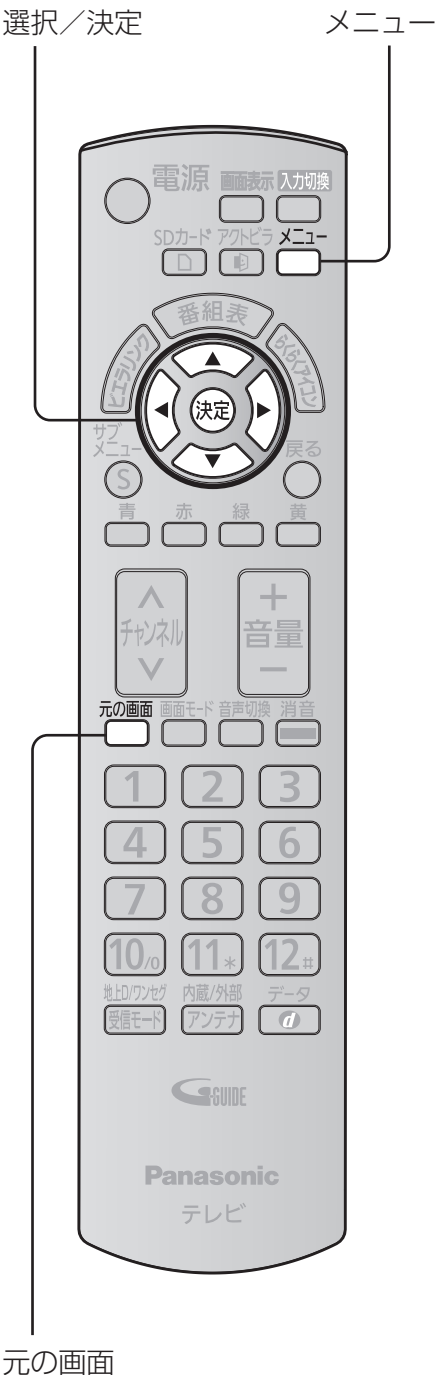
全体を拡大する。

サイドカットフル

左右を拡大して画面いっぱいにする。

●さらに細かく調整したいとき（☞ 52ページ）

画面の位置やサイズの微調整

（垂直位置／サイズ）（水平表示領域）

49ページや51ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき

1 調整したい画面のときに「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「画面の設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

4 「垂直位置／サイズ」または、「水平表示領域」を選ぶ

画面の設定 1／3		
標準に戻す		
垂直位置／サイズ		
水平表示領域	標準	小
HD表示領域	標準	フルサイズ
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
ID−1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

（右ページへ続く ☞）

垂直の位置、サイズを細かく調整する

垂直位置/サイズ

※画面モードが「ノーマル」のときや「HD表示領域」（☞ 55ページ）が「フルサイズ」に設定されているときは調整できません。

5 画面を見ながら操作する

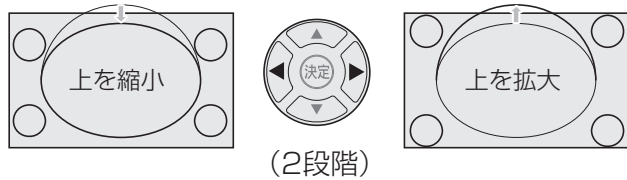
標準時のみ表示

調整可能時のみ表示

■標準に戻すときは

■画面モード「フル」の調整（1080i時のみ）

●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。

（2段階）

（お知らせ）

●画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
●サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。
●「HD表示領域」が「フルサイズ」に設定されているときは、「垂直位置／サイズ」調整ができません。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整（ワイドクリアビジョンも調整できます。）

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。

（ジャスト：　3段階
ズーム　：15段階）

●画面外にはみ出た画像を見る。

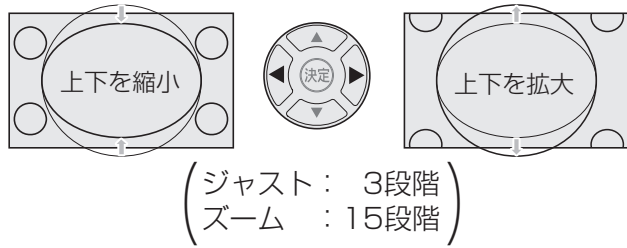
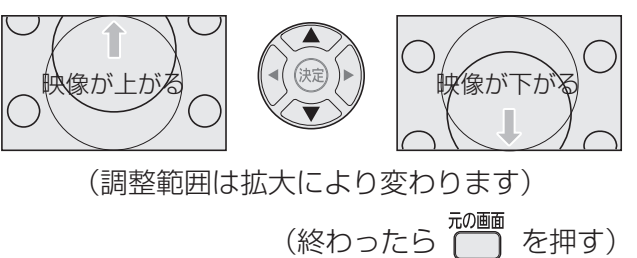
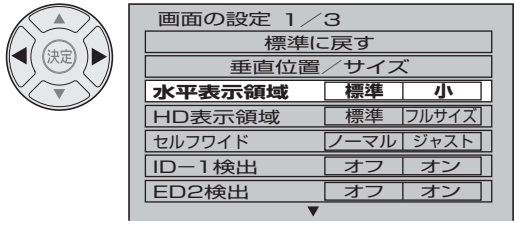
（調整範囲は拡大により変わります）

（終わったら 元の画面 を押す）

水平のサイズを調整する

水平表示領域

5 画面を見ながら、操作する

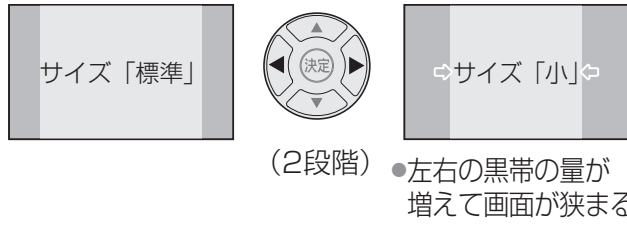
画面の設定 1／3		
標準に戻す		
垂直位置／サイズ		
水平表示領域	標準	小
HD表示領域	標準	フルサイズ
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
ID−1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

（お知らせ）

●サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

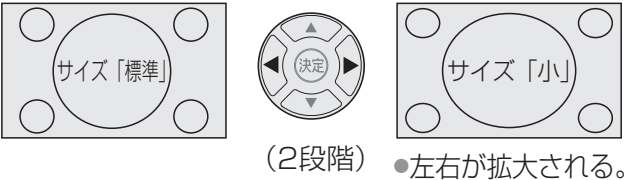
■画面モード「ノーマル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。

サイズ「標準」

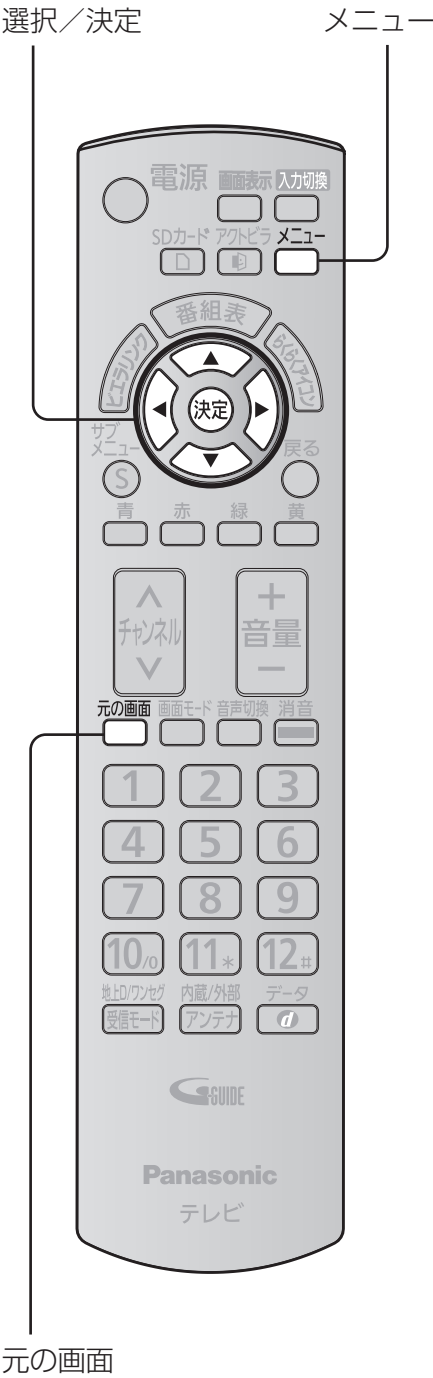
（2段階）　●左右の黒帯の量が増えて画面が狭まる。

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を拡大する。

（2段階）　●左右が拡大される。

●「フル」のときでも720p、1080i、1080p時は調整できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面の設定をお好みで変える

画面の設定

1 設定したい放送または外部入力の画面にして
「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「画面の設定」を選び、「決定」を押す

（右ページへ続く ☞）

画面が気になるとき

お好みで調整する

画面の設定

水平表示領域
HD表示領域
セルフワイド
ID-1検出
ED2検出
3次元Y/C分離
サイドカット固定
デジタルシネマリアリティ

4 各項目ごとに、設定する

▼をくり返し押すと、次のページになります。

工場出荷時の設定

- ●水平表示領域 ……… 標準
- ●HD表示領域 ……… 標準
- ●セルフワイド … ジャスト
- ●ID-1検出 ………… オン
- ●ED2検出 ………… オン
- ●3次元Y/C分離 ……… オン
- ●サイドカット固定 …… オフ
- ●デジタルシネマリアリティ… オン

画面の設定 1／3		
標準に戻す		
垂直位置／サイズ		
水平表示領域	標準	小
HD表示領域	標準	フルサイズ
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
ID－1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

●**水平表示領域**
映像の両端にノイズ状のものが見えるとき→「標準」

●**HD表示領域**
映像の周囲にノイズ状のものが見えるとき→「フルサイズ」

●**セルフワイド**
●オリジナルのまま見る→「ノーマル」
●自動拡大して見る→「ジャスト」

●**ID－1検出**
ビデオなどの映像信号に、ID－1（画面サイズの識別信号）があるとき画面サイズを自動拡大する→「オン」

●**ED2検出**
ワイドクリアビジョンのとき画面を自動拡大する→「オン」

画面の設定 2／3		
標準に戻す		
3次元Y/C分離	オフ	オン
サイドカット固定	オフ	オン

●**3次元Y/C分離**
虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」

●**サイドカット固定**
常にサイドカット画面の状態にする→「オン」

画面の設定 3／3 地上デジタル		
標準に戻す		
デジタルシネマリアリティ	オフ	オン

●**デジタルシネマリアリティ**
毎秒24コマで撮影された映画の
●映像を忠実に再現する→「オン」
●映像が不自然なとき→「オフ」

お知らせ

●「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶します。

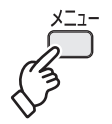
放送および入力信号：地上デジタル放送、ビデオ、HDMI
（480i信号のみ設定できます。）

●「HD表示領域」は、ハイビジョン映像時のみ設定できます。
●「セルフワイド」は720pや1080i信号の時は設定できません。
●「3次元Y/C分離」は、テレビ放送、HDMIのときは設定できません。
●「ID－1検出」が働いて画面モードを変更したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
●「ED2検出」が働いて画面が自動拡大したときは、「ワイド」と画面表示します。
●「ED2検出」はワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。

（終わったら 元の画面 を押す）

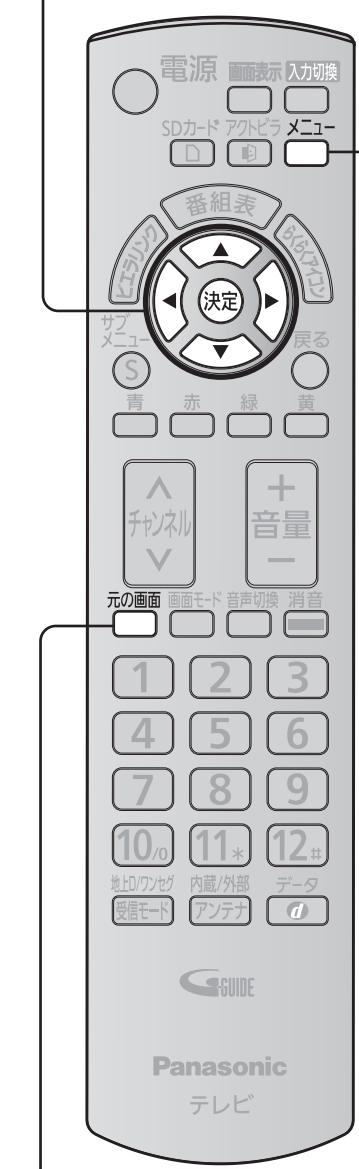
画質をお好みで調整する

（映像メニュー）（映像メニューの調整）（テクニカル）

（テレビ画面に戻るには 元の画面 を押す）

選択／決定　メニュー

元の画面

1 調整したい放送または外部入力の画面にして、「メニュー」を押す

2 「画質を調整する」を選び、「決定」を押す

（右ページへ続く ☞ ）

番組に合わせて
映像を選ぶ
映像メニュー

「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整 1／2 地上デジタル	
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0 − ＋
ピクチャー	0 − ＋
黒レベル	0 − ＋
色の濃さ	0 − ＋
色あい	0 − ＋
シャープネス	0 − ＋

●映像メニューが「ユーザー」のときに放送または入力信号の略称を表示

- **スタンダード** 標準の映像。
  ※一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
- **シネマ** 映画に向いた映像。
- **ダイナミック** 明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
- **ユーザー** お好みに合わせてきめ細かく調整。
  ●SDメモリーカードの写真再生時は「写真」と表示します。

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶します。

放送および入力信号：地上デジタル放送、ワンセグ放送、ビデオ、HDMI、SDメモリーカード、アクトビラ

映像メニューをお好みで調整する
映像メニューの調整
バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度
ビビッド
NR(ノイズリダクション)
HDオプティマイザー

各項目ごとに、調整する　例 映像メニューが「ユーザー」のとき

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻すとき、「決定」を押す
●お好みに合わせて見やすい明るさに
●部屋の明るさに合わせた濃淡･明るさに
●夜の場面や髪の毛などを見やすく
●お好みの濃さに
●肌色をきれいに
●映像の輪郭を見やすく
●白や黒がメリハリ感のある映像に→「オン」
●お好みの色調に ●「低」、「低-中」、「中」、「中-高」、「高」から選ぶ
●色を鮮やかに→「オン」
● 映像のざらつきを少なくする
　→「オフ」、「弱」、「中」、「強」から選ぶ。
● ブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)や輪郭部のちらつき(ノイズ)を少なくする。
　→「オフ」、「弱」、「中」、「強」から選ぶ。

画質の調整 1／2 地上デジタル	
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0 − ＋
ピクチャー	0 − ＋
黒レベル	0 − ＋
色の濃さ	0 − ＋
色あい	0 − ＋
シャープネス	0 − ＋

画質の調整 2／2	
液晶AI	オフ　オン
色温度	中
ビビッド	オフ　オン
NR	オフ
HDオプティマイザー	オフ
テクニカル	切　入

●調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」(SDメモリーカードの写真再生時は「写真」)の場合は、放送および入力信号の種類ごとに記憶します。
●ピクチャーのレベルを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。
●液晶AIはアクトビラ、SDメモリーカードの写真再生時は調整できません。

「映像メニュー」が
ユーザー、シネマ、写真のとき、
きめ細かく画像を調整する
テクニカル

① 「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ

② 「テクニカル」画面にする

③ 各項目ごとに、調整する

テクニカル 地上デジタル	
標準に戻す	
エッジ補正	弱　中　強
細部補正	弱　中　強
輝度設定	低　中　高
黒伸長	0 − ＋
白文字補正	0 − ＋

●放送または入力信号の略称を表示

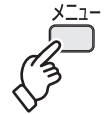
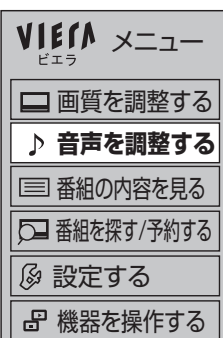
- **エッジ補正** 画像（白い文字など）の輪郭を強調。
- **細部補正** 細かい部分を強調した画質に。
- **輝度設定** 中間輝度を調整。
- **黒伸長** 中間より暗い部分の階調変化を調整。
- **白文字補正** 白い文字などの白さを強調。

音質をお好みで調整する／音声を切り換える

音声切換 音声メニュー 音声の調整

選択／決定　メニュー

元の画面　音声切換

1 調整したい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す

2「音声を調整する」を選び、「決定」を押す

（右ページへ続く ☞ ）

音声を切り換える 音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、表示中に、押すたびに切り換わる
（切り換えのできる音声があるときのみ）

●2ヵ国語(二重)放送のとき

●テレビ放送のときに、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

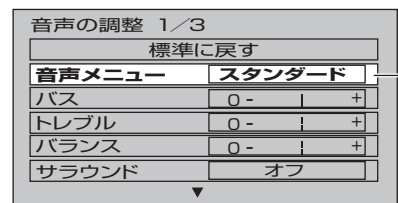
お知らせ

■地上デジタル放送のとき
●電源を「切」「入」すると、2ヵ国語放送のときは「主」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。

■ワンセグ放送のとき
●番組内で複数の音声信号が放送されている場合に、音声を切り換えて視聴できます。（音声1、音声2）

■ビデオ映像のとき
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。

お好みの音声を選ぶ 音声メニュー

「音声メニュー」を選び、設定する

- スタンダード　全音域のバランスを良くした音
- スタジアム　音の広がりを重視した音
- ミュージック　メリハリ感を強調した音
- シネマ　映画の視聴に適した音
- ニュース　人の声を聞きやすくした音

●音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

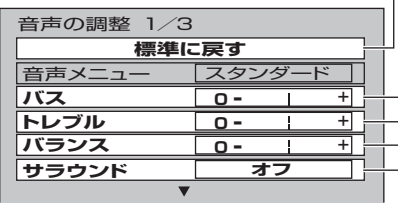
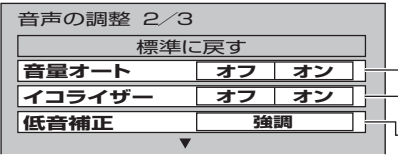
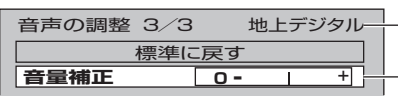
放送および入力信号：地上デジタル放送、ワンセグ放送、ビデオ、HDMI、SDメモリーカード、アクトビラ

（テレビ画面に戻るには を押す）

音声をお好みで調整する 音声の調整

バス
トレブル
バランス
サラウンド
音量オート
イコライザー
低音補正
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

▼をくり返し押すと、次のページになる。

- 標準に戻す：工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻すとき、「決定」を押す
- バス：低音を調整
- トレブル：高音を調整
- バランス：左右の音量を調整
- サラウンド：臨場感を楽しみたいとき→「アドバンスト」
  ●音がひずむ場合は→「オフ」

- 音量オート：小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整→「オン」
- イコライザー：スピーカーの音を聞きやすい特性にする→「オン」
- 低音補正：低音を増強して響かせたいとき→「強調」
  低音が反響するとき、低音を抑えて聞くとき→「軽減」
- 放送または入力信号の略称を表示
- 音量補正：放送や入力信号を切り換えて音量が変化するとき
  →調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから音量を調整してください。

お知らせ

●「低音補正」はイコライザーが「オフ」のときは設定できません。
●「アドバンスト」サラウンドについて
- 音に広がりを与える機能です。本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
- 本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
- ヘッドホン／イヤホン端子の音声にも働きます。
- 「アドバンスト」サラウンドを選んで録画した場合、再生時はサラウンドをオフにしてください。（再生時もサラウンドを有効にしますと異常な音声になります）

●「イコライザー」は、ヘッドホンを接続したときには働きません。
●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
●音量補正は、地上デジタル放送、ワンセグ放送、ビデオ、HDMI、SDメモリーカード、アクトビラごとに記憶します。

（テレビ画面に戻るには を押す）

システム設定

（字幕の設定）（選局対象）（タイトル表示）（番組追従）（探して毎回予約）

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

システム設定
おすすめ番組設定
字幕の設定
制限項目設定
文字入力設定
選局対象　すべて
タイトル表示　オフ　オン
表示の設定
アンテナイルミネーションの設定
録画･視聴設定

●「おすすめ番組設定」については（☞ 34ページ）
●「制限項目設定」については（☞ 62ページ）
●「文字入力設定」については（☞ ネットワーク編 14～17ページ）
●「表示の設定」「アンテナイルミネーションの設定」については（☞ 64ページ）

（右ページへ続く ☞ ）

（右ページの操作が終わったら 元の画面 を押す）

字幕や文字スーパーがある場合に表示する

字幕の設定

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

4 「字幕の設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
おすすめ番組設定
字幕の設定
制限項目設定

工場出荷時の設定値
- ●字幕 …………………オフ
- ●字幕言語 ……………日本語
- ●文字スーパー ………オフ
- ●文字スーパー言語 …日本語

5 各項目ごとに、設定する

（例：地上デジタル放送の場合）

●字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
●文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

テレビ放送で（チャンネルボタン）を押して順送りできるチャンネルを選ぶ

選局対象

4 「選局対象」を選び、設定する

- テレビ　テレビ放送(映像＋音声)のチャンネルのみ。（☞ 15ページ）
- 設定チャンネル　設定したチャンネルのみ。
- すべて　現在放送されている、すべてのチャンネル。（工場出荷時）

番組のタイトル表示のオン／オフを設定する

タイトル表示

4 「タイトル表示」を選び、設定する

システム設定
おすすめ番組設定
字幕の設定
制限項目設定
文字入力設定
選局対象　すべて
タイトル表示　オフ　オン

- オン　チャンネルを変えたときに、番組のタイトル（☞ 17ページ）などを表示する。
- オフ　タイトルを表示しない。(チャンネル番号は表示)

（お知らせ）
●「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

自動予約の設定をするとき 事前設定

番組追従
探して毎回予約

4 「録画・視聴設定」を選び、「決定」を押す

選局対象　すべて
タイトル表示　オフ　オン
表示の設定
アンテナイルミネーションの設定
録画･視聴設定

5 各項目ごとに、設定する

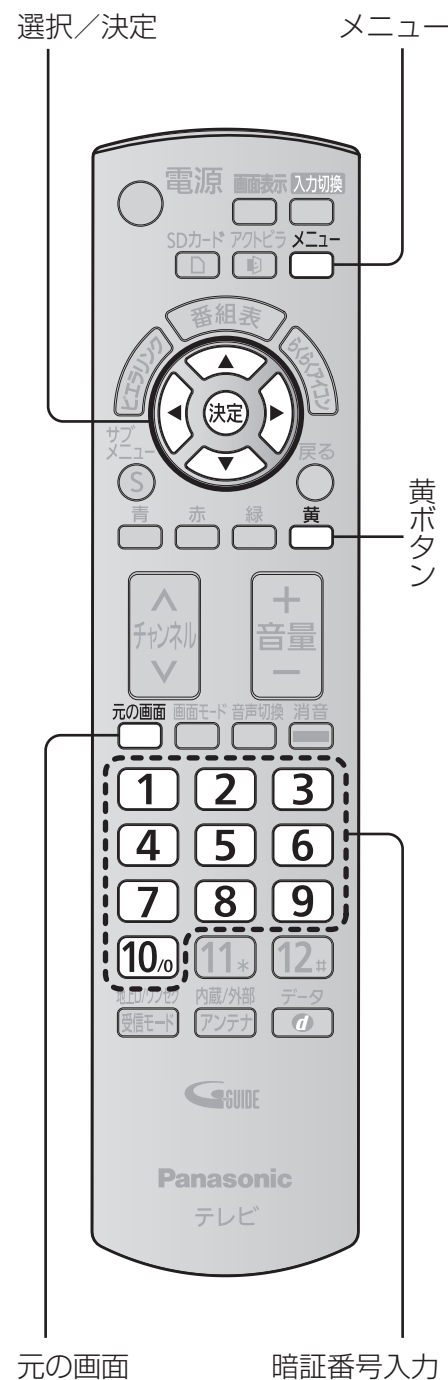
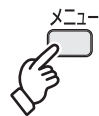
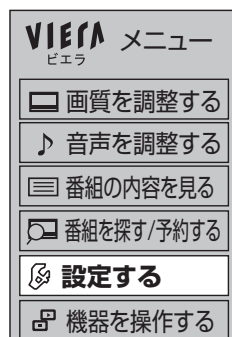
録画・視聴設定
番組追従　する　しない
探して毎回予約　オフ　オン

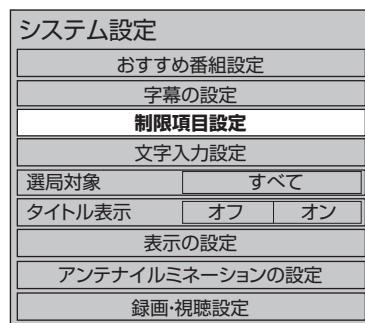
●テレビ放送の時間、放送チャンネルが変わったときに、予約も自動で変更したいときなど→「する」
※「時間指定予約」時は働きません。
●「探して毎回予約」の自動検索を一時的に止める→「オフ」

●システム設定

システム設定

(ブラウザ制限) (暗証番号変更) (暗証番号削除)

■制限項目設定とは…
●アクトビラやデータ放送経由などで、インターネットの情報サービスを受けるときに暗証番号の入力が必要です。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

4 「制限項目設定」を選び、「決定」を押す

（右ページへ続く ☞）

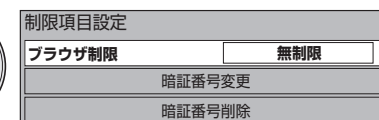
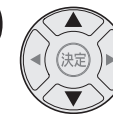
アクトビラでホームページの表示を制限する

ブラウザ制限

5 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

●初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモをしておいてください。
●間違えたときは ➡ (黄ボタン)を押す。

6 「ブラウザ制限」を選び、設定する

無制限	接続制限なし（暗証番号の入力が不要）
すべて制限	アクトビラやデータ放送経由などでインターネットの情報サービスを受けるときに、暗証番号の入力が必要
アドレス入力制限	アドレス入力するには暗証番号の入力が必要

（終わったら 元の画面 を押す）

暗証番号を変更する

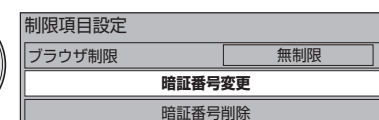
暗証番号変更

5 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

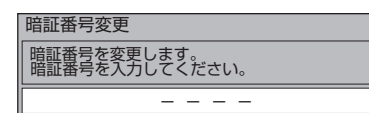
1 ～ 10

●初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモをしておいてください。
●間違えたときは ➡ (黄ボタン)を押す。

6 「暗証番号変更」を選び、「決定」を押す

制限項目設定 / ブラウザ制限 無制限 / 暗証番号変更 / 暗証番号削除

7 新しい暗証番号を4桁で入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

暗証番号変更 / 暗証番号を変更します。暗証番号を入力してください。 / – – – –

●入力がないと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

8 画面上の指示に従って
再度暗証番号を4桁で入力する

●忘れないように、メモをしておいてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

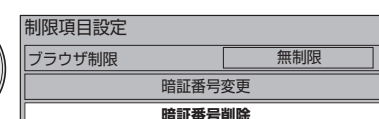
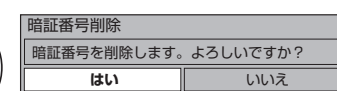
暗証番号を取り消す

暗証番号削除

5 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

●初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモをしておいてください。
●間違えたときは ➡ (黄ボタン)を押す。

6 「暗証番号削除」を選び、「決定」を押す

7 「はい」を選び、「決定」を押す

●視聴制限は、解除になります。

（終わったら 元の画面 を押す）

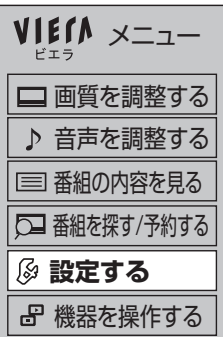
システム設定

表示の設定　アンテナイルミネーションの設定

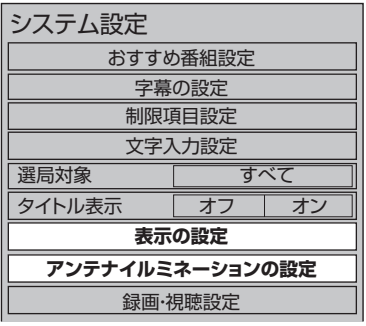
1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

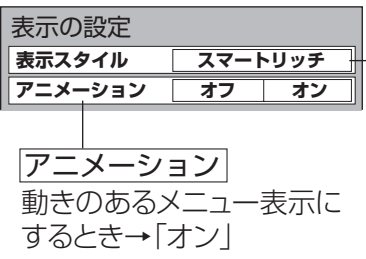
画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

4 「表示の設定」または「アンテナイルミネーションの設定」を選び、「決定」を押す

システム設定		
おすすめ番組設定		
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン
表示の設定		
アンテナイルミネーションの設定		
録画・視聴設定		

（右ページへ続く ☞ ）

メニューなどの表示方法を変える

表示の設定

5 「表示スタイル」または「アニメーション」を選び、設定する

表示の設定		
表示スタイル	スマートリッチ	
アニメーション	オフ	オン

表示スタイル
お好みにより「スマートリッチ」「リッチ」「ポップ」「スタンダード」を選びます。

アニメーション
動きのあるメニュー表示にするとき→「オン」

お知らせ

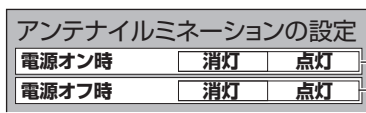
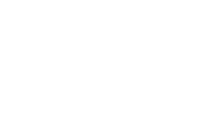
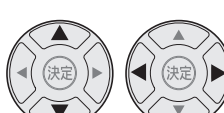
●表示スタイルが「スタンダード」のとき、「アニメーション」は設定できません。

（終わったら を押す）

アンテナ部のイルミネーションを点灯させる

アンテナイルミネーションの設定

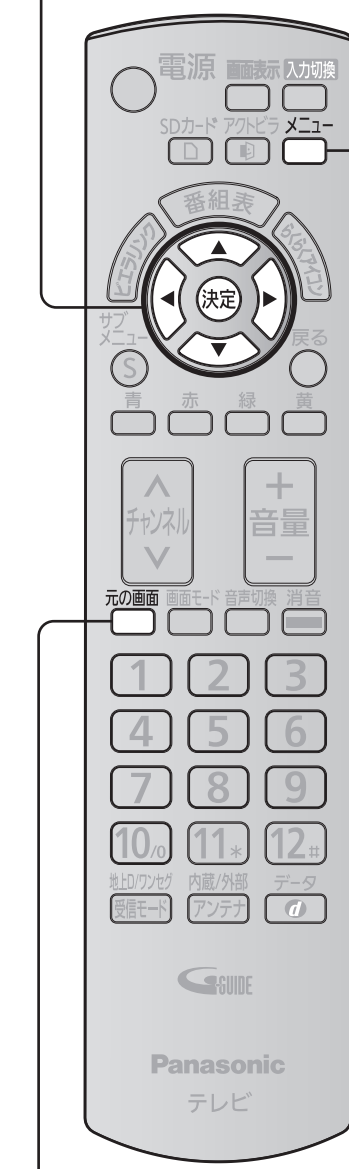
5 「電源オン時」または「電源オフ時」を選び、設定する

アンテナイルミネーションの設定		
電源オン時	消灯	点灯
電源オフ時	消灯	点灯

●点灯：本機の電源が「入」のとき、アンテナ部のイルミネーションが点灯します。

●点灯：本機の電源がリモコンで「切」のとき、アンテナ部のイルミネーションが点灯します。
- 1日以上本機を使用しなかったときは、アンテナ部のイルミネーションは消灯します。
- 「クイックスタート」の設定にかかわらず、クイックスタートが動作します。（☞97ページ）

お知らせ

●「電源オフ時」を「点灯」に設定時は、リモコンで電源を「切」にすると、本体の電源ランプは橙色に点灯します。

（終わったら 元の画面 を押す）

SDメモリーカードを使う

■写真の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された写真データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。（ただし、プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像データに限ります。）

■パソコンなどを使って下記の条件で編集したデータも見ることができます

- JPEG形式の静止画ファイルを見ることができます。
  拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- 本機では最小160×120画素～最大約1470万画素までの写真データの表示を確認しています。（2009年1月現在）
  例:4416×3312（14,625,792画素）
  4224×2376（10,036,224画素）
- JPEG形式以外の静止画（TIFF形式など）、音声、MOTION JPEG、プログレッシブJPEG、JPEG 2000などのデータは再生できません。
- 当社製デジタルカメラ「LUMIX」シリーズなどに付属している編集ソフト以外で編集した写真データは正しく再生できない場合があります。
- SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
- パソコンなどを使って編集･コピーした画像は、日付順に表示されない場合があります。

■作成されたファイルについて

- 作成した機器によっては、写真ファイルが本機で正しく再生されない場合があります。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
- ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
  詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■SDメモリーカード（別売品）について

- 24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
- miniSDカードやmicroSDカードを本機にて使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してご使用ください。
- マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
- 本機では、当社製の2 GB※1までのSDメモリーカードおよび32 GB※2までのSDHCメモリーカードを動作確認しています。最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
  http://panasonic.jp/support/tv（2009年1月現在）

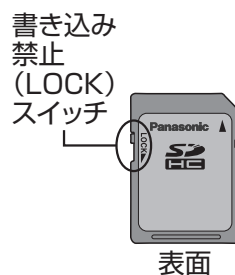
※1 使用可能領域は2 GBより少なくなります。
※2 使用可能領域は32 GBより少なくなります。

■プロテクトについて

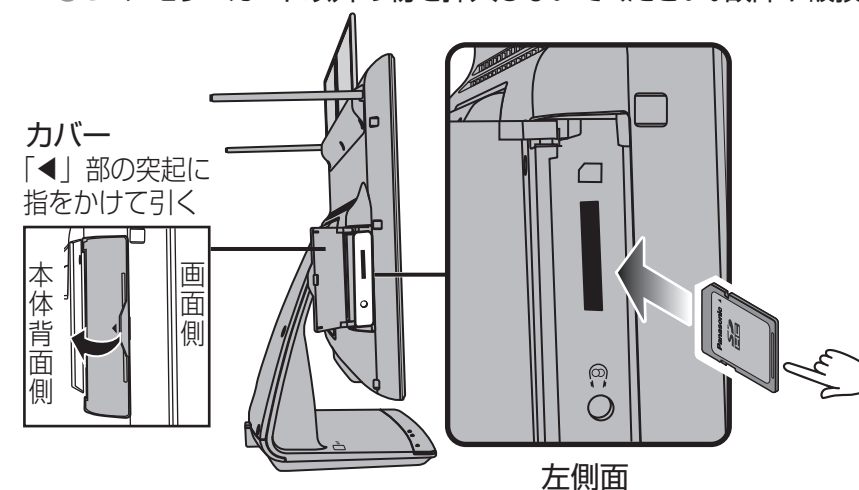
- スイッチを「LOCK」側にすると、写真現像店に出すときのプリント枚数設定（DPOFプリント設定）ができなくなります。

表面

SDメモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い

パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄／譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■SDメモリーカードの出し入れ

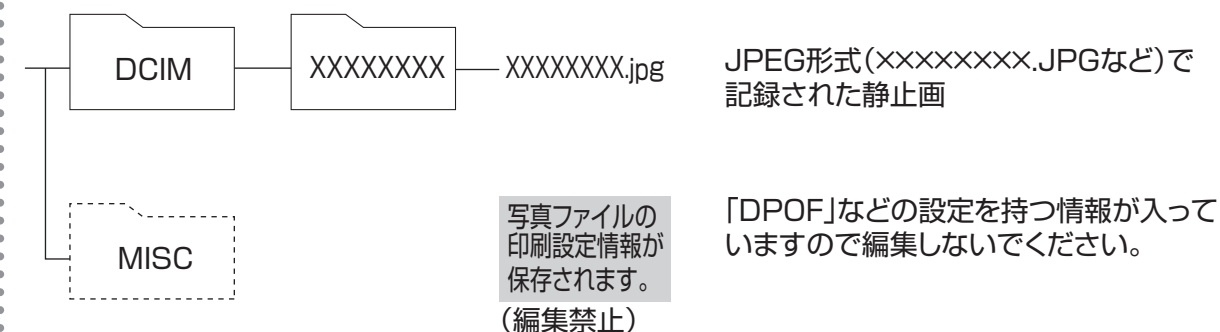
- 本編68～71ページおよび、ネットワーク編12～13ページの操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。
- miniSDカードやmicroSDカードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。
- SDメモリーカード以外の物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

左側面

入れるとき
①カバーを開け、SDメモリーカードのラベル面を背面側に向けて、奥までゆっくりと差し込む
②カバーを閉じる

取り出すとき
①カバーを開け、SDメモリーカードの中央部を押す
②カバーを閉じる

■フォルダ構造について（フォルダ（ディレクトリー）構造の例）

JPEG形式（××××××××.JPGなど）で記録された静止画

「DPOF」などの設定を持つ情報が入っていますので編集しないでください。

お知らせ

- 本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
  （ただし、DPOFプリント設定はファイル名が半角8文字以下の画像データのみ設定できます。）

:フォルダ　XXXXXXXX.jpg :ファイル名　X:半角文字

SDメモリーカードの 写真を見る

写真を見る　スライドショー開始　シングル表示

●アクトビラ中の操作は「ネットワーク編」をご覧ください。
●音楽や音声など、音の再生はできません。
●動画は見られません。
●写真画像は録画できません。

1 写真が保存されている SDメモリーカードを挿入する

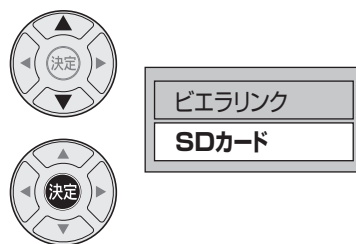
2 「SDカード」または「メニュー」を押す

SDカードボタンを押したときは手順**5**へ

3 「機器を操作する」を選び、「決定」を押す

設定する
機器を操作する
ネットで使い方ガイド

4 「SDカード」を選び、「決定」を押す

ビエラリンク
SDカード

5 「スライドショー開始」または「写真を見る」を選び、「決定」を押す

VIERA SDカード
スライドショー開始
写真を見る

（右ページへ続く☞）

SDメモリーカードの写真を連続して見る
スライドショー開始

●スライドショーの表示間隔、BGM設定ができます。（☞70ページ）

■操作メニューについて

▲▼◀▶、青、赤、緑、黄、サブメニュー、画面表示を押すと、「操作メニュー」を約10秒間表示します。

操作メニュー

●止めるとき ➡ ▼を押す。
●止めた後に再開するとき ➡ 決定を押す。
●画像を切り換えるとき ➡ ◀ ▶を押す。
●操作ガイドを消すには ➡ サブメニュー または 画面表示を押す。
●シングル表示にするとき ➡ （青ボタン）を押す。
●写真一覧を表示する ➡ （赤ボタン）を押す。
●スライドショーやBGM再生などの設定をするとき（☞70ページ） ➡ （緑ボタン）を押す。

（終わったら 戻る を押す）

SDメモリーカードの写真を写真一覧で見る
写真を見る

●写真一覧には、サムネイル（小画像）がないと表示されません。（パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した写真にはサムネイルが含まれていない場合があります。）

記録されている画像の収録枚数
アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。
表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。
写真番号またはファイル名（先頭から半角で8文字まで）
選択している画像の情報
●ファイル：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
●日付：デジタルカメラで撮影した日
●画素数：横×縦
選択している画像（▲▼◀▶で移動）
スクロールバー
エラー表示（読み込めない画像など）

■表示方法を変えたいとき

●画像を連続して見るとき（スライドショー開始） ➡ （青ボタン）を押す。（☞上記）
・DPOF自動再生ファイルがあるときは、「自動再生ファイル選択」画面を表示します。（☞70ページ）
●写真一覧を分類して見るとき ➡ （赤ボタン）を押す。（☞70ページ）

（終わったら 戻る を押す）

SDメモリーカードの写真を1枚ずつ見る
シングル表示

スライドショーのとき、（青ボタン）を押すと写真を一枚ずつ見ることができます。

押すたびに写真が切り換わる

●表示される写真の大きさは、写真の解像度により異なります。（常に画面一杯に表示するわけではありません。）

●画像を連続して見るとき（スライドショー開始） ➡ （青ボタン）を押す。（☞上記）
・DPOF自動再生ファイルがあるときは、「自動再生ファイル選択」画面を表示します。（☞70ページ）

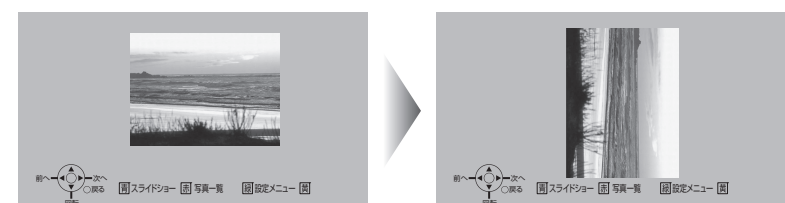
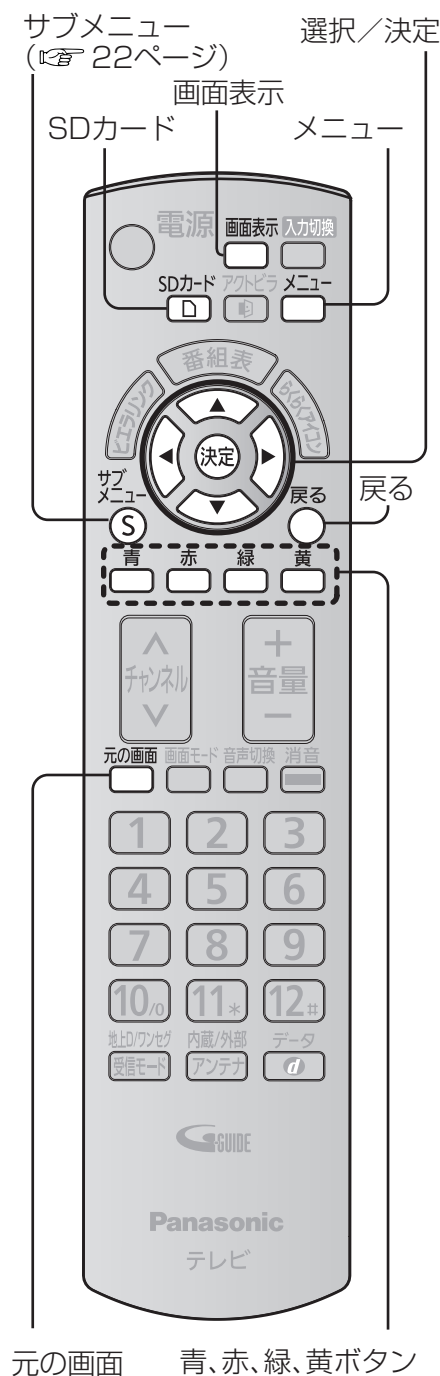
■写真を回転するには

●押すたびに90°ずつ時計回り回転。

（終わったら を押す）

●SDメモリーカードの写真を見る

SDメモリーカードの写真を見る(つづき)

（分類表示）（設定メニュー）

写真一覧を
分類して見る
分類表示

写真一覧を「日付別」「月別」「フォルダ別」に分類して表示します。

1 写真一覧で 赤 (赤ボタン)を押す

2 項目を選び、「決定」を押す

分類表示
日付別
月別
フォルダ別

- 日付別：撮影した日付別に表示させるとき
- 月別：撮影した月別に表示させるとき
- フォルダ別：保存しているフォルダ別に表示させるとき

（終わったら 戻る を押す）

写真の表示間隔や
BGMを
設定する
設定メニュー
スライドショー表示間隔
BGM設定

スライドショーの表示間隔や、BGM(バックグラウンドミュージック)を再生するときの設定を行います。

1 写真一覧で 緑 (緑ボタン)を押す

2 各項目を選び、設定する

設定メニュー	
スライドショー表示間隔	普通
BGM設定	BGM1

BGM設定
リモコンの◀ ▶を押して
BGMの曲を選びます。
「BGM1/2/3」「オフ」

スライドショー表示間隔
リモコンの◀ ▶を押して、
スライドショーでの
写真の表示間隔を選びます。
間隔を短くしたいとき→「短い」
間隔を長くしたいとき→「長い」

●画像サイズによっては、表示間隔に差が出なくなることがあります。画像サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。

（終わったら 戻る を押す）

■DPOF自動再生ファイルがあるとき
68ページの「写真一覧」や「シングル表示」でDPOF自動再生ファイルがあるときは、再生方法を選んでください。
（デジタルカメラがサポートしている場合）

自動再生ファイル選択
全画像再生
DPOF自動再生ファイル1
DPOF自動再生ファイル2
DPOF自動再生ファイル3

- 全画像再生：すべてを連続再生するとき
- DPOF自動再生ファイル1〜3：ファイルを選んで、自動で再生するとき

写真現像店などに出す プリント枚数設定

（DPOFプリント設定）

写真現像店などに
出すときに
**写真の
プリント枚数
を設定する**
DPOFプリント設定

●プリント枚数設定はDCIMフォルダに記録されているJPEGファイルのみ対応しています。
●プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像に限ります。
●SDメモリーカードのLOCKが書き込み禁止になっていると設定ができません。
（☞ 66ページ右下図）

1 写真一覧で 黄 (黄ボタン)を押して、「DPOFプリント設定」画面にする

2 プリントしたい写真を選び、「決定」を押す

●選んだ写真に赤い三角の印が付きます。（再度押すと選択を解除）ただし、DPOF規格に準拠していない写真は選択できません。

3 サブメニュー S を押す

●DPOF(Digital Print Order Format)とは、デジタルカメラなどで撮影した写真の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

4 「枚数設定」を選び、「決定」を押す

サブメニュー
枚数設定
全選択
全選択解除

- 全選択：●選択可能な全写真を選択します。
- 全選択解除：●全選択を解除します。

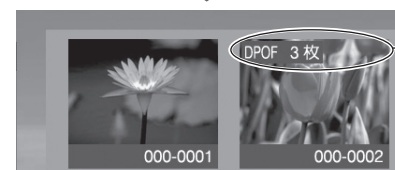
5 枚数を設定する

枚数設定
SDカードにプリント(DPOF)設定を行います。
SDカードアクセス中は、カードの抜き差しをしないでください。
設定解除の場合は、0枚で設定してください。

プリント枚数	3枚
設定	

●0〜999枚まで設定
●0枚にすると設定解除

6 「設定」を選び、「決定」を押す

プリント枚数	3枚
設定	

「DPOF」と枚数を表示
（SDメモリーカードに枚数が記録される）

●表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

■別の写真のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順**1**〜**6**をくり返す。

（終わったら 戻る を押す）

ビエラリンク(HDMI)を使う

ディーガ(操作一覧)　自動入力切換　録画予約　見ている番組を録画

まずご確認ください
●ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続と設定はお済みですか？
(☞101～105ページ)

■ ビエラリンク(HDMI)(HDAVI Control™)とは

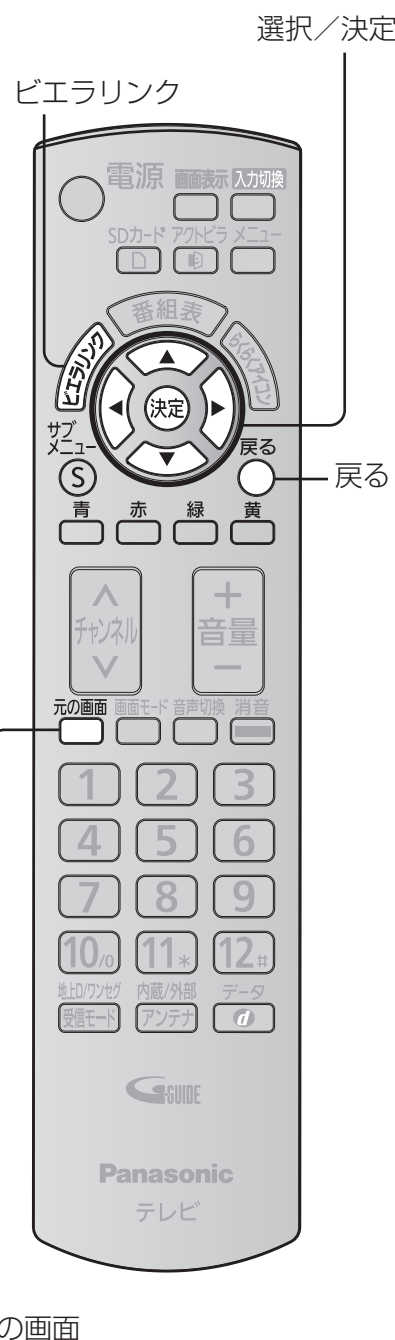
●本機とHDMIケーブル(別売品)を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
●ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
●ビエラリンク(HDMI)に対応した、他社製品についてはその製品の取扱説明書をご覧ください。
●本機はビエラリンク(HDMI) Ver.4に対応しています。
ビエラリンク(HDMI) Ver.4とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。(2008年12月現在)

■ビエラリンク(HDMI)でのディーガの簡単操作について

●本機のリモコンでレコーダー(ディーガ)の操作ができます。
- ●レコーダー(ディーガ)のメニュー操作 ディーガ(操作一覧)
- ●レコーダー(ディーガ)の操作時に、テレビ画面をレコーダー(ディーガ)画面に切り換えます。自動入力切換
- ●本機の番組表から録画予約 録画予約
- ●見ている番組を簡単録画 見ている番組を録画 (ワンセグ放送では対応していません。)

●本機の電源を「切」にするとレコーダー(ディーガ)の電源も連動して「切」にできます。電源オフ連動 (☞103ページ)

お知らせ
●ビエラリンク(HDMI)でDVDなど見ているとき、手動でレコーダー(ディーガ)の電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。
●「見ている番組を録画」はレコーダー(ディーガ)の作動状態によっては、約60秒ほどかかる場合があります。
●レコーダー(ディーガ)の「かんたん設置設定」時に、本機から設置情報(チャンネル設定情報)を取り込む場合、本機の外部アンテナのチャンネル設定の内容が取り込まれます。(外部アンテナに切り換えてから設定してください。)

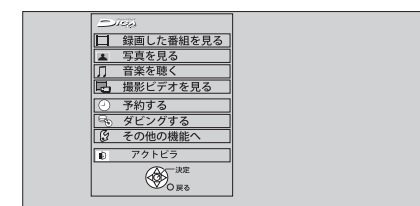
(リモコン図：ビエラリンク、選択／決定、戻る、元の画面)

本機のリモコンでレコーダー(ディーガ)のメニュー画面を操作する
ディーガ(操作一覧)

1 「ビエラリンク」を押す

2 「ディーガの操作一覧」を選び「決定」を押す

自動的にレコーダー(ディーガ)の操作画面に切り換わります。

3 レコーダー(ディーガ)の機能を本機のリモコンで操作する

ディーガの操作画面 (DMR-BW930の場合)

詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。

■本機の操作に戻るには
元の画面 を押す。

お知らせ
●レコーダー(ディーガ)の機能を本機のリモコンで操作するボタンについては「ディーガの操作」(☞105ページ)をご覧ください。

レコーダー(ディーガ)の操作時にテレビ画面をレコーダー(ディーガ)の画面に切り換える
自動入力切換

1 レコーダー(ディーガ)の再生やメニュー操作などを始める

▶ 自動的に本機の電源が「入」になりレコーダー(ディーガ)の画面に切り換わります。

■テレビの画面に戻すときは
本機リモコンの 元の画面 を押す。

お知らせ
●切り換わらないときは、ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続と設定をご確認ください。
(☞101～105ページ)

本機で予約設定してレコーダー(ディーガ)へ転送する
録画予約

1 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び決定する

2 38ページの手順で録画予約を行う

予約の設定内容がレコーダー(ディーガ)へ転送されます。

本機のリモコンで今見ている番組の録画を始める
見ている番組を録画

●録画機器は録画可能な状態にしてください。
(録画機器の説明書をご覧ください)
※ワンセグ放送では対応していません。

1 テレビ放送のとき「ビエラリンク」を押す

2 「見ている番組を録画」を選び、「決定」する

●メッセージが約10秒間表示され、今見ている番組がレコーダー(ディーガ)に録画されます。

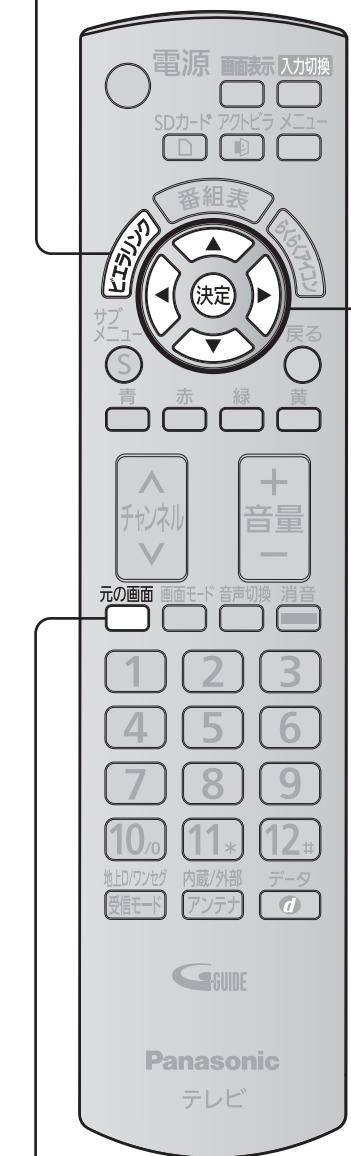
■録画を停止するには
ビエラリンク を押して「録画を停止する」を選び「決定」を押す。
※番組が終了しても録画機器は自動停止しません。

お知らせ
●視聴制限、録画予約の重複については、録画機器側の設定に依存します。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。録画の状態は、録画機器側で確認してください。

ビエラリンク(HDMI)を使う(つづき)

(エッチディーエムアイ)

ケーブルテレビを見る　番組キープ／再生　ビデオカメラを操作する

まずご確認ください
●ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続と設定はお済みですか？
(☞101～105ページ)

本機のリモコンで ケーブルテレビを操作する

ケーブルテレビを見る

1 「ビエラリンク」を押す

※CATVデジタルSTBを操作する場合は、CATVデジタルSTB側の設定が必要です。詳しくはCATVデジタルSTBの取扱説明書をご覧ください。

2 「ケーブルテレビを見る」を選び、「決定」を押す

録画を停止する / 番組キープ/再生 / ケーブルテレビを見る

お知らせ
●「ケーブルテレビを見る」「ケーブルテレビの操作一覧」メニューは、ビエラリンク(HDMI)Ver.3以上に対応したCATVデジタルSTBをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。

CATVデジタルSTBの電源が入って、入力がHDMIに変わり、ケーブルテレビの画面が表示されます。

■テレビ画面に戻るには ビエラリンク を押して、「テレビに戻る」を選び、「決定」を押す

■CATVデジタルSTBのメニューを表示するには ビエラリンク を押して、「ケーブルテレビの操作一覧」を選び、「決定」を押す

お知らせ
●CATVデジタルSTBで録画予約実行中は、本機から操作できません。

見ている番組を一時停止し、すぐに続きを見る

番組キープ／再生

※ワンセグ放送では対応していません。

1 「ビエラリンク」を押す

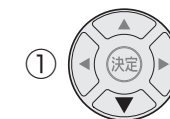
2 「番組キープ／再生」を選び、「決定」を押す

見ている番組を録画 / 録画を停止する / 番組キープ/再生

見ていた番組が一時停止し、「再生操作パネル」を表示します。

「再生操作パネル」の表示が消えたときは、サブメニュー(S)を押す。

3 「決定」を押す
(番組の一時停止状態が解除されます。)

■番組キープを停止するときは「再生操作パネル」表示中に

① を押す

② 終了確認画面の「はい」を選び、「決定」を押す

お知らせ
●番組キープの内容は、レコーダー(ディーガ)のハードディスクに一時的に記録されますが、選局操作したり、外部機器の入力に切り換ったときなど番組キープが解除され、録画された内容が削除されます。
●「番組キープ／再生」メニューは、ビエラリンク(HDMI) Ver.3以上に対応したレコーダー(ディーガ)をHDMI端子に接続している時のみ操作できます。
●番組キープ機能を使用するには、レコーダー(ディーガ)側の設定が必要です。詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。

本機のリモコンで デジタルビデオカメラを操作する

ビデオカメラを操作する

1 HDMI端子に接続したデジタルビデオカメラの電源を入れる

デジタルビデオカメラの画面に切り換わります。

■デジタルビデオカメラのメニューを操作するには

で操作します。

※詳しくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

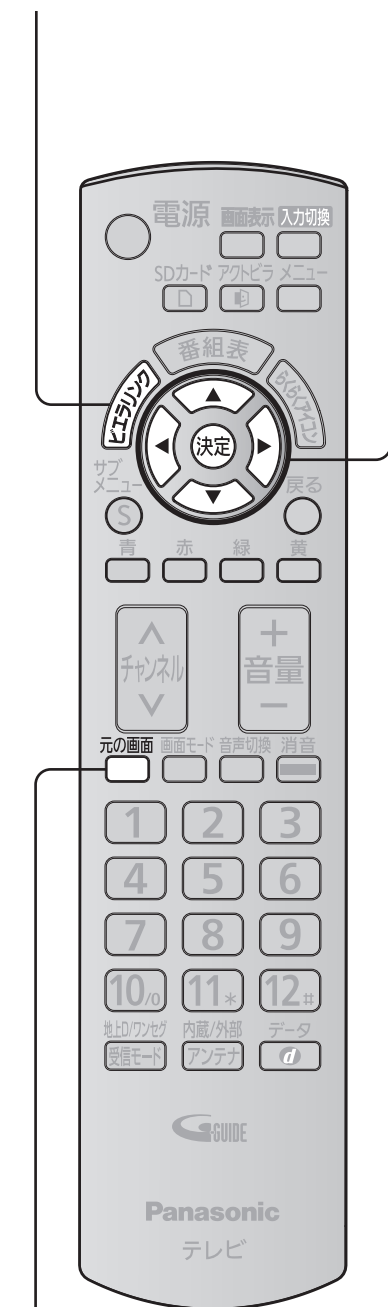
お知らせ
●デジタルビデオカメラの操作からテレビなどに切り換え、再度デジタルビデオカメラを操作するときは、「ビエラリンク」を押してビエラリンクメニューから「ビデオカメラを操作する」を選び、「決定」を押してください。

ビエラリンク(HDMI)を使う(つづき)

(エッチディーエムアイ)

パソコンを操作する ルミックスを操作する プレーヤーを操作する

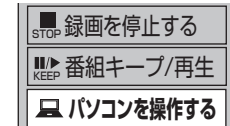
まずご確認ください

●ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続と設定はお済みですか?
(☞101〜105ページ)

本機のリモコンで パソコンを操作する

パソコンを操作する

1 HDMI端子に接続したパソコンの電源を入れる

2 「ビエラリンク」を押す

3 「パソコンを操作する」を選び、「決定」を押す

自動的にパソコンの操作画面に切り換わります。

■本機のリモコンでパソコンの画面を操作できます。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

■テレビ画面に戻るには

を押す

お知らせ

●「パソコンを操作する」メニューは、ビエラリンクVer.2、ビエラリンク(HDMI)Ver.3以上に対応したパソコンをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。対応したパソコンの最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。http://panasonic.jp/support/tv/(2009年1月現在)

本機のリモコンで 当社製デジタルカメラ(ルミックス)を操作する

ルミックスを操作する

1 HDMI端子に接続したデジタルカメラ(ルミックス)の電源を入れる

デジタルカメラ(ルミックス)の画面に切り換わります。

■本機のリモコンでデジタルカメラ(ルミックス)の画面を操作できます。
詳しくはデジタルカメラ(ルミックス)の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●デジタルカメラ(ルミックス)の操作からテレビなどに切り換え、再度デジタルカメラ(ルミックス)を操作するときは、「ビエラリンク」を押してビエラリンクメニューから「ルミックスを操作する」を選び、「決定」を押してください。

本機のリモコンで 当社製ブルーレイディスクプレーヤーなどを操作する

プレーヤーを操作する

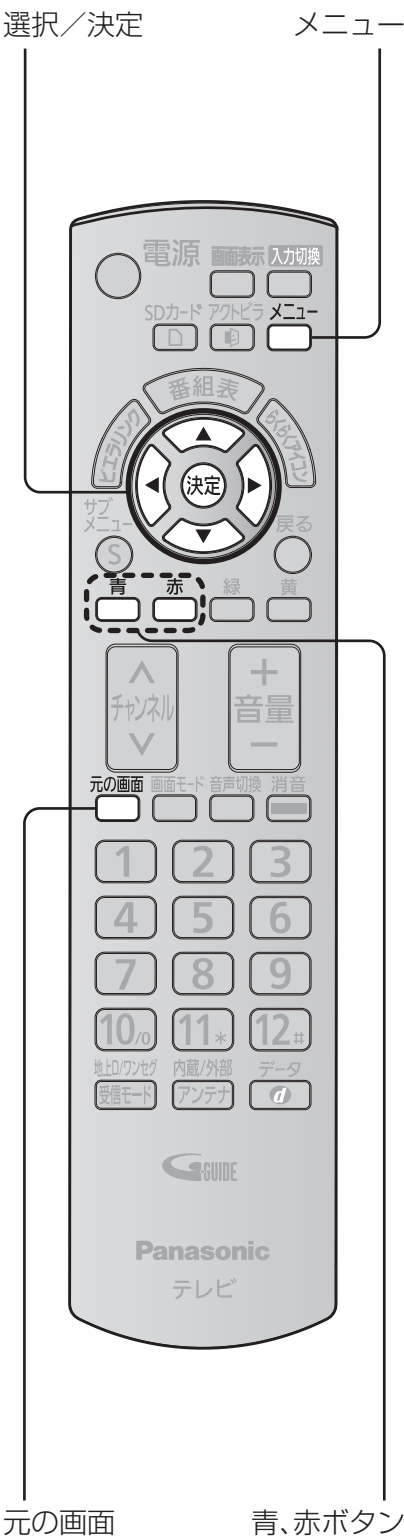
1 HDMI端子に接続したブルーレイディスクプレーヤーまたはポータブルプレーヤーの電源を入れる

ブルーレイディスクプレーヤーまたはポータブルプレーヤーの画面に切り換わります。

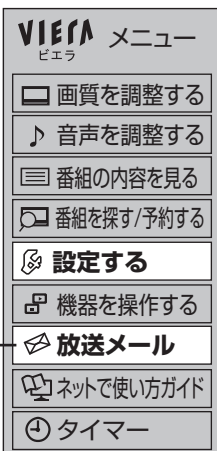
■本機のリモコンでブルーレイディスクプレーヤーまたはポータブルプレーヤーの画面を操作できます。
詳しくは接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
※このメニューで操作できる機器は今後発売予定です。(2009年1月現在)

お知らせ

●プレーヤーの操作からテレビなどに切り換え、再度プレーヤーを操作するときは、「ビエラリンク」を押してビエラリンクメニューから「プレーヤーを操作する」を選び、「決定」を押してください。

いろいろな情報を見る

放送メール　B-CASカード　ID表示

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」または「放送メール」を選び、「決定」を押す

未読の放送メールがあるときに表示します。右ページ手順**5**へ続く☞

3 「情報を見る」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

（右ページへ続く☞）

放送局や本機からの
お知らせや情報を見る
放送メール

●インターネットメールではありません。
※ワンセグ放送では対応していません。

4 「放送メール」を選び、「決定」を押す

放送メール
B-CASカード
ID表示

●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

5 確認したい放送メールを選び、「決定」を押す

既読	地上D	メールタイトル1
既読	地上D	メールタイトル2
既読	地上D	メールタイトル3
未読	地上D	メールタイトル4
未読	地上D	メールタイトル5
未読	地上D	メールタイトル6

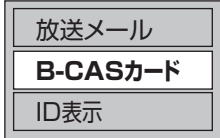
未読、既読を表示

放送メールの内容が表示される
●放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。（☞98ページ）

（終わったら元の画面を押す）

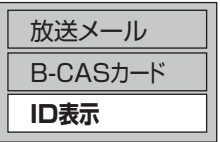
B-CASカードの番号などを見る
B-CAS カード

4 「B-CASカード」を選び、「決定」を押す

放送メール
B-CASカード
ID表示

カードの状況が表示されます。

B-CASカード

カード識別	M001
カードID	0000.0000.0000.0000.0000
グループID	

（終わったら元の画面を押す）

本機のソフトウェアに関する情報などを見る
ID 表示

4 「ID表示」を選び、「決定」を押す

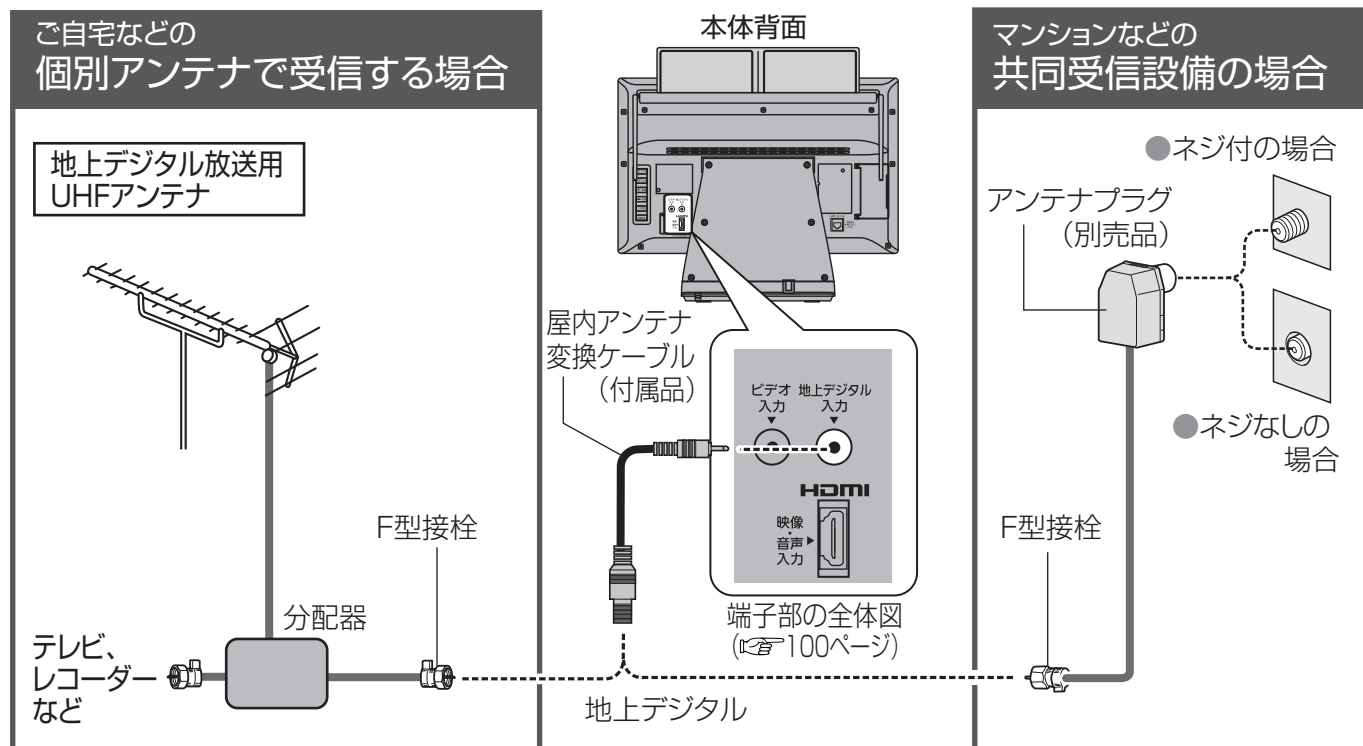
放送メール
B-CASカード
ID表示

デコーダーIDなどの情報が表示されます。

●青（青ボタン）を押すと本機のソフトウェア情報を表示します。

●赤（赤ボタン）を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します。

（終わったら元の画面を押す）

アンテナ線の接続

お知らせ
- ●映像や音声が乱れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。
- ●レコーダー（ディーガ）などの録画機器を接続される場合は、録画機器を経由してアンテナ接続してください。（詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。）
- ●接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの（ケーブル、分配器、分波器、アンテナプラグなど）は変わります。詳しくは販売店にご相談ください。

■地上デジタル放送について
- ●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。本機では、内蔵アンテナを使って地上デジタル放送の受信も行えます。

〈外部アンテナでの受信〉
- ●専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- ●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- ●放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- ●放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

〈内蔵アンテナでの受信〉
- ●受信環境によっては、内蔵アンテナでも受信できます。
- ●電波が強すぎて映像が不安定になる場合、アッテネーターを「オン」にしてください。（☞96ページ）

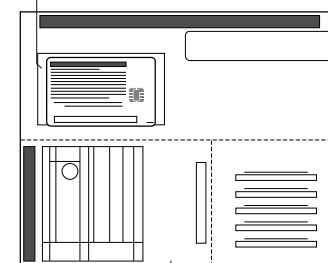
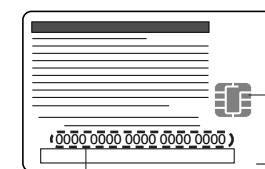
■ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合
- ●ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- ●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
- ●詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ●地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。（☞84、88ページ）
- ●内蔵アンテナでの受信はできません。

B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

- ●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- **●挿入しないと地上デジタル放送が映りません。**
- ●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、「1回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。
コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
- ●地上デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき
- ●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

- ●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

■B-CASカード取り扱い上の留意点
- ●折り曲げたり、変形させない。
- ●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- ●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- ●IC（集積回路）部には手をふれない。
- ●分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

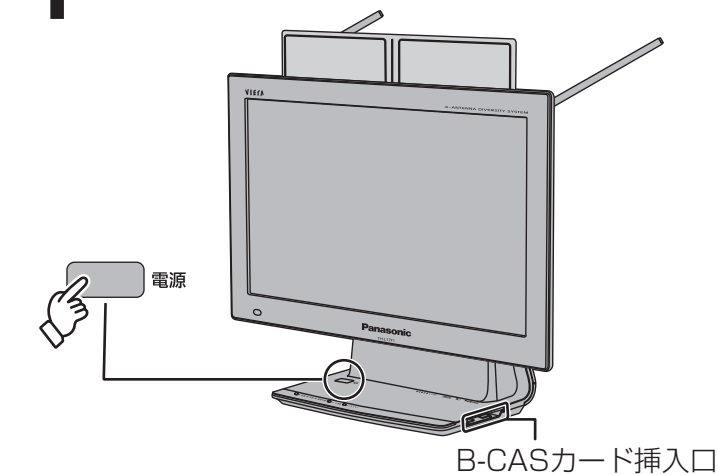
1 本体前面の電源ボタンで電源を切る

電源

B-CASカード挿入口

2 B-CASカードを挿入する

カードの矢印表示面を表にして、矢印方向へ止まるまで、押し込む

右側面

- ●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは
（☞96ページ）

■B-CASカードを抜くとき
➡ （1）本体の電源ボタンを「切」にする。
（2）B-CASカードの端をつまんで抜く。
- ●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞122ページ）
- ●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞96ページ）

かんたん設置設定

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、
次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

まず ご確認ください。

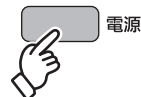
- 外部アンテナの接続はお済みですか？（☞80ページ）
  ※外部アンテナが接続できない場所などでは、内蔵アンテナでも「かんたん設置設定」が行えます。
- B-CASカードは挿入されていますか？（☞81ページ）
- リモコンの電池は入っていますか？（☞12ページ）

選択／決定　黄ボタン

郵便番号や市外局番の入力

ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、設置設定を行ってください
●引っ越しなどでやり直すときは（☞86ページ）

1 本体の電源を入れる

電源

かんたん設置設定
お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

2 「決定」を押す

かんたん設置設定
以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続（外部アンテナを使用する場合）
・B-CASカードの挿入

■本体操作部で設定するときは
（背面）設置設定 を押して、画面上の指示に従い操作してください。
（リモコンは使えません。）

3 外部アンテナを接続済みのときや内蔵アンテナでご使用のときは「決定」を押す

■外部アンテナが接続されていないときは
➡ 本体の電源を「切」にしてアンテナを接続する。（☞ 80ページ）

4 項目を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定
画質の調整を設定します。
テレビの画質をご家庭用に設定するか、店頭用に設定するかを選択してください。
ご家庭用　店頭用

ご家庭用　映像メニューを「スタンダード」に設定します
店頭用　映像メニューを「ダイナミック」に設定します
※あとで映像メニューを変更することもできます。（☞56ページ）

（右ページへ続く☞）

地域の情報を受信するために 地域を登録する　地域設定

5 お住まいの地域の郵便番号を入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

かんたん設置設定
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100－0011

●間違えたときは ➡ 黄 を押す。

数字「0」は、10 を押します。

6 お住まいの都道府県を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定
お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
県域設定　東京都（島部除く）

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

7 お住まいの地域の市外局番を入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

かんたん設置設定
お住まいの市外局番を入力してください。
地域に合った地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。
03－－－－

●間違えたときは ➡ 黄 を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は→表示内容をご確認の上、「決定」を押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、「決定」を押してください。

B-CASカードテスト

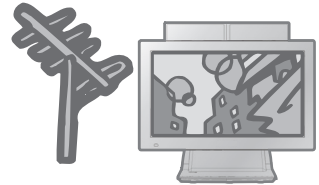
8 「決定」を押す（B-CASカードテストが開始される）

かんたん設置設定
B-CASカードテストを行います。
これは、地上デジタル放送を視聴するために必要です。B-CASカードが挿入されているか確認してください。
カードの挿入方向については、テレビ本体のB-CASカード挿入部の表示もしくは、取扱説明書を確認してください。

9 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す

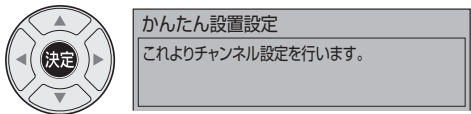
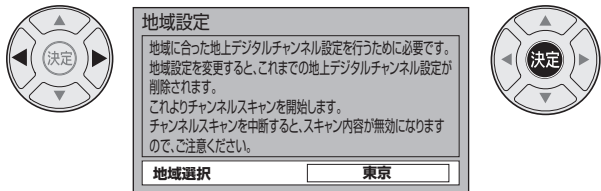
かんたん設置設定
テストが正しく終了しました。
デジタル放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
B-CASカードテスト：OK

■「NG」が出たときは
➡ B-CASカードを正しく挿入し（☞ 81ページ）「はい」を選び、再度テストを行ってください。
●再度テストしない場合は「いいえ」を選び、「決定」ボタンを押し手順**10**へ。
●「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

（次ページへ続く ☞ ）

10 「これよりチャンネル設定を行います。」の表示を確認し、「決定」を押す

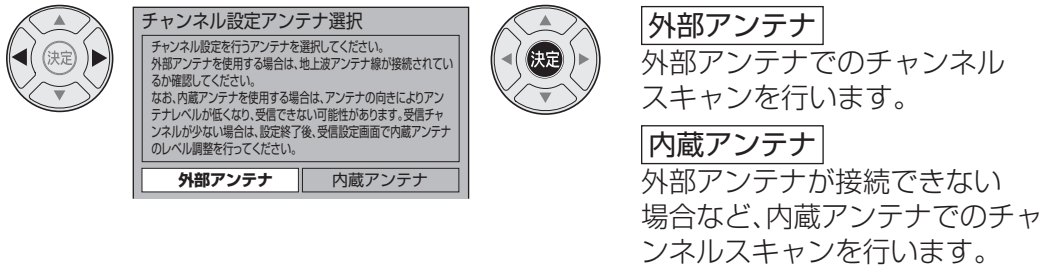
かんたん設置設定
これよりチャンネル設定を行います。

11 お住まいの地域を選び、「決定」を押す

地域設定
地域に合った地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京

12 チャンネル設定を行うアンテナを選び、「決定」を押す

チャンネル設定アンテナ選択
チャンネル設定を行うアンテナを選択してください。
外部アンテナを使用する場合は、地上波アンテナ線が接続されているか確認してください。
なお、内蔵アンテナを使用する場合は、アンテナの向きによりアンテナレベルが低くなり、受信できない可能性があります。受信チャンネルが少ない場合は、設定終了後、受信設定画面で内蔵アンテナのレベル調整を行ってください。
外部アンテナ　内蔵アンテナ

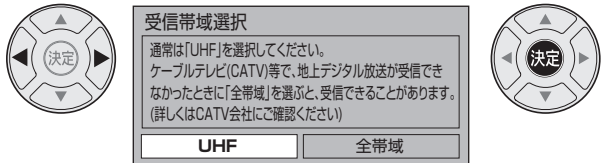
外部アンテナ
外部アンテナでのチャンネルスキャンを行います。

内蔵アンテナ
外部アンテナが接続できない場合など、内蔵アンテナでのチャンネルスキャンを行います。

- **「外部アンテナ」を選んだときは**、手順**13**へ。
- **「内蔵アンテナ」を選んだときは**、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて設定しますので、しばらくお待ちください。設定完了後、手順**14**へ。

お知らせ

- チャンネルスキャン中、画面が一瞬暗くなることがありますが、異常ではありません。
- 外部アンテナと内蔵アンテナでは受信状況が異なるため、設定されるチャンネルが異なる場合があります。

13 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す

受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
(詳しくはCATV会社にご確認ください)
UHF　全帯域

- 通常は「UHF」を選択してください。
- ケーブルテレビをお使いの場合、ケーブルテレビ局によっては「全帯域」を選ぶと受信できる場合があります。(VHF、UHF、C13〜C63の全帯域をスキャンします)

お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて設定しますので、しばらくお待ちください。

14 設定内容を確認しない場合は、修正確認画面で「次へ」を選び、「決定」を押す

■設定内容を確認する場合は
①「修正する」を選び、「決定」を押す
②▲▼で内容を確認し、「戻る」を押す

(手順12で「外部アンテナ」を選んだ場合)

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	地上デジタル	チャンネル名
1	011	NHK総合
2	021	NHK教育
3	----	————
4	041	日本テレビ
5	051	テレビ朝日

放送局名
3桁チャンネル番号
リモコンの選局ボタン(13〜36に設定のチャンネルは、で選局)

(手順12で「内蔵アンテナ」を選んだ場合)

地上デジタル放送のチャンネル
ワンセグ放送のチャンネル(内蔵アンテナの場合のみ)

地上デジタル/ワンセグチャンネル設定

リモコン	地上デジタル	チャンネル名	ワンセグ	チャンネル名
1	011	NHK総合	611	NHK総合
2	021	NHK教育	621	NHK教育
3	----	————	----	————
4	041	日本テレビ	641	日本テレビ
5	051	テレビ朝日	651	テレビ朝日

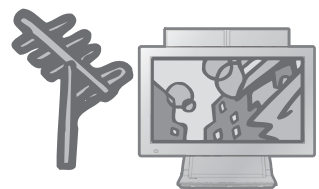
放送局名
ワンセグチャンネル名
3桁チャンネル番号
ワンセグの3桁チャンネル番号
リモコンの選局ボタン(13〜36に設定のチャンネルは、で選局)

お知らせ

- 外部アンテナでチャンネル設定を行った場合は、同じチャンネル設定(ケーブルテレビ帯域は除く)が内蔵アンテナのチャンネル設定にも反映されます。
- 内蔵アンテナでチャンネル設定を行った場合は、外部アンテナのチャンネル設定には反映されません。「かんたん設置設定」終了後、外部アンテナを接続し、「チャンネル設定」(☞88ページ)の手順**5**で「外部アンテナ」を選び、「初期スキャン」を行ってください。
- 外部アンテナと内蔵アンテナでは受信状況が異なるため、表示されないチャンネルが設定される場合があります。
- 受信エリア外の場合などは受信できません。(☞80、116ページ)
- 放送局によっては、地上デジタル放送またはワンセグ放送のいずれかのみの場合があります。

■修正をしたいときは
88ページの「マニュアル」の項目を参照

■入れ換えをしたいときは
①上図の画面で緑ボタンを押す
②▲▼で入れ換えたい行(リモコン)を選び、「決定」を押す
③▲▼で入れ換え先の行(リモコン)を選び、「決定」を押す
④「戻る」を押す

(次ページへ続く ☞)

「かんたん設置設定」を終了する

15 番組表の注意事項を確認し、「決定」を押す

かんたん設置設定
番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
受信するには、リモコンで電源を「切」にしてお待ちください。
番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の[Gガイド受信確認]で行うことができます。

16 「いいえ」を選び「決定」を押して、終了する

かんたん設置設定
かんたん設置設定はこれで終わりです。
どうぞごゆっくりご覧ください。
なお、アクトビラ/くらし機器の利用にはネットワーク、ブラウザ設定が別途必要です。
引き続き、かんたんネットワーク設定でネットワーク、ブラウザ設定を行いますか?
はい　**いいえ**

●実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

●「はい」を選び「決定」を押すと、引き続きかんたんネットワーク設定を行うことができます。画面上の指示に従って操作してください。
●ネットワーク設定、ブラウザ設定、くらし機器設定(☞ ネットワーク編)、および通信によるGガイド受信(☞ 90ページ)は、後からそれぞれ設定することができます。
また、かんたんネットワーク設定だけを後からやり直すこともできます。(☞ ネットワーク編)

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする
➡ ①「メニュー」を押す。
②「設定する」を選び、「決定」を押す。
③「初期設定」を選び、「決定」を押す。
④「かんたん設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す。
⑤82ページの手順**4**に続く。

本体背面の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。このときは、画面上の指示に従って操作してください。
(リモコンは使えません。)

■メニューから一部の項目を設定する
➡ やり直したい項目を選ぶ。(☞88〜91ページ)

■電源「入」時で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには
(お買い上げ時の状態にしたいとき)
➡ ①上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順①〜⑤を行う。
②83ページ手順**7**の市外局番入力で「0000」と入力し、「決定」を押す。
③確認の画面で「はい」を選び、「決定」を押す。
④電源を「切」にし、再度「入」にする。(82ページの「かんたん設置設定」手順**1**の画面を表示)
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

■地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13〜62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

●3桁チャンネル番号
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。
例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」〜「103」の3つの放送を提供します。
この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

●リモコンのチャンネルボタン
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)
即ち、この場合であれば 10/0 を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(☞110ページ)

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき
「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール(☞78ページ)が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル設定(☞88ページ)の「初期スキャン」を実施してください。

●代表チャンネル以外の選局
85ページの手順**14**で「修正する」を選ぶと代表チャンネル以外の放送を設定できます。
また、チャンネル設定してない場合でも、∧チャンネル∨で、選局できます。

●ワンセグについて
ワンセグ(地上デジタルテレビ放送1セグメント部分受信サービス)とは、携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF電波を使い、屋外でも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。
※本機ではワンセグ放送のデータ放送はご利用できません。
(お住まいの地域によっては、ワンセグ放送が放送されない地域もあります。)
• 画面が小さい携帯端末用の放送サービスのため、画面が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。
• 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や内蔵アンテナの向き、電波状況によって受信できないことがあります。

チャンネル設定／修正

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

※外部アンテナ接続時と内蔵アンテナ接続時で、それぞれチャンネル設定が必要です。
※内蔵アンテナでのチャンネル設定を行うときは、外部アンテナを一時的に外してから行ってください。

- 本機の設置場所を変えたときや地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどに、チャンネル修正をしてください。
- 内蔵アンテナでご使用の場合、本機の設置場所を変えると受信状況が変化することがあります。この場合、94ページの操作でもっとも映りがよくなるように内蔵アンテナの向きを調整後、再スキャンしてください。
- 初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧（☞ 110ページ）のようになります。

選択／決定　メニュー　戻る　元の画面　緑ボタン

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

決定ボタンを3秒以上押す

かんたん設置設定
かんたんネットワーク設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す

5 「外部アンテナ」または「内蔵アンテナ」を選び、「決定」を押す

チャンネル設定
外部アンテナ
内蔵アンテナ

（右ページへ続く ☞）

チャンネル設定

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき

改めて自動で受信設定する

初期スキャン

6 「初期スキャン」を選び、「決定」を押す
（外部アンテナの場合）

7 お住まいの地域を選び、「決定」を押す

8 正しく設定されていることを確認し、「戻る」を押す
（外部アンテナでの初期スキャン後の画面例）

■修正したいときは
（☞ 下記の「マニュアル」設定の手順**7**へ）

アンテナ入力による操作の違い

■外部アンテナの場合
「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す

- 通常は、「UHF」を選んでください。
- 「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
- チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（今までの設定はすべてリセットされます）
- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■内蔵アンテナの場合
チャンネルスキャン画面を表示します。受信できる地上デジタル放送およびワンセグ放送のチャンネルを調べて新しく一覧表示しますので、手順**8**の操作を行ってください。（今までの設定はすべてリセットされます。）

（終わったら 元の画面 を押す）

チャンネル修正

地上デジタル放送の受信状況が変わったときや、設置場所を変えたときなど

受信できる局を自動で追加

再スキャン

6 「再スキャン」を選び、「決定」を押す
（外部アンテナの場合）

- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

7 正しく設定されていることを確認し、「戻る」を押す
（外部アンテナでの再スキャン後の画面例）

■修正したいときは
（☞ 下記の「マニュアル」設定の手順**7**へ）

お知らせ
- 「再スキャン」は、テレビ放送視聴中にサブメニューからもできます。
（確認画面表示後「決定」を押すとチャンネルスキャンが始まります。スキャン後、手順**7**へ。）

（終わったら 元の画面 を押す）

1局ずつチャンネル設定を

修正したいとき

マニュアル

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す
（外部アンテナの場合）

7 修正したいチャンネルを選び、「決定」を押す
（外部アンテナでのチャンネルスキャン後の画面例）

8 修正したいチャンネル番号に変えて、「戻る」を2回押す
（外部アンテナの場合）

- 内蔵アンテナの場合は、▲▼で地上デジタル放送またはワンセグ放送を選べます。

■設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ換えたいときは
➡ ①手順**7**の画面で緑ボタンを押す。
②▲▼で、入れ換えたい番号を選び、「決定」を押す。
③▲▼で、入れ換え先の番号を選び、「決定」を押す。
④「戻る」を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表設定／地域設定

（Gガイド地域設定）（Gガイド受信確認）（通信によるGガイド受信）（地域設定）

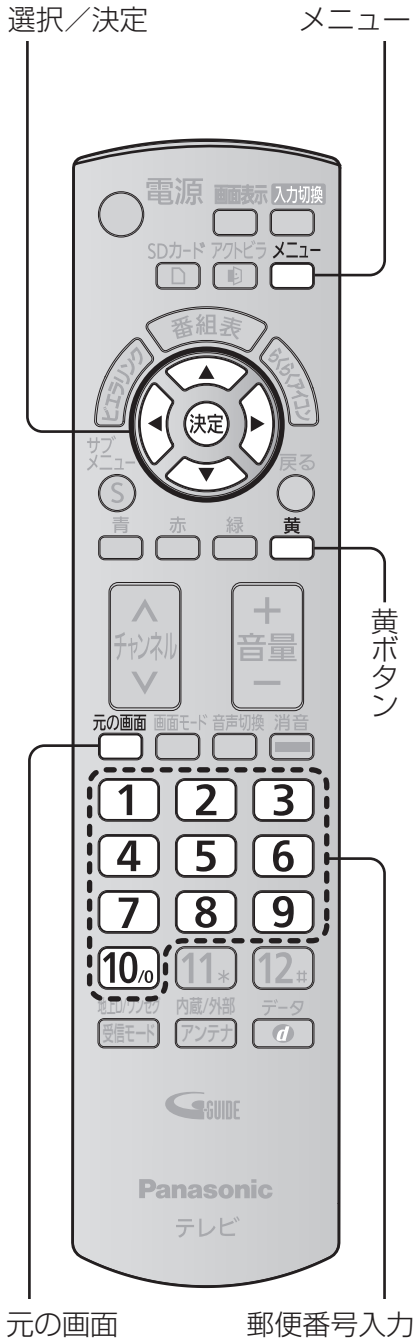
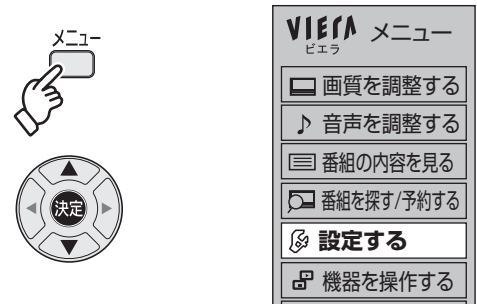
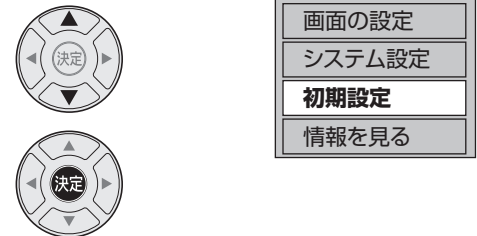
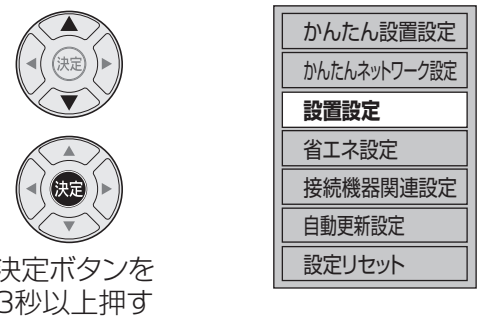
●番組表を使うために必要な設定です。
●Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。
●ワンセグ放送のときは、番組表やデータ放送はご利用になれません。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

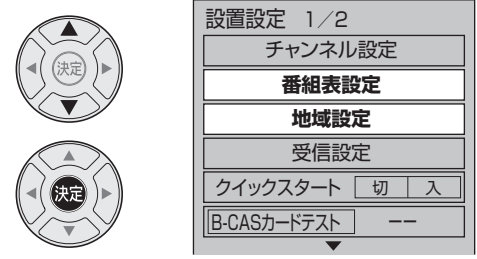
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

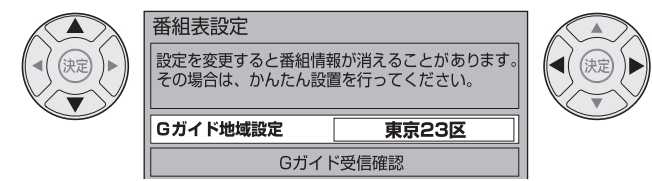
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

決定ボタンを3秒以上押す

かんたん設置設定
かんたんネットワーク設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、「決定」を押す

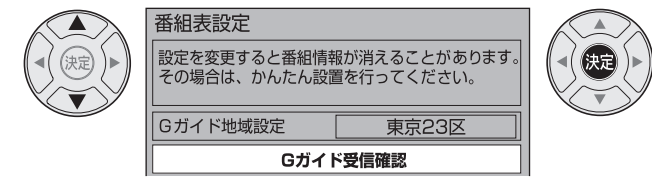
（右ページへ続く ☞）

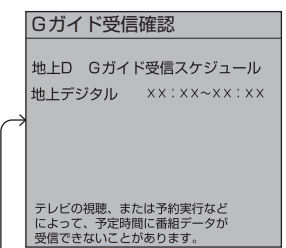
番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる　Gガイド地域設定

5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。（☞82ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表データの受信スケジュールを確認する　Gガイド受信確認

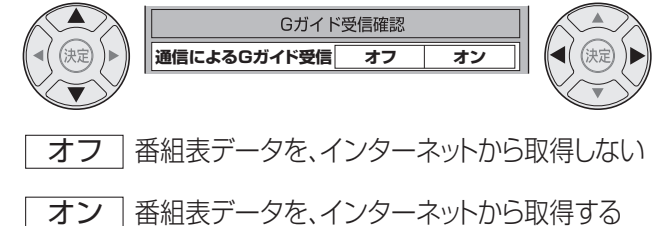
5 「Gガイド受信確認」を選び、「決定」を押す

●結果の表示は最大3分かかります。
●番組表を受信可能であれば表示します。

確認結果が表示される

●受信スケジュールが表示されないときは（「番組データの受信ができません」と表示）アンテナの接続や受信状態および上記の設定をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表データをインターネットを利用して取得する　通信によるGガイド受信

5 「通信によるGガイド受信」を選び、設定する

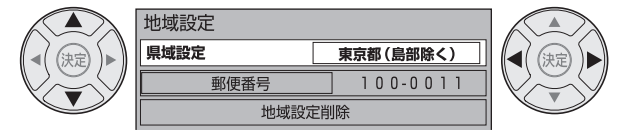
オフ	番組表データを、インターネットから取得しない
オン	番組表データを、インターネットから取得する

●インターネットを利用して番組データを取得するための設定です。設定すると、本機の電源を「入」にしたとき、自動的に最新の番組データを取得します。（インターネット［アクトビラ］の画面に切り換える必要はありません。）
●インターネットへの接続と設定（☞ ネットワーク編）

（終わったら 元の画面 を押す）

地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する　地域設定

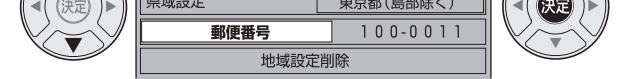
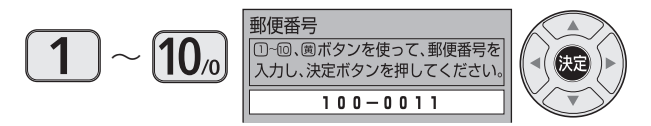
5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

お知らせ

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、「決定」を押す

7 郵便番号を入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

郵便番号
①～⑩、⑪ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
100－0011

●間違えたときは ➡ 黄 を押す。

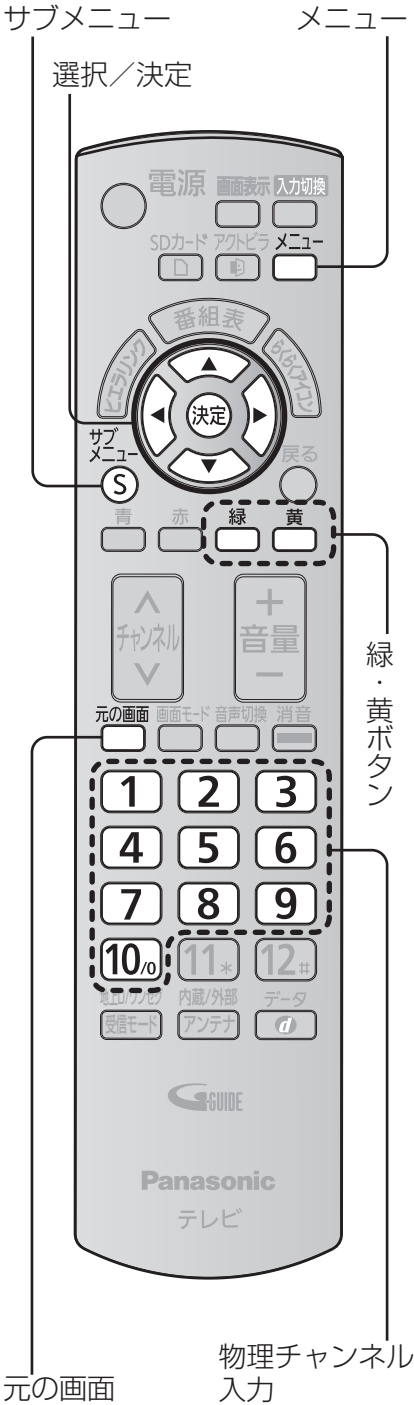
8 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

➡ ①で▼「地域設定削除」を選び、「決定」を押す。
②で◀「はい」を選び、「決定」を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

アンテナレベル（外部アンテナ）

●外部アンテナを調整するときに受信設定をしてください。
(内蔵アンテナを調整するときは ☞ 94ページ)

サブメニュー　メニュー
選択／決定
緑・黄ボタン
元の画面
物理チャンネル入力

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

決定ボタンを3秒以上押す

4 「受信設定」を選び、「決定」を押す

地域設定
受信設定

5 「決定」を押す

受信設定
外部アンテナ
内蔵アンテナ

●現在受信中のアンテナ入力のみ選べます。

(右ページへ続く ☞)

地上デジタルアンテナ(UHF)が個別のとき

アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル

●共同アンテナのときは不要。

6 「物理チャンネル選択」を選び、「決定」を押す

受信中の放送局名
最大感知レベル
現在のアンテナ入力レベル(受信の目安は44以上)
外部アンテナで受信中は選べません

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13〜62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナレベルについて
●アンテナレベルは外部アンテナ設置方向を調整するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
●アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
●現在受信中の地上デジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

7 物理チャンネルを入力し、「決定」を押す

1 〜 10

例 受信帯域選択が「全帯域」の場合

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

●間違えたときは ➡ 黄(黄ボタン)を押す。
●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」(☞ 84、88ページ)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、緑 2 10 と入力します。
(「C」は、リモコンの 緑(緑ボタン)で入力／削除)

8 外部アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

(終わったら 元の画面 を押す)

アンテナレベル（内蔵アンテナ）

●内蔵アンテナを調整するときに受信設定をしてください。
（外部アンテナを調整するときは ☞ 92ページ）
●ワンセグ放送でのアンテナレベルは表示されません。地上デジタル放送に自動的に切り換わります。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

決定ボタンを3秒以上押す

かんたん設置設定
かんたんネットワーク設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「受信設定」を選び、「決定」を押す

地域設定
受信設定

5 「内蔵アンテナ」を選び、「決定」を押す

受信設定
外部アンテナ
内蔵アンテナ

●現在受信中のアンテナ入力のみ選べます。
●ワンセグ放送受信中のときは、地上デジタル放送に切り換わります。

（右ページへ続く ☞）

内蔵アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル

6 「物理チャンネル選択」を選び、「決定」を押す

現在のアンテナ入力レベル
（地上デジタル放送の受信の目安は44以上、ワンセグ放送の受信の目安は15以上）

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナレベルについて
●アンテナレベルは内蔵アンテナの方向を調整するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。
●アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なりますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
●現在受信中の地上デジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

アンテナレベル
受信状況 ○○○○受信中
受信レベル 現在 45 最大 50
物理チャンネル20CH

7 物理チャンネルを入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

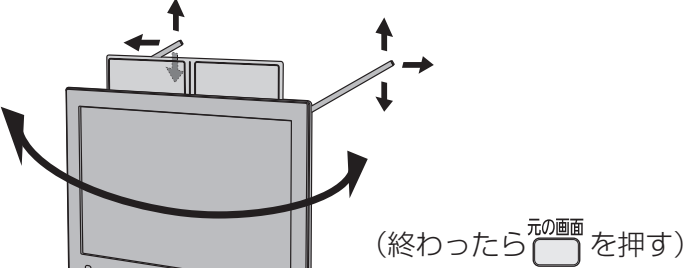
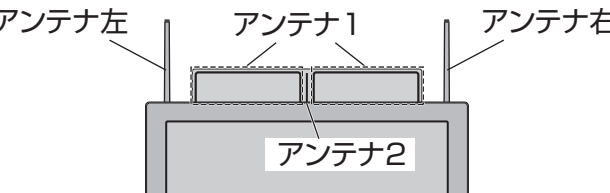
受信設定
内蔵アンテナレベル調整
アッテネーター オフ オン
物理チャンネル選択 20CH
アンテナレベル
受信状況 ○○○○受信中
受信レベル 現在 45 最大 50

●間違えたときは ➡ 黄（黄ボタン）を押す。

■内蔵アンテナの各レベルを確認したいとき
「内蔵アンテナレベル調整」を選び、「決定」を押す。

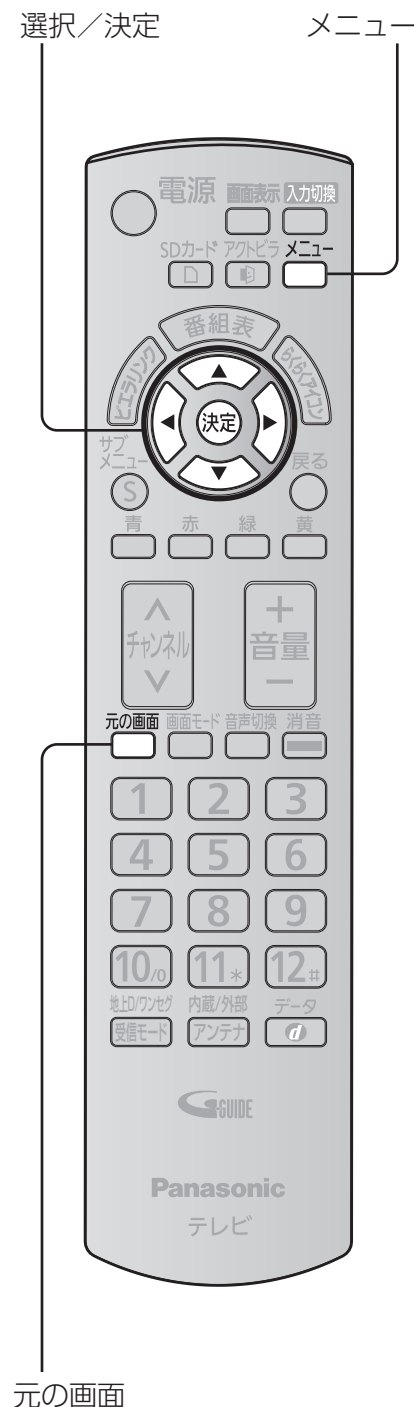
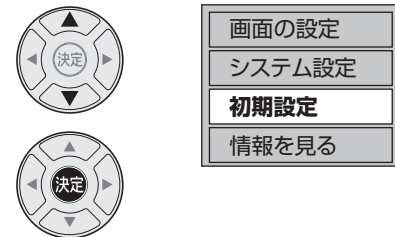
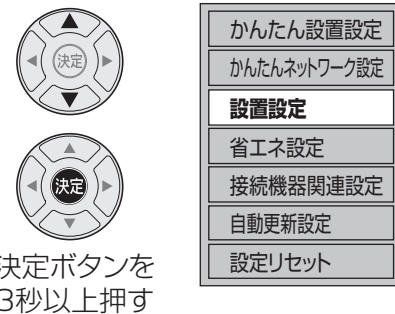
8 本体の向きまたは、内蔵アンテナ（右・左）の向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

●内蔵アンテナの調整のしかた ☞ 9ページ

（終わったら 元の画面 を押す）

●アンテナレベル（内蔵アンテナ）

アッテネーター／クイックスタート／B-CAS（ビーキャス）カードテスト

アッテネーター
クイックスタート
B-CASカードテスト

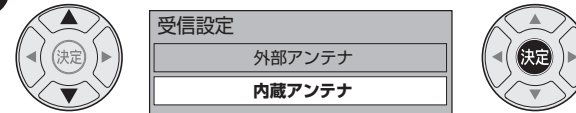
アッテネーター
●アッテネーターを設定するときは、あらかじめ内蔵アンテナに切り換えてから行ってください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

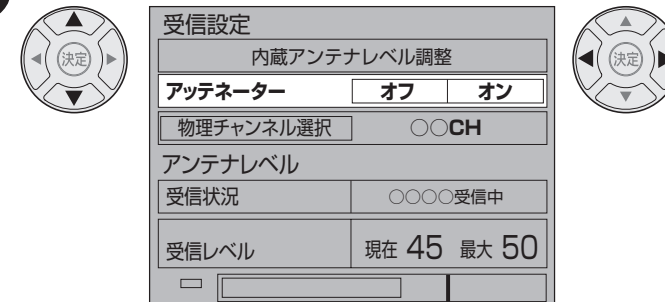
決定ボタンを3秒以上押す

（右ページへ続く ☞）

内蔵アンテナで
映像が不安定になるとき
アッテネーター

4 「受信設定」を選び、「決定」を押す

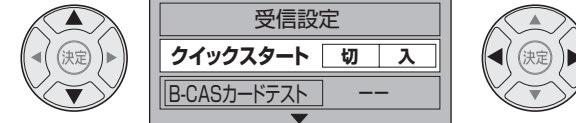
5 「内蔵アンテナ」を選び、「決定」を押す

●現在受信中のアンテナ入力のみ選べます。

6 「アッテネーター」を選び、「オン」を選ぶ

●強すぎる電波を弱めます。

お知らせ
●外部アンテナのときは、設定できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

電源を入れてからの出画時間を早める
クイックスタート

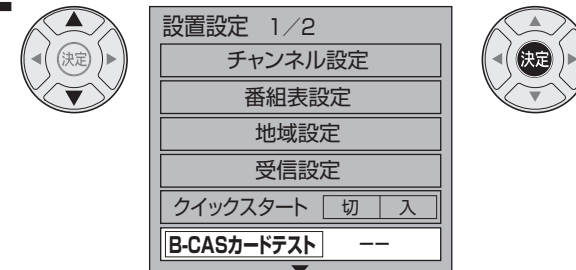
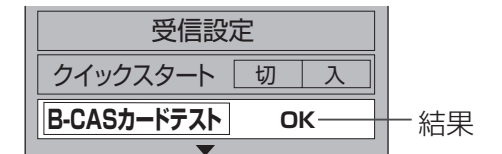
4 「クイックスタート」を選び、「入」にする

入	リモコンで電源「切」のとき、出画時間が早くなります。 ●1日以上本機を使用しなかったときは、通常の出画時間になります。
切	通常の出画時間となります。

お知らせ
●「アンテナイルミネーションの設定」の「電源オフ時」を「点灯」にしている場合は、「クイックスタート」の設定にかかわらず、クイックスタートが動作します。（☞ 65ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

B-CASカードの動作を確認する
B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上たってから行ってください。

4 「B-CASカードテスト」を選び、「決定」を押す

テスト結果が表示されます。

●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。（☞ 81ページ）

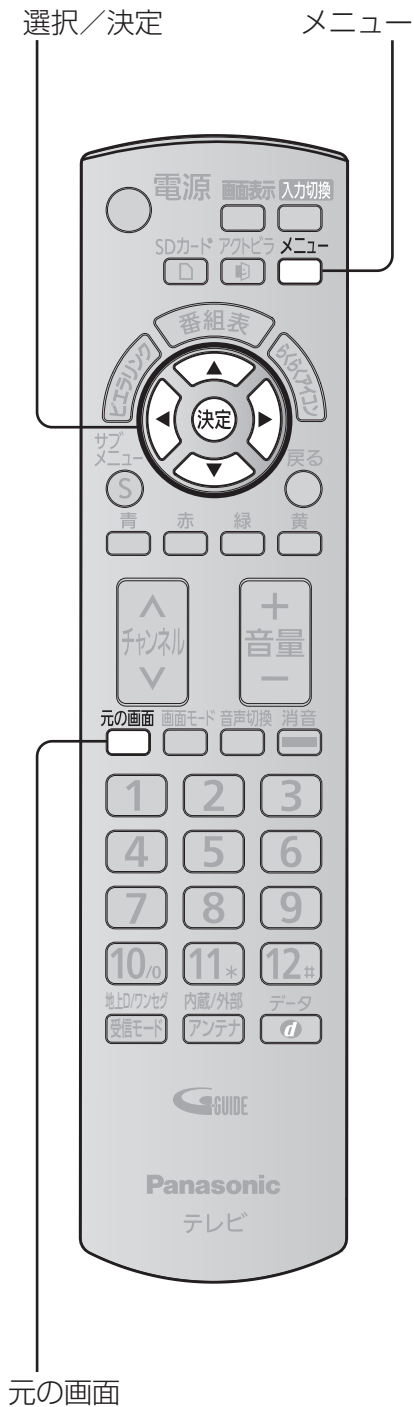
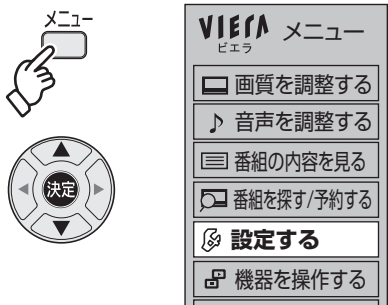
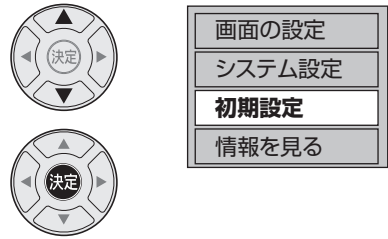
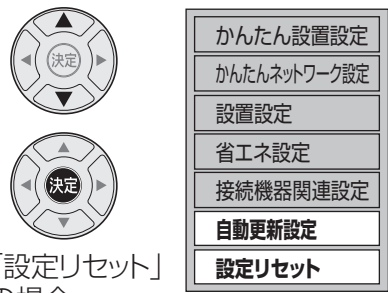
（終わったら 元の画面 を押す）

自動更新設定／設定リセット

（ダウンロード予約）（個人情報リセット）

自動更新設定
●地上デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。
設定リセット
●本機を初期状態にするための設定です。

選択／決定　　メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、「決定」を押す

「設定リセット」の場合、決定ボタンを3秒以上押す

（右ページへ続く ☞）

自動更新設定

地上デジタル放送で送られる新しい情報の

放送ダウンロードの方法を選ぶ

ダウンロード予約

4 「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定		
ダウンロード予約	自動	手動

放送ダウンロードについて
●地上デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

自動	通常は「自動」をおすすめします。 情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。
手動	情報が届いた場合、メールでお知らせします。 ➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。 （☞「放送メール」78ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

設定リセット

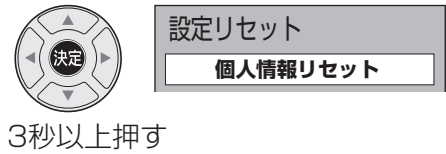
本機を廃棄されるときなどに

情報をすべて削除する

個人情報リセット

4 「決定」を押す

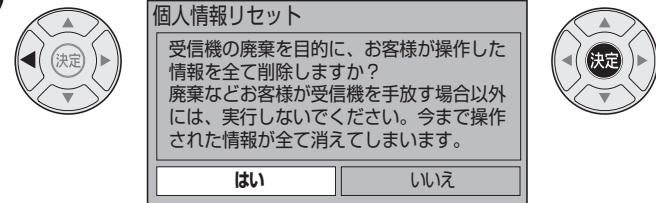
3秒以上押す

設定リセット
個人情報リセット

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイント、暗証番号など）やチャンネル設定が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

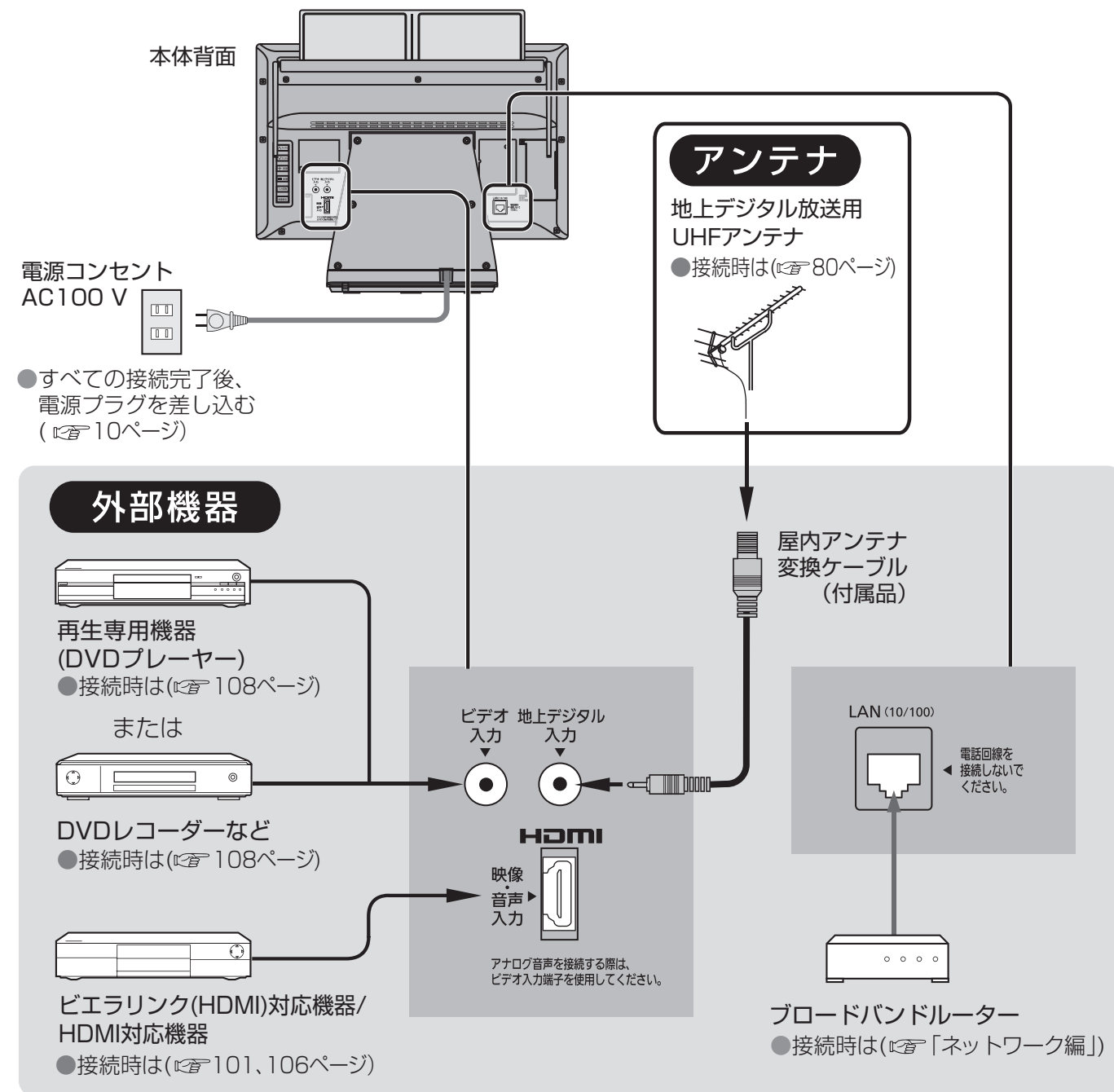
5 「はい」を選び、「決定」を押す

個人情報リセット

受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て削除しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。

はい	いいえ

お願い
●廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
●アクトビラをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。

6 本体の電源を「切」にする

いろいろな機器との接続

お願い 接続機器の接続・ご使用方法については、接続される機器側の取扱説明書もご確認ください。

接続コード(別売品)

●映像／音声コード(長さ1.5m)

品番：RP-CVPM3G15

●HDMIケーブル

品番：RP-CDHG10(長さ1m)
品番：RP-CDHG15(長さ1.5m)
品番：RP-CDHG20(長さ2m)
品番：RP-CDHG30(長さ3m)

●HDMIミニケーブル

品番：RP-CDHM15(長さ1.5m)
品番：RP-CDHM30(長さ3m)

ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

接　続

■本機とレコーダー(ディーガ)またはデジタルビデオカメラ、デジタルカメラ(ルミックス)、CATVデジタルSTB、パソコンを接続する場合

ビエラリンク(HDMI)に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブル(接続機器によってはHDMIミニケーブル)が正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。

①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す。
②[入力切換]を押して入力を「HDMI」に切り換え(☞16ページ)、映像を確認する。
③72～77ページの手順で機器が操作できることを確認する。

ビエラリンク(HDMI)対応の当社製レコーダー(ディーガ)

ビエラリンク(HDMI)対応の当社製デジタルビデオカメラ

ビエラリンク(HDMI)対応のパソコン

ビエラリンク(HDMI)対応の当社製CATVデジタルSTB

ビエラリンク(HDMI)対応のデジタルカメラ(ルミックス)

●本機で操作できるパソコンについて、最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/tv/
(2009年1月現在)

接続後の本機の設定(☞102～107ページ)

●上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定してください。
●レコーダー(ディーガ)や、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ(ルミックス)、CATVデジタルSTBを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは「電源オン連動」を「する」に設定してください。

お知らせ

●ビエラリンク(HDMI)対応機器を最初に接続したときは、[入力切換]を押してHDMI入力に切り換えてください。
●当社製HDMIケーブルを推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●当社製デジタルビデオカメラや当社製デジタルカメラ(ルミックス)を接続するHDMIケーブルについては、デジタルビデオカメラやデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
●ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したレコーダー(ディーガ)側、デジタルビデオカメラ側、デジタルカメラ(ルミックス)側、CATVデジタルSTB側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

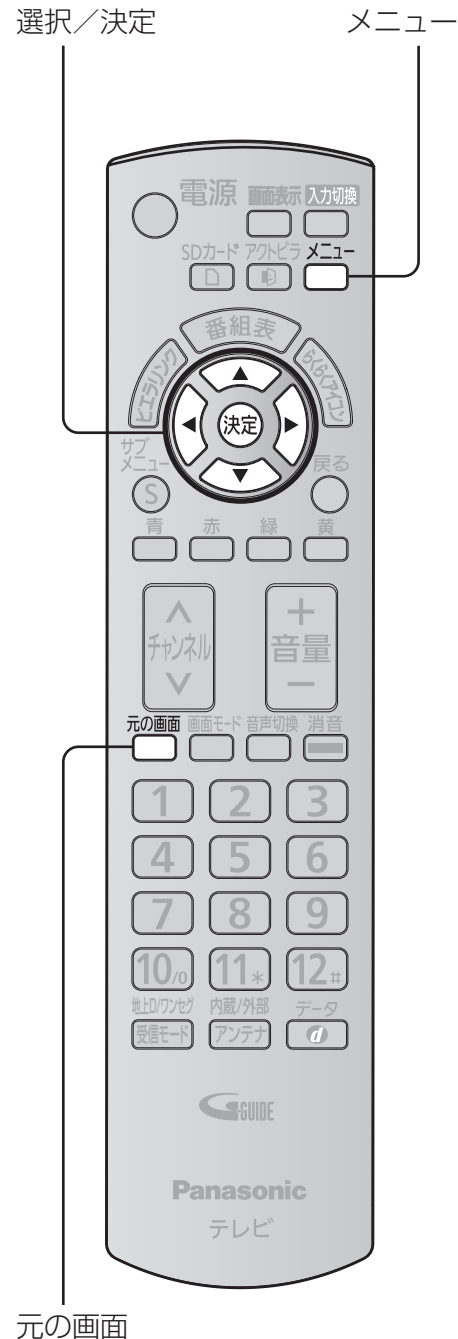
ビエラリンク(HDMI)の設定

（エッチディーエムアイ）

ビエラリンク(HDMI)制御　電源オン連動　電源オフ連動　ECOスタンバイ　こまめにオフ

■ご使用の際のご注意点

- 電源オフ連動を「する」に設定しても録画中など、接続機器の状態によっては、すべての機器の電源が「切」にならない場合があります。
- 電源オン連動を「する」に設定時は、リモコンで本機の電源を「切」にするとテレビ本体の電源ランプは橙色になります。これは、電源オン連動の機能が待機状態であることを示すためで、消費電力は電源ランプが赤色の時とほとんど変わりません。（データ取得ランプまたはアンテナイルミネーション点灯時は除く。）
- ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しなかった場合は、101ページをご覧ください。

設　定

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

4 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

5 「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、「決定」を押す

接続機器関連設定　1/2
ビエラリンク(HDMI)設定
HDMI 音声入力設定
ビデオ入力表示書換

（右ページへ続く☞）

（手順6の操作が終わったら 元の画面 を押す）

ビエラリンク(HDMI)制御を有効にする

ビエラリンク(HDMI)制御

6 「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、「する」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)設定
ビエラリンク(HDMI)制御　する　しない
電源オン連動　する　しない
電源オフ連動　する　しない

する（工場出荷時）…ビエラリンク(HDMI)を使うとき

しない…使わないとき

本機の電源が「切」のとき ビエラリンク(HDMI)の制御信号で電源を「入」にする

電源オン連動

6 「電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

する…本機の電源が「切」のときでもレコーダー（ディーガ）の操作に連動して本機の電源を「入」させるとき

しない（工場出荷時）…連動させないとき

本機の電源を「切」にしたとき レコーダー（ディーガ）の電源も「切」にする

電源オフ連動

6 「電源オフ連動」を選び、「する」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)設定
ビエラリンク(HDMI)制御　する　しない
電源オン連動　する　しない
電源オフ連動　する　しない

する（工場出荷時）…本機の電源オフに連動してレコーダー（ディーガ）の電源も「切」させる

しない…連動させないとき

接続機器の設定を、待機電力が少ない設定に切り換える

ECOスタンバイ

6 「ECOスタンバイ」を選び、「する」を選ぶ

電源オン連動　する　しない
電源オフ連動　する　しない
ECOスタンバイ　する　しない

する… 本機の電源を「切」にしたとき、接続機器の設定を本機に連動して起動できる設定のうち、消費電力が最小になる設定に切り換える

※切り換わる設定は、接続機器によって異なります。

しない（工場出荷時）… 機能を使わないとき

お知らせ

- 「ECOスタンバイ」は、ビエラリンク(HDMI)Ver.4対応の機器に有効です。

ビエラリンク(HDMI)で使っていない機器の電源を個別に自動で「切」にする

こまめにオフ

6 「こまめにオフ」を選び、「する」を選ぶ

しない（工場出荷時）…ビエラリンク(HDMI)で使わない機器の電源を「入」のままにする

する(表示あり)／する(表示なし)…入力をHDMI以外に切り換えたときなど、ビエラリンク(HDMI)で使わなくなった機器の電源を個別に自動で「する(表示あり)」に設定すると、「こまめにオフ」が働いたとき、画面に表示が出ます。

- 「こまめにオフ」は○印の機器に有効です。

対応機器 ＼ ビエラリンク	ビエラリンク(HDMI)Ver.3以上	ビエラリンクVer.2	左記以前のビエラリンクバージョン
レコーダー（ディーガ）	○	○	○
CATVデジタルSTB	○	×	×

（2009年1月現在）

ビエラリンク(HDMI)の設定

(エッチディーエムアイ)

(ケーブルテレビ電源オン連動) (ディーガの操作) (テスト(ディーガ電源オン)) (テスト(ディーガ電源オフ)) (ビエラリンク(HDMI)バージョン表示)

■ご使用の際のご注意点

●ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しなかった場合は、101ページをご覧ください。

設定

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組の内容を見る
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**
- 情報を見る

4 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- かんたんネットワーク設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- **接続機器関連設定**
- 自動更新設定
- 設定リセット

5 「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、「決定」を押す

接続機器関連設定 1/2
- **ビエラリンク(HDMI)設定**
- HDMI 音声入力設定
- ビデオ入力表示書換

(右ページへ続く☞)

(手順6の操作が終わったら 元の画面 を押す)

本機の電源を「入」にしたとき
CATVデジタルSTBの電源も「入」にする
ケーブルテレビ電源オン連動

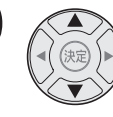
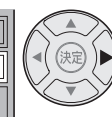
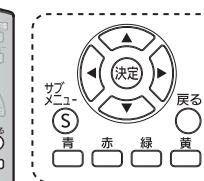
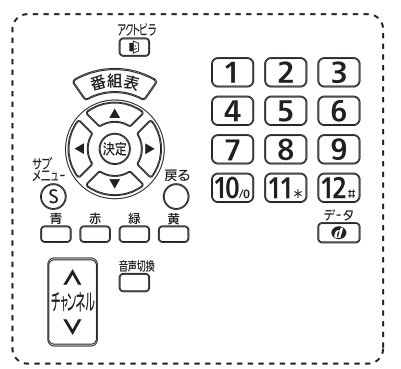
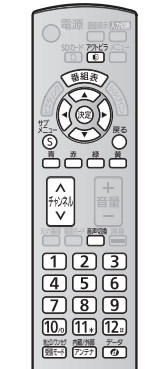
6 「ケーブルテレビ電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

ケーブルテレビ電源オン連動 する しない / ディーガの操作 通常 拡大 / テスト(ディーガ電源オン)

する …本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にする
●ケーブルテレビを主にお使いの場合におすすめします。

しない …連動させないとき
(工場出荷時)

本機のリモコンでレコーダー(ディーガ)を操作するとき
操作に使うことができるボタンを追加する
ディーガの操作

6 「ディーガの操作」を選び、「拡大」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)でディーガ視聴中、使えるボタンが下記のように増えます。

通常 (工場出荷時)　　拡大

お知らせ
- リモコンを本機のリモコン受信部に向けて操作してください。
- 「拡大」設定で使えるボタンは、接続するディーガのビエラリンクバージョンによって異なります。

ビエラリンク ／ ディーガの操作	ビエラリンク(HDMI)Ver.4	ビエラリンクVer.2 ビエラリンク(HDMI)Ver.3	左記以前のビエラリンクバージョン
「拡大」で追加される操作	上図「拡大」のボタンすべて	「番組表」「チャンネル∧V」のみ	なし (拡大できません)

[ビエラリンク(HDMI)Ver.4の場合、接続するディーガの機能により操作できないボタンがあります。]

接続したディーガの
動作を確認する
テスト(ディーガ電源オン)
テスト(ディーガ電源オフ)

6 「テスト(ディーガ電源オン)」または「テスト(ディーガ電源オフ)」を選び、「決定」を押す

テスト(ディーガ電源オン) / テスト(ディーガ電源オフ)

レコーダー(ディーガ)の電源が「入」または「切」すれば、正常です。
※動作しない場合は、接続をご確認ください。

本機のビエラリンク(HDMI)バージョンを確認する
ビエラリンク(HDMI)バージョン表示

ビエラリンク(HDMI)バージョンが表示されています

テスト(ディーガ電源オン) / テスト(ディーガ電源オフ) / バージョン ビエラリンク(HDMI) Ver.4

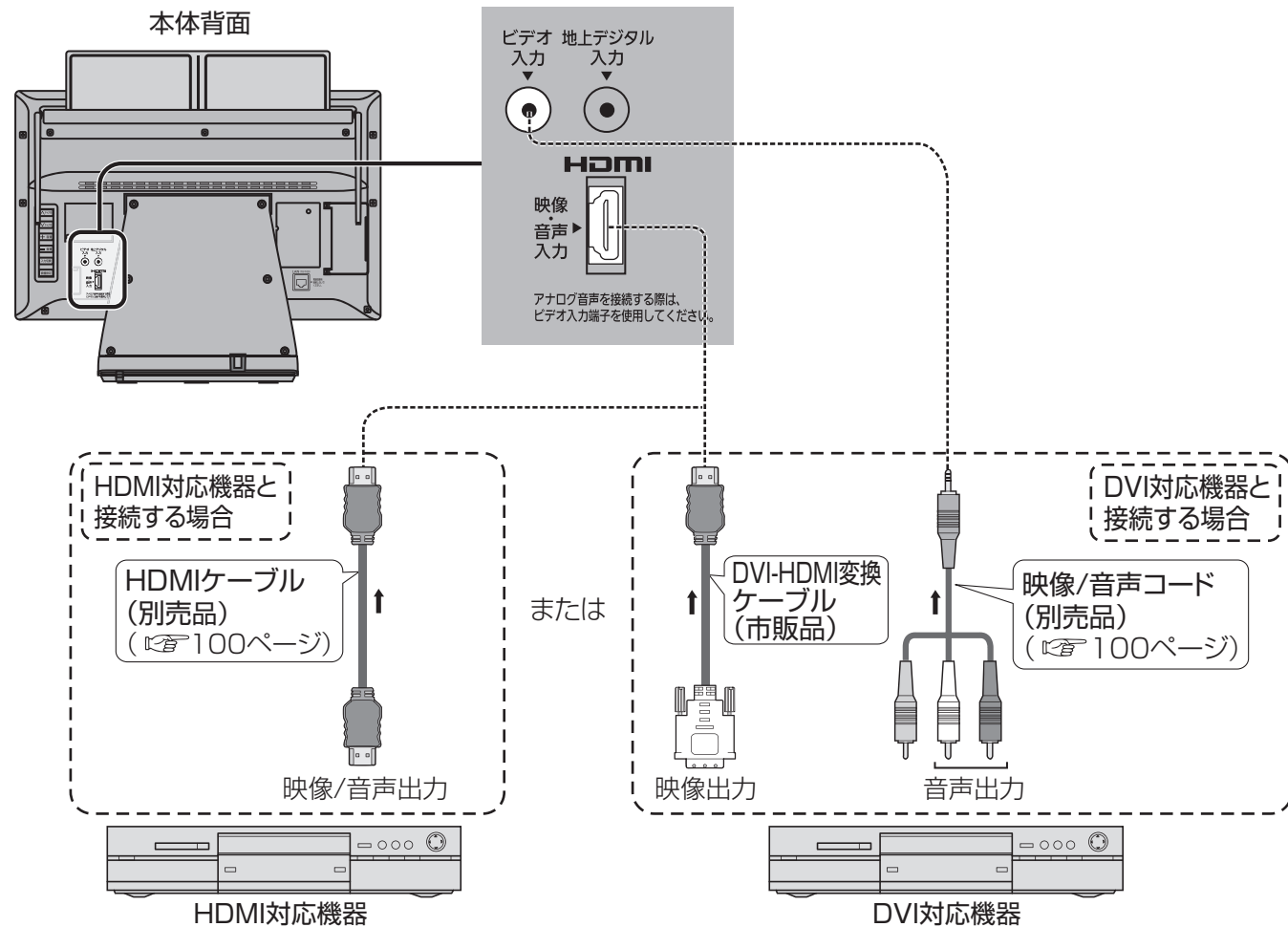
本機のビエラリンク(HDMI)のバージョン情報を表示します。

HDMI対応機器の接続と設定

エッチディーエムアイ

(HDMI音声入力設定) (HDMIスキップ)

●➡は、信号の流れを示します。

接　続

HDMI端子について

●HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。

●HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。HDMIに接続時にアナログ音声をお使いになる場合は、「ビデオ入力」端子に音声出力を接続し、「HDMI音声入力設定」が必要です(☞ 右ページ)

- 対応している映像信号
  480i、480p、720p、1080i、1080p(24 Hz／59.94 Hz／60 Hz)
- 対応している音声信号
  種類:リニアPCM
  サンプリング周波数：48 kHz／44.1 kHz／32 kHz

お知らせ

●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。

お願い

●HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。

●DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、ビデオ入力端子に映像／音声コードを接続してください。

設　定

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**
- 情報を見る

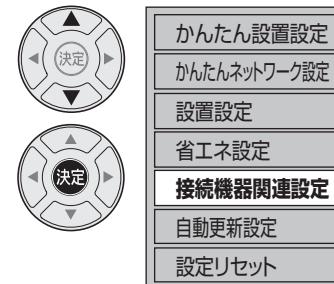
3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- かんたんネットワーク設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- **接続機器関連設定**
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右の選択へ続く ☞）

HDMI対応機器と接続したとき
HDMI音声入力設定

4 「HDMI音声入力設定」を選び、「決定」を押す

接続機器関連設定　1/2
- ビエラリンク(HDMI)設定
- **HDMI音声入力設定**
- ビデオ入力表示書換

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

5 設定する

HDMI音声入力設定	
HDMI音声入力設定	HDMI

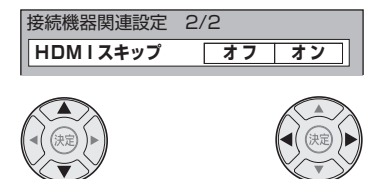
HDMI …HDMI対応機器に接続するとき
（工場出荷時）

アナログ …アナログ音声を使うとき

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換ボタンを押したとき HDMI入力を飛ばす
HDMIスキップ

4 「HDMIスキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定　2/2		
HDMIスキップ	オフ	オン

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

オン … 入力切換 を押しても、HDMI入力には切り換わりません。

オフ … 入力切換 を数回押してHDMI入力を選択できます。
（工場出荷時）

お知らせ

●接続機器にあった入力切換の表示は、109ページの「ビデオ入力表示書換」で変更ができます。

（終わったら 元の画面 を押す）

DVD（ディーブイディー）プレーヤーやレコーダーなどとの接続と設定

●➡ は、信号の流れを示します。

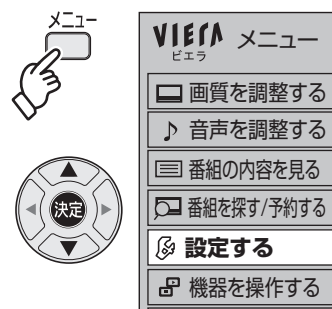
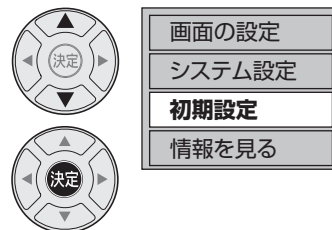
接　続

ビデオ入力表示書換

設　定

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

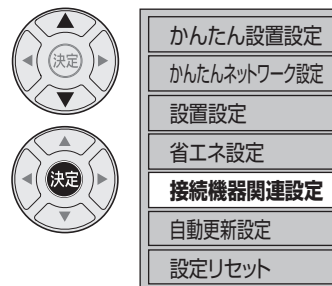
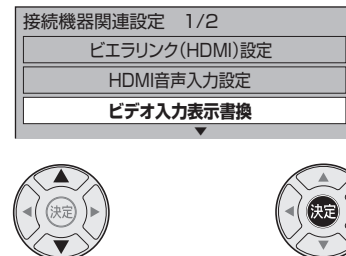
画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

（右の選択へ続く ☞）

入力端子に接続した**機器に合わせて表示を変える**

ビデオ入力表示書換

4 「ビデオ入力表示書換」を選び、「決定」を押す

接続機器関連設定　1/2
ビエラリンク（HDMI）設定
HDMI音声入力設定
ビデオ入力表示書換

5 録画（再生）機器を接続したビデオ入力端子（「ビデオ」または「HDMI」）を選び、機器に合わせて表示を選ぶ

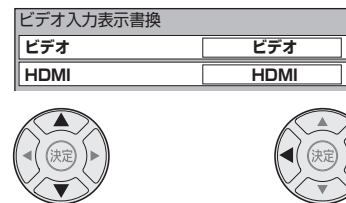
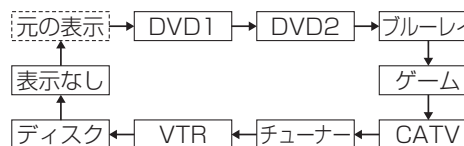
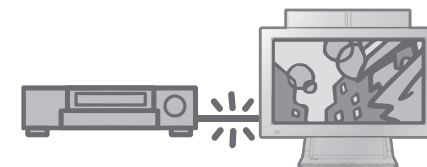
ビデオ入力表示書換

ビデオ	ビデオ
HDMI	HDMI

●▶を押すたびに切り換わります。

元の表示 → DVD1 → DVD2 → ブルーレイ → ゲーム → CATV → チューナー → VTR → ディスク → 表示なし → 元の表示

（終わったら 元の画面 を押す）

DVDプレーヤーやレコーダーなどとの接続と設定

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

●かんたん設置設定（☞84ページ）や初期スキャン（☞89ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。
●ワンセグ放送の受信チャンネルは、一部で一致しない場合があります。

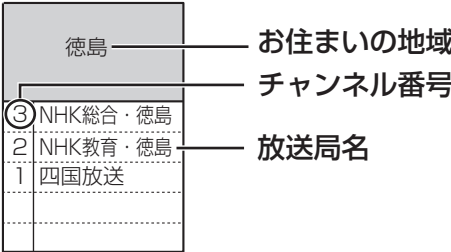
お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8 めんこいﾃﾚﾋﾞ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5 岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 abn
	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8 関西テレビ	5 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

■表の見方

（2009年1月現在）

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表（物理チャンネルについて☞93、95ページ）

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	読売テレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	TOKYO MX						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

●お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
●掲載外の地域については、販売店にご相談ください。

アイコンの一覧

●本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

デジタルテレビ放送（映像＋音声）の番組。

デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。

データ放送の番組。

番組の映像信号情報。
上：画面の横縦比（16：9、4：3）
下：信号方式（480i、480p、720p、1080i）

デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。

二重音声信号で、「主＋副」音声の番組

映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。

5.1chなどのサラウンド放送の番組。

モノラル音声の番組。

マルチビュー放送の番組。

ステレオ放送の番組。

字幕　番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。

DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。（録画できません）

視聴年齢制限がある番組。
（表示される年齢は4～20才まであります）

DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。
（録画後ダビングできません）

お知らせ

●「デジタル1COPY」などのアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。
●上記のアイコンの他に、デジタル放送専用のアイコンが表示されることがあります。

デジタル放送専用のアイコン

● デジタル放送では、番組表の番組欄や番組内容画面で、番組内容画面のアイコン（上記）に加えて、下記などのアイコン（デジタル放送専用のアイコン）が表示されることがあります。

● デジタル放送専用のアイコンの説明を見たいときは、デジタル放送の番組表にアイコンが表示中に サブメニュー(S) を押して「アイコン一覧」を選択し、「決定」ボタンを押してください。（情報がない場合は表示されません。）
※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

予約一覧画面

録画HDMI　録画予約した番組。（下:録画機器、方式）

番組追従を実行中。（時間確認中）

済取消　お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。

見るだけ外部アンテナ　外部アンテナで見るだけ予約した番組。

内蔵アンテナで見るだけ予約した番組。

済おしらせ　予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合。

変更おしらせ　放送開始時間を変更して予約が実行される番組。

済送信　ビエラリンク（HDMI）による録画予約を、録画機器に送信済みの番組。

探して毎回予約で予約した番組。

送信待ち　予約を録画機器に送信していない番組。

探して毎回予約で次回の放送がまだ見つかっていないとき。

警告　この予約は実行できません。（受信チャンネルが変更になったときなど）

毎週、毎日、曜日指定での予約。

リレー　番組追従でリレーが実行されたリレー先の予約。（☞60ページ）

重複　予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。

先取　9日以上先の番組。

済　予約時間が終了した予約。

注目番組　放送局おすすめの番組。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。（☞28ページ）

 映画
  音楽
 ニュース／報道
 劇場／公演
ドラマ
バラエティ
アニメ／特撮
趣味／教育
 スポーツ
 情報／ワイドショー
 ドキュメンタリー／教養
 福祉

その他の画面

 メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。（未読メール）

 メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。（既読メール）

番組表で予約された番組

 おすすめアイコン

予　探して毎回予約で予約された番組

外部　外部アンテナで受信中

内蔵アンテナで受信中

故障かな!?

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
共通の項目	映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	—
	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	— ☞13ページ
	リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	☞12ページ ☞13ページ —
	テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響ありません。	—
	テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ※本体内部の回路が動作中はデータ取得ランプが点灯します。	— ☞13ページ
	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定をやり直してください。	—
	接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	—
	テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 （本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。）	—
	液晶パネルが動くカタカタ音がする	●液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けていますので、故障ではありません。	—

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出る 色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？	— ☞80ページ
	「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。 映像によっては下記のような動作をすることがあります。 ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	—
	DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
	画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	—
	ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	
	チャンネル番号が画面から消えない	●「画面表示」ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか? → 再度、「画面表示」ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像が無いと消えません。	☞17ページ
	チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—
	メニューなどの表示が遅い	●ワンセグ放送を受信中は、メニューなどの表示がやや遅くなりますが、故障ではありません。	—
	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	☞81ページ

故障かな!?(つづき)

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	映像や音声が出ない(または、ときどき出なくなる) 映像が静止する(または、ときどき静止する)	〈外部アンテナで受信中〉 ●外部アンテナ(UHFアンテナ)の向きが、風や振動により変わっていませんか?またはアンテナ線の劣化などはありませんか? →「受信設定」の「外部アンテナ」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルは、「サブメニュー」ボタンからでも確認できます。(アンテナレベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取ることをおすすめします。) 〈内蔵アンテナで受信中〉 ●内蔵アンテナの向きを調整してください。 →「受信設定」の「内蔵アンテナ」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルは、「サブメニュー」ボタンからでも確認できます。(アンテナレベルは十分な余裕を取ることをおすすめします。) →外部アンテナが接続できる場合は、外部アンテナに切り換えて受信してください。 ●アンテナレベルが改善できない場合は、ワンセグに切り換えると、安定して受信できることがあります。	☞92ページ ☞94ページ ☞15ページ ☞15ページ
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか? → 地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。 ●外部アンテナ(UHFアンテナ)は地上デジタル放送の送信局に向いていますか? →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できる外部アンテナ(UHFアンテナ)をご使用ですか? →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。 ●内蔵アンテナの向きを調整してください。 ※地上デジタル放送についてのお問い合わせ先 • 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 0570−07−0101(ナビダイヤル) (携帯電話、PHS、IP/ひかり電話など、ナビダイヤルがつながらない場合:03−4334−1111) 受付時間 月〜金/9時〜21時、土・日・祝/9時〜18時 • 社団法人 デジタル放送推進協会 ホームページ http://www.dpa.or.jp	— — — ☞9ページ

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか? →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか? →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。 ●字幕の言語の設定は正しいですか? →設定した言語の字幕のみ表示されます。 ●ワンセグ放送の文字スーパーはありません。	☞60ページ ☞112ページ ☞60ページ —
アクトビラのとき	アクトビラが動かない、つながらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。詳細は、別冊の取扱説明書「ネットワーク編」をご覧ください。 ※アクトビラの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/actvila/ (2009年1月現在)	
SDメモリーカード再生のとき	写真が再生できない	●パソコンなどで編集した写真データですか? →ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。 ●写真データの画素数は最小160×120画素〜最大約1470万画素の範囲ですか? ●動作確認済のSDメモリーカードをお使いですか? →SDメモリーカードの動作確認情報は、下記サポートページにてご確認ください。 http://panasonic.jp/support/tv (2009年1月現在) ●JPEG以外の写真(TIFF形式など)、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式には対応しておりません。	☞66ページ ☞66ページ ☞66ページ ☞66ページ
録画、予約のとき	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか? →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	—

故障かな!?(つづき)

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
番組表について	番組表が出ない、または8日分表示されない	●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。 →番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。 最大約4時間かかります。※(2009年1月現在)	—
		●次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。 ・本体の電源を切っているとき ・テレビ放送を見ているとき ・電波状態がよくないとき ※最新の番組データをインターネットからより確実に取得する設定ができます。(☞ 90ページ)	—
HDMI対応機器を接続のとき	映像が出ない、乱れる	●HDMI ケーブルを確実に接続してください。	☞ 101~107ページ
		●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。	☞ 106ページ
		●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。	—
		●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。	☞ 106ページ
	音声が出ない	●接続機器の音声をリニアPCM に設定してください。	—
		●「HDMI音声入力設定」を確認してください。	☞ 107ページ
		●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声(映像／音声コード)で接続してください。	☞ 106ページ

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
ビエラリンク(HDMI)接続のとき	デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	●手動で入力を切り換えてください。	—
	デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	●デジタルビデオカメラの電源を「入」「切」してみてください。	—
	本機のリモコン操作でレコーダー(ディーガ)に録画できない	●レコーダー(ディーガ)のチャンネル設定が合っているか確認してください。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。	—
	レコーダー(ディーガ)を停止して、テレビ放送に切り換えた後、「見ている番組を録画」を選択しても録画できない	●もう一度レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを押してから、録画を開始してください。 レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを一回押すと、一時停止の状態になります。	—
	ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しない	●ビエラリンク(HDMI)に対応した機器を取り替えたり、接続･設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブル(接続機器によってはHDMIミニケーブル)が正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。 ①接続機器の電源を入れた状態で、本体の「電源」ボタンで電源を入れ直す。 ② 入力切換 を押して入力を切り換え(☞ 16ページ)、HDMI入力の映像を確認する。 ③72～77ページの手順で機器が操作できることを確認する。	☞ 101ページ
	番組キープの動作に時間がかかる	●番組キープを使うには、レコーダー(ディーガ)側の設定が必要です。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。	—

ビエラリンク Q&A集

Q	A
ビエラリンク(HDMI)でどんなことができるのですか?	●本機のリモコンでデジタルビデオカメラやCATVデジタルSTBの操作ができます。 ●本機のリモコン操作で、レコーダー(ディーガ)が連動して動作します。 • 見ている番組をすぐ録画できます。 • 本機のリモコンでレコーダー(ディーガ)の録画予約ができます。 • レコーダー(ディーガ)に再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。 • 本機の電源を切ると、レコーダー(ディーガ)は連動して電源が切れます。
ビエラリンク(HDMI)が使える機器を見分ける方法はありませんか?	ビエラリンク(HDMI)に対応している機器には、下記のロゴマークが表示されています。 VIErA Link
HDMIケーブルは、どんなものが使えますか?	ビエラリンク(HDMI)に使用するHDMIケーブルは、当社製HDMIケーブルを推奨します。 HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。(HDMIケーブル品番は100ページ)
HDMI端子のついたテレビやDVDレコーダーを持っていますが、ビエラリンク(HDMI)は使えますか?	HDMI端子がついていても、機器がビエラリンク(HDMI)に対応していないと使えません。
ケーブルテレビを受信していますがビエラリンク(HDMI)の録画機能(見ている番組を録画)は使えますか?	CATVデジタルSTBやホームターミナルを通じて本機に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク(HDMI)の録画機能(見ている番組を録画)は使えません。
「見ている番組を録画」しているときに、レコーダー(ディーガ)の番組表から重複して録画した場合はどうなりますか?	番組表からの予約が優先して録画されますので「見ている番組を録画」は中断されます。

Q	A
レコーダー(ディーガ)でダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してレコーダー(ディーガ)の電源も切れますか?	ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定・解除処理中、消去処理中は、レコーダー(ディーガ)本来の仕様として電源は切れません。
本機のオフタイマー使用時や無信号オフ機能などが動作した場合、レコーダー(ディーガ)の電源は連動して切れますか?	本機のオフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、レコーダー(ディーガ)の電源も連動して切れます。
「見ている番組を録画」でレコーダー(ディーガ)のディスク、または、VHSテープに録画できますか?	「見ている番組を録画」操作したときは、レコーダー(ディーガ)の内蔵ハードディスクに録画されます。ディスクやVHSテープに直接録画できません。

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内　容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。 そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
選局中です。しばらくお待ちください。	本機内部で、選局動作の処理中に表示します。 表示が消えるまでしばらくお待ちください。
現在、このチャンネルは放送を 休止しています。（E203） ワンセグに切り換えると 受信できる場合があります。 リモコンの受信モードボタンを押すと 切り換えることができます。※	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。 内蔵アンテナで受信中は、ワンセグ放送に切り換えると、受信できる場合があります。 ※内蔵アンテナ受信中のみ表示されます。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入して ください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 81ページ）
現在、受信できません。 ワンセグに切り換えると 受信できる場合があります。 リモコンの受信モードボタンを押すと 切り換えることができます。※	チャンネルの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。 内蔵アンテナで受信中は、ワンセグ放送に切り換えると、受信できる場合があります。 ※内蔵アンテナ受信中のみ表示されます
受信できません。アンテナの設定や 調整を確認してください。（E202）	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
時刻情報が取得できていないため この操作はできません。	番組表を見るためには、外部または内蔵アンテナでの受信が必要です。ケーブルTV（CATV）で放送を見ている場合は使用できません。番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。（2009年1月現在）
番組データがありません。 「決定」ボタンで取得します。	番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合は、放送内容が表示されないことがあります。
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を 切らずにお待ちください（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 本機の制御プログラムを更新していますので そのまま最大約3分間お待ちください。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く） チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができます。（☞ 51ページ）
放送ダウンロードの お知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」ボタンを押してください。）
あなたの好みを学習中です。 学習に数日かかる場合があります。	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを元に表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。 数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。
再起動しました	「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
ディーガと通信中のため操作できませんでした。 しばらくしてから再操作してください。	本機とディーガ間で制御データを送受信中に表示します。 しばらくしてから再操作してください。
ディーガとの通信に失敗しました。 外部機器との接続や設定を確認してください。	本機とディーガ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。 ディーガの接続や設定を確認してください。
視聴中の放送には ワンセグの放送が 設定されていません。	受信モードをワンセグまたは地上デジタルに切り換えたとき、切り換える前の放送局に地上デジタルまたはワンセグの放送サービスがない場合に表示します。別のチャンネルを選んでください。
視聴中の放送には 地上デジタルの放送が 設定されていません。	

メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

VIERA ビエラ メニュー

- 画質を調整する (☞ 56ページ)
- 音声を調整する (☞ 58ページ)
- 番組の内容を見る (☞ 18ページ)
- 番組を探す/予約する (☞ 28、46ページ)
- 設定する
- 機器を操作する
- 放送メール (☞ 78ページ)
- ネットで使い方ガイド (☞ 19ページ)
- タイマー (☞ 20ページ)

「放送メール」は
未読の放送メールが
ある時のみ表示

設定する

- 画面の設定 (☞ 54ページ)
- システム設定
- 初期設定 (☞ 右ページ)
- 情報を見る

情報を見る

- 放送メール
- B-CASカード
- ID表示

(☞ 78ページ)

システム設定

システム設定		
おすすめ番組設定		(☞ 34ページ)
字幕の設定		(☞ 60ページ)
制限項目設定		(☞ 62ページ)
文字入力設定		(☞ ネットワーク編)
選局対象	すべて	(☞ 60ページ)
タイトル表示	オフ / オン	(☞ 60ページ)
表示の設定		(☞ 64ページ)
アンテナイルミネーションの設定		(☞ 64ページ)
録画・視聴設定		(☞ 60ページ)

機器を操作する

- ビエラリンク
- SDカード

VIERA Link ビエラリンク

- ディーガの操作一覧
- 見ている番組を録画
- 録画を停止する
- 番組キープ/再生

(☞ 72ページ)

接続している機器
によって表示内容
は変わります。

「ビエラリンク」を押して、
直接、呼び出すことも
できます。

VIERA ビエラ SDカード

- スライドショー開始
- 写真を見る

(☞ 68ページ)

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

メニュー画面一覧（つづき）

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

480i、480p、720p、1080i、1080p

●映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。
●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース（飛び越し走査）は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ（順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
480i	525本	480本	インターレース
480p	525本	480本	プログレッシブ
720p	750本	720本	プログレッシブ
1080i	1125本	1080本	インターレース
1080p	1125本	1080本	プログレッシブ

※これらの中で、720p、1080iと1080pをハイビジョン放送と呼びます。

DCF（ディーシーエフ）
Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

DPOF（ディーポフ）
Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した写真を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2 検出（イーディーツー）
映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI（エッチディーエムアイ） (High Definition Multimedia Interface)
デジタルテレビ向けインターフェース規格のひとつです。本機のHDMI端子とHDMI対応機器（DVDレコーダーなど）を1本のケーブルで接続することで、高品位な映像と音声を簡単に利用できます。

ID-1 検出（アイディーワン）
映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みです。本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA（ジェイタ）
社団法人　電子情報技術産業協会（Japan Electronics and Information Technology Industries Association）の略称です。エレクトロニクス（電子工学）とIT（情報技術）分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

ワンセグ
「ワンセグ」とは、携帯電話など移動体端末向け地上デジタル放送サービスの名称です。地上デジタル放送では、ひとつのチャンネルをHDTV放送時は12セグメントを使用し、残りの1セグメントを移動体端末用に使うため、このように命名されました。ワンセグ放送では、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。

使用上のご注意

■記録内容の補償について

●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。
万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権について

●あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■商標などについて

●SDHCロゴは商標です。●CP8 PATENT　●acTVilaロゴは登録商標です。
●HDAVI Control™は商標です。
●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり改造することも禁じられています。
●Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
●Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
●米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロンソフトウエア(株)のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn"©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、「メニュー」ボタンを押し、
「設定する」→「情報を見る」→「ID表示」→「ソフト情報表示」を参照ください。
●本機には、修理サービスを円滑に行えるよう、一定の動作状態を記録する機能を内蔵しています。
記録内容は、サービス技術者が修理サービスに利用するため、通常の使用では見ることができません。

■デジタル放送のコピー制御について

●本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
●デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
●挿入されないと、地上デジタルテレビ放送が映らなくなります。
●もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
●デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。地上デジタルテレビ放送局では、電波に「一回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。(ただしコピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します。)
●本機は個数制限コピー可能なダビング10には対応していません。
●CPRM(*)という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器と記録メディア(ディスクなど)の組み合わせにおいてのみ、録画が可能になります。
*Content Protection for Recordable Media
CPRMに対応していないDVD-RやDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
●「1回だけ録画可能」のコピー制御信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
●「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
●詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。
●コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。
●社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp/

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布（綿・ネル地など）で軽くふき取ってください

●ひどい汚れは、水で100倍にうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

■スプレー洗剤などを直接かけない

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

●キャビネットが変質したり塗装がはがれます。

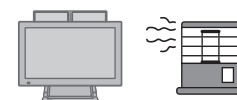
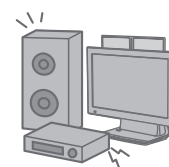
■ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

●キャビネットが変質する原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

■直射日光を避け、熱器具から離す

●キャビネットの変形や故障の原因になります。

■機器相互のかんしょうに、ご注意を

●電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。

■接続は電源を「切」にしてから

●各機器の説明書に従って、接続してください。
（録画機器、ゲーム機器など）

■アンテナは定期的な点検を

●風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。

■良好な画面で見るために

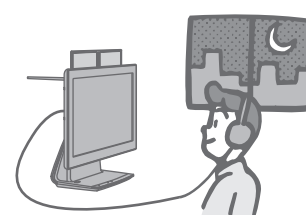
●アンテナ線の接続には必ずF型接栓をお使いください。

長時間使用しないときは

■電源プラグをコンセントから抜いてください

●リモコンで電源を切った場合は約0.2 W、本体の電源を切った場合は約0.1 Wの電力を消費します。

ご使用になるとき

■適度な音量で、隣り近所への配慮を

●特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。
●音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

■見る距離と部屋の明るさは

●画面の縦の長さの3倍程度、また、新聞の読める明るさで。

液晶パネルについて

■画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

●液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

■液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

●固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

■残像が発生する場合があります

●静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■ 故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

■ 内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

⚠ 警告

■ 上に水などの液体の入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

■ 雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

■ 異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

● 特にお子様にはご注意ください。

■ 不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■ 風呂場、シャワー室では使用しないでください

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■ ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

■ メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

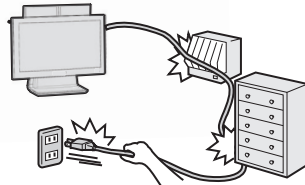
安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

電源コードについて

■電源コード・プラグを破損するようなことはしないでください

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください

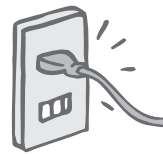
ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、感電、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこり等は定期的にとってください

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

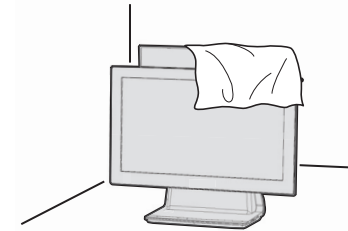
高圧注意
サービスマン以外の方は、裏ぶたを開けないでください。
内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

⚠ 注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

●本機は上面・左右・後面は10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
また、本機下面と床面との空間をふさがないでください。

●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。

●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。

●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

禁止

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください

禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください

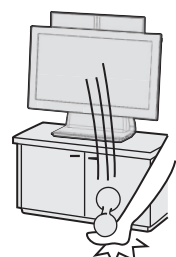
禁止

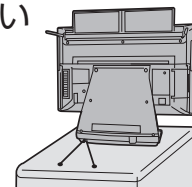
テレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

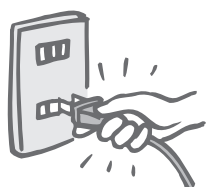
⚠ 注意

■上に物を置かないでください

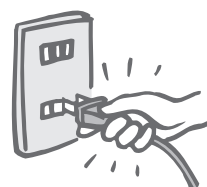
禁止

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■本機を1ヵ所に据え置いてご利用の場合は、丈夫なひもやワイヤーなどを利用し、テレビを固定してください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

●転倒・落下防止は10ページを参照。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

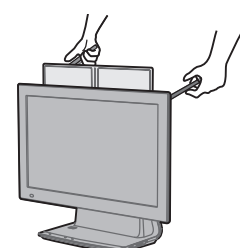
■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ、行ってください。

■アンテナやスタンドを持って運搬しないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

●本体を持つときは10ページを参照。

■アンテナに顔を近づけないでください

禁止

目をついてけがの原因となることがあります。特に、お子様にはご注意ください。

⚠ 注意

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

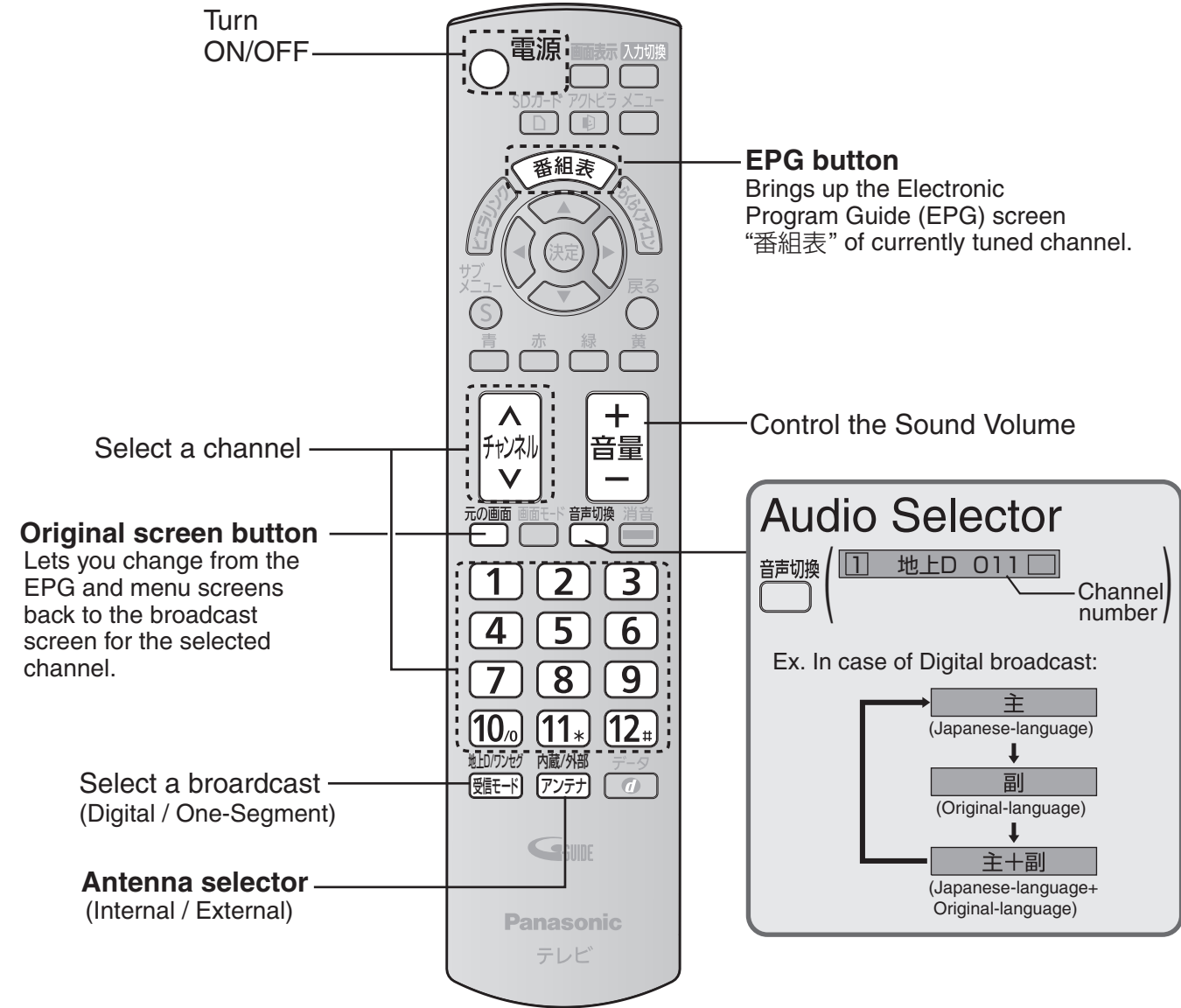
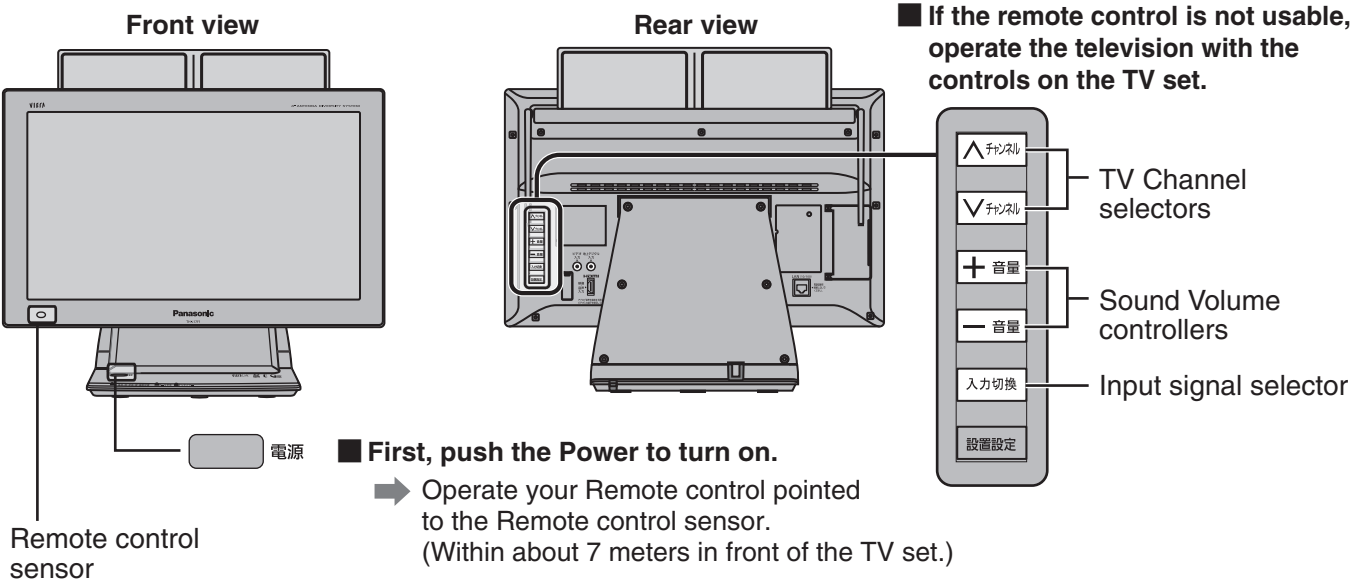
Quick Reference Guide

Basic Operations

For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

■ **If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.**

■ **First, push the Power to turn on.**

➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor. (Within about 7 meters in front of the TV set.)

仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体		
品番		TH-L17F1(17V型)
種類		地上デジタルハイビジョン液晶テレビ
使用電源		AC100 V　50／60 Hz
消費電力		39 W 本体電源「切」時　約0.1 W、リモコンで電源「切」時　約0.2 W (電源ランプ橙色／データ取得ランプが橙色／アンテナイルミネーション点灯時　約12 W)
受信可能放送		地上デジタル(CATVパススルー対応)／ワンセグ放送
音声実用最大出力		2 W(1 W + 1 W)JEITA
スピーカー		フルレンジ：φ2 cm　2個
液晶ディスプレイ(アスペクト比16：9)		17V型 画素数：水平1366×垂直768
画面寸法		幅　37.3 cm 高さ　21.0 cm 対角　42.8 cm
動作使用条件		周囲温度：0 ℃～40 ℃　　相対湿度：20 %～80 %(結露なきこと)
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1系統 映像：1 V[p-p](75 Ω) 音声：左・右　0.5 V[rms]
	HDMI入力	●HDMI端子1系統　※本機はビエラリンク(HDMI) Ver.4に対応しています。 対応信号について(☞ 106ページ)
	その他	●ヘッドホン／イヤホン(16～32 Ω推奨) ●SDメモリーカード挿入口(SDHCメモリーカード対応) ●LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)
外形寸法(左右のアンテナ可動範囲含む)		幅　43.0 cm (61.7 cm) 高さ 39.0 cm (43.5 cm) 奥行 17.4 cm (19.2 cm)
質量		約5.0 kg
キャビネット材質		樹脂
角度調整範囲		上向き：約10°、下向き：約5°

●テレビのV型(17V型)は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

リモコン(品番：N2QAYB000411)	使用電源	DC3 V(単3形乾電池2コ)	操作距離	約7 m以内(テレビ正面距離)
	質量	約140 g(乾電池含)	操作範囲	左右各約30°以内 上下各約20°以内

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
● 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

修理を依頼されるとき

114～119ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	地上デジタル ハイビジョン液晶テレビ
品番	TH-L17F1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9700
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	所在地	電話
石川	金沢市玉鉾2丁目266番地	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1108

さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 130～135ページ）